

注3

大学番号：073

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

意見伺い

九州大学 共創学部 共創学科

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州大学
平成30年5月1日現在

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に
()書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(◇◇学部(平成◇◇年度より学部名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学新設の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成29年3月31日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

共創学部

＜共創学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	35
4. AC対象学部等を含む大学等の状況	36
5. 教員組織の状況	42
6. 留意事項等に対する履行状況等	113
7. その他全般的事項	114

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 九州大学

(2) 大学名 九州大学

(3) 大学の位置

〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744番地
(〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6丁目10番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(クボ チハル) 久保 千春 (平成26年10月1日)		
学部長	(オサナイ ヤスヒト) 小山内 康人 (平成30年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成29年度に報告済の内容 → (29)
平成30年度に報告する内容 → (30)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 - ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成27年度開設の4年制の学科の場合(平成30年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
共創学部 共創学科 学士(学術)	文学関係 社会学・社会福祉学関係 法学関係 理学関係	4年	105人	年次 人	420人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には, 「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	105人 () []	0人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	0.99倍	
志願者数	469 () [10]	() () []										
受験者数	457 () [9]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
合格者数	108 () [3]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
B 入学者数	104 () [3]	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	0.99											

- (注) ・ 数字は, 平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	104 [3] (-)	0 [-] (-)	[] ()						
2年次	/		[] ()						
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	104 [3] (-)		[] ()		[] ()		[] ()		

- (注) ・ 数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由
			入学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数	
平成30年度	104 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
平成31年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
平成32年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
平成33年度	人	人	平成30年度	人	人	
			平成31年度	人	人	
			平成32年度	人	人	
			平成33年度	人	人	
合 計	104 人	0 人				

(注)・数字は、平成30年5月1日現在の数字を記入してください。

- 各年度の在学者数については、該当年度に在学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数や退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{104} = \boxed{0} \%$$

【平成31年度】

$$\frac{\text{平成31年度の退学者数(a)}}{\text{平成31年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} \%$$

【平成32年度】

$$\frac{\text{平成32年度の退学者数(a)}}{\text{平成32年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} \%$$

【平成33年度】

$$\frac{\text{平成33年度の退学者数(a)}}{\text{平成33年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<共創学部 共創学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
基幹教育科目 (基幹教育セミナー)	基幹教育セミナー	1前②	1			4	3	2	1		42
基幹教育科目 (課題協学科目)	課題協学	1後③~④	2.5				1				17
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Intensive English: Global Issues RW 1	1前①	1								4
	Intensive English: Global Issues RW 2	1前②	1								4
	Intensive English: Global Issues LS 1	1前①	1			1					3
	Intensive English: Global Issues LS 2	1前②	1			1					3
	Intensive English: Japanese Issues 1	1後③	1			1					5
	Intensive English: Japanese Issues 2	1後④	1			1					5
	Intensive English: Academic Issues 1	1前①	1			1	1				2
	Intensive English: Academic Issues 2	1前②	1			1	1				2
	Intensive English: Academic Issues 3	1後③	1			1	1				2
	Intensive English: Academic Issues 4	1後④	1			1	1				2
	学術英語ゼミ・リー ディング・リスニン グ	2前①~②		2							1

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
基幹教育科目 (基幹教育セミナー)	基幹教育セミナー	1前②	1				8	4	1	1	40
基幹教育科目 (課題協学科目)	課題協学科目	1後③~④	2.5				2	0			9
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Intensive English: Global Issues RW 1	1前①	1								4
	Intensive English: Global Issues RW 2	1前②	1								4
	Intensive English: Global Issues LS 1	1前①	1				0				4
	Intensive English: Global Issues LS 2	1前②	1				0				4
	Intensive English: Japanese Issues 1	1後③	1				0				5
	Intensive English: Japanese Issues 2	1後④	1				0				5
	Intensive English: Academic Issues 1	1前①	1			1	1				2
	Intensive English: Academic Issues 2	1前②	1			1	1				1
	Intensive English: Academic Issues 3	1後③	1			1	1				2
	Intensive English: Academic Issues 4	1後④	1			1	1				2
	学術英語C・テー マベース	2前①~②		1							1

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	学術英語ゼミ・ライティング・スピーキング	2前①～②		2								2
	学術英語ゼミ・オーラル・コミュニケーション	2前①～②		2		1						1
	Integrated Courses: Beginners A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Beginners B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Elementary 1A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Elementary 1B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Elementary 2A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Elementary 2B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Pre-Intermediate A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Pre-Intermediate B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 1A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 1B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 2A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 2B	1・2前②・後④		1								1
Integrated Courses: Pre-Advanced A	1・2前①・後③		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	学術英語C・スキルベース	2前①～②		1								2
	学術英語C・集中演習	2前①～②		2		1						1
	Integrated Courses: Beginners A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Beginners B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Elementary 1A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Elementary 1B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Elementary 2A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Elementary 2B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Pre-Intermediate A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Pre-Intermediate B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 1A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 1B	1・2前②・後④		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 2A	1・2前①・後③		1								1
	Integrated Courses: Intermediate 2B	1・2前②・後④		1								1
Integrated Courses: Pre-Advanced A	1・2前①・後③		1								1	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基幹 教育科目 (言語文化基礎科目)	Integrated Courses: Pre-Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Integrated Courses: Advanced A	1・2 前 ①・ 後③	1								1
	Integrated Courses: Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Kanji Courses: Elementary 1A	1・2 前 ①・ 後③	1								1
	Kanji Courses: Elementary 1B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Kanji Courses: Elementary 2A	1・2 前 ①・ 後③	1			1					
	Kanji Courses: Elementary 2B	1・2 前 ②・ 後④	1			1					
	Kanji Courses: Pre-Intermediate A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Intermediate B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 1A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 1B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 2A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 2B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Advanced A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任 ・ 兼担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
基幹 教育科目 (言語文化基礎科目)	Integrated Courses: Pre-Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Integrated Courses: Advanced A	1・2 前 ①・ 後③	1								1
	Integrated Courses: Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Kanji Courses: Elementary 1A	1・2 前 ①・ 後③	1								1
	Kanji Courses: Elementary 1B	1・2 前 ②・ 後④	1								1
	Kanji Courses: Elementary 2A	1・2 前 ①・ 後③	1			1					
	Kanji Courses: Elementary 2B	1・2 前 ②・ 後④	1			1					
	Kanji Courses: Pre-Intermediate A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Intermediate B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 1A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 1B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 2A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Intermediate 2B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Advanced A	1・2 前 ①・ 後③	1				1				
	Kanji Courses: Pre-Advanced B	1・2 前 ②・ 後④	1				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Kanji Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③		1			1				
	Kanji Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④		1			1				
	Speaking Courses : Elementary 2A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Elementary 2B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Intermediate A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Intermediate B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 1A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 1B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 2A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 2B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Advanced A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Advanced B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④		1						1	
Writing Courses : Intermediate 1A	1・2 前①・ 後③		1		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置				兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Kanji Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③		1			1				
	Kanji Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④		1			1				
	Speaking Courses : Elementary 2A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Elementary 2B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Intermediate A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Intermediate B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 1A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 1B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 2A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Intermediate 2B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Advanced A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Pre- Advanced B	1・2 前②・ 後④		1						1	
	Speaking Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③		1						1	
	Speaking Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④		1						1	
Writing Courses : Intermediate 1A	1・2 前①・ 後③		1		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Writing Courses : Intermediate 1B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Intermediate 2A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Intermediate 2B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Pre-Advanced A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Pre-Advanced B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	ドイツ語 I	1前 ①～ ②	2								1	
	ドイツ語 II	1後 ③～ ④	2								1	
	フランス語 I	1前 ①～ ②	2								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	Writing Courses : Intermediate 1B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Intermediate 2A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Intermediate 2B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Pre-Advanced A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Pre-Advanced B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	Writing Courses : Advanced A	1・2 前①・ 後③	1			1						
	Writing Courses : Advanced B	1・2 前②・ 後④	1			1						
	ドイツ語 I	1前 ①～ ② 1後 ③～ ④	2									3
	ドイツ語 II	1前 ①～ ② 1後 ③～ ④	2									3
	ドイツ語 III	2前 ①～ ②	2									2
ドイツ語プラクティ クム I	1後 ③～ ④	2									2	
ドイツ語プラクティ クム II	2前 ①～ ②	2									1	
フランス語 I	1前 ①～ ②	2								2		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	フランス語 II	1後 ③~ ④		2								2
	中国語 I	1前 ①~ ②		2								2
	中国語 II	1後 ③~ ④		2								2
	ロシア語 I	1前 ①~ ②		2								1
	ロシア語 II	1後 ③~ ④		2								1
	韓国語 I	1前 ①~ ②		2								2
	韓国語 II	1後 ③~ ④		2								2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化基礎科目)	フランス語 II	1後 ③~ ④		2								4
	フランス語 III	2前 ①~ ②		2								2
	フランス語プラティク I	1後 ③~ ④		2								1
	フランス語プラティク II	2前 ①~ ②		2								1
	中国語 I	1前 ①~ ②		2								9
	中国語 II	1後 ③~ ④		2								9
	中国語 III	2前 ①~ ②		2								3
	中国語実践 I	1後 ③~ ④		2								1
	中国語実践 II	2前 ①~ ②		2								4
	ロシア語 I	1前 ①~ ②		2								2
ロシア語 II	1後 ③~ ④		2								2	
ロシア語 III	2前 ①~ ②		2								1	
ロシア語フォーラム	1後 ③~ ④		2								1	
韓国語 I	1前 ①~ ②		2								4	
韓国語 II	1後 ③~ ④		2								4	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（言語文化基礎科目）	スペイン語 I	1前①～②	2								1
	スペイン語 II	1後③～④	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（言語文化基礎科目）	韓国語Ⅲ	2前①～②	2								2
	韓国語フォーラム	1後③～④	2								1
	スペイン語 I	1前①～②	2								5
	スペイン語 II	1後③～④	2								5
	スペイン語Ⅲ	2前①～②	2								3
	スペイン語フォーラム	1後③～④	2								1
基幹教育科目（言語文化自由選択科目）	入門ドイツ語 I	2前①～②	2								1
	ドイツ語オーラル・リスニング演習 I	2前①～②	2								1
	ドイツ語オーラル・リスニング演習 II	2前①～②	2								1
	ドイツ語表現・読解演習 I	2前①～②	2								1
	ドイツ語表現・読解演習 II	2前①～②	2								1
	入門フランス語 I	2前①～②	2								1
	入門フランス語 II	2前①～②	2								1
	フランス語実用会話	2前①～②	2								1
	フランス語読解・作文コース	2前①～②	2								1
	フランス語圏の言語と文化	2後③～④	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (言語文化自由選択科目)	入門中国語Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	入門中国語Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	中国語オーラル・リスニング演習Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	中国語オーラル・リスニング演習Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	中国語表現・読解演習Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	中国語表現・読解演習Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	入門ロシア語Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	入門ロシア語Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	入門韓国語Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	入門韓国語Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	韓国語表現・読解演習Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	韓国語表現・読解演習Ⅱ	2後 ③～④		2								1
	入門スペイン語Ⅰ	2前 ①～②		2								1
	入門スペイン語Ⅱ	2後 ③～④		2								1
表現スペイン語	2後 ③～④		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目（文系ディシプリン科目）	哲学・思想入門	1前 ①～ ②	2									1
	先史学入門	1前 ①～ ②・ 後③ ～④	2		1							
	歴史学入門	1前 ①～ ②	2									1

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目（言語文化自由選択科目）	スペイン語圏の言語と文化	2前 ①～ ②	2									1
	入門インドネシア語Ⅰ	2前 ①～ ②	2									1
	入門インドネシア語Ⅱ	2後 ③～ ④	2									1
	入門イタリア語Ⅰ	2前 ①～ ②	2									1
	入門イタリア語Ⅱ	2後 ③～ ④	2									1
	速習オランダ語	1前 ①～ ②	2									1
	速習エスペラント	1前 ①～ ②	2									1
基幹教育科目（言語文化古典語科目）	古典ギリシア語Ⅰ	1前 ①～ ②	2									1
	古典ギリシア語Ⅱ	1後 ③～ ④	2									1
	ラテン語Ⅰ	1前 ①～ ②	2									1
	ラテン語Ⅱ	1後 ③～ ④	2									1
基幹教育科目（文系ディシプリン科目）	哲学・思想入門	1前 ①～ ②・ 後③ ～④	2									3
	社会思想史	1後 ③～ ④	2									1
	先史学入門	1前 ①～ ②・ 後③ ～④	2		1							
	歴史学入門	1前 ①～ ②・ 後③ ～④	2									4

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目（文系ディシプリン科目）	文学・言語学入門	1前①～②		2							1	
	芸術学入門	1前①～②、後③～④		2							1	
	地理学入門	1後③～④		2		1						
	社会学入門	1前①～②、後③～④		2							1	
	心理学入門	1前①～②、後③～④		2							1	
	現代教育学入門	1前①		1							1	
	教育基礎学入門	1前②		1							1	
	法学入門	1前①～②		2							1	
	政治学入門	1前①～②		2		1						
	経済学入門	1前①～②、後③～④		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目（文系ディシプリン科目）	文学・言語学入門	1前①～②、後③～④		2								6
	芸術学入門	1前①～②、後③～④		2								2
	文化人類学入門	1後③～④		2								2
	地理学入門	1後③～④		2		1						
	社会学入門	1前①～②、後③～④		2								2
	心理学入門	1前①～②、後③～④		2								2
	現代教育学入門	1後③		1								3
	教育基礎学入門	1後④		1								3
	法学入門	1前①～②、後③～④		2								2
	政治学入門	1前①～②、後③～④		2		1						1
経済学入門	1後③～④		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (文系ディシプリン科目)	経済史入門	1前①～ ②・後③ ～④	2								1
	The Law and Politics of International Society	1後③～ ④	2								1
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	デザイン思考	1前①～ ②・後③ ～④	1								1
	情報科学	1後③～ ④	1.5		1						1
	プログラミング演習	1後③～ ④	1								2
	社会と数理科学	1前②・ 後③	1								1
	微分積分学	1後③～ ④	1.5								1
	微分積分学・同演習A	1前①～ ②	1.5								1
	微分積分学・同演習B	1後③～ ④	1.5								1
	微分積分学・同演習I	1前①～ ②	1.5								1
	微分積分学・同演習II	1後③～ ④	1.5								2
	線形代数	1前①～ ②	1.5								1
	線形代数学・同演習A	1前①～ ②	1.5								1
	線形代数学・同演習B	1後③～ ④	1.5								1
	数学演習IA	1前①～ ②	1								1
	数学演習IB	1後③～ ④	1								1
	数学演習II	2前①～ ②	1								1
数理統計学	1前①～ ②	1.5								1	
身の回りの物理学A	1前①・ 後④	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (文系ディシプリン科目)	経済史入門	1後③～ ④	2								1
	The Law and Politics of International Society	1後③～ ④	2								1
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	デザイン思考	1前①・ ②・後③・ ④	1			1					2
	情報科学	1後③～ ④	1.5			1					2
	プログラミング演習	1前①～ ②・後③ ～④	1								2
	社会と数理科学	1後③・ ④	1								2
	微分積分学	1後③～ ④	1.5								4
	微分積分学・同演習A	1前①～ ②	1.5								9
	微分積分学・同演習B	1後③～ ④	1.5								9
	微分積分学・同演習I	1前①～ ②	1.5								2
	微分積分学・同演習II	1後③～ ④	1.5								4
	微分積分学・同演習III	2前①～ ②	1.5								6
	線形代数	1前①～ ②	1.5								4
	線形代数学・同演習A	1前①～ ②	1.5								15
	線形代数学・同演習B	1後③～ ④	1.5								13
	数学演習IA	1前①～ ②	1								2
	数学演習IB	1後③～ ④	1								2
数学演習II	2前①～ ②	1								3	
数理統計学	2前①～ ②・後③ ～④	1.5								8	
身の回りの物理学A	1前①・ ②・後③・ ④	1								2	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	身の回りの物理学B	1前①、②、後④	1								1
	物理学概論A	1前①～②、1後③～④	1.5								1
	物理学概論B	1前①～②、1後③～④	1.5			1					
	物理学概論A演習	1前①～②、1後③～④	1								1
	物理学概論B演習	1前①～②、1後③～④	1								1
	基幹物理学 I A	1前①～②、1後③～④	1.5								1
	基幹物理学 I B	1前①～②、1後③～④	1.5								1
	基幹物理学 I A演習	1前①～②、1後③～④	1								1
	基幹物理学 I B演習	1前①～②、1後③～④	1								1
	物理学の進展	2前①～②、2前①～②	1.5								1
	基幹物理学 II	2前①～②、2前①～②	1.5								1
	電気電子工学入門	2前①～②、2後③～④	2								1
	原子核物理学	2前①～②、2後③～④	2								1
	身の回りの化学	1前①～②	1								1
	基礎化学	1前①～②	1.5								1
	無機物質化学	1後③～④	1.5								1
	有機物質化学	1後③～④	1.5								1
	基礎化学結合論	1後③～④	1.5								1
	基礎化学熱力学	1後③～④	1.5								1
	現代化学	2前①～②、2前①～②	1.5								1
基礎生化学	2前①～②、2後③～④	1.5								1	
機器分析学	2前①～②、2後③～④	2								1	
生命の科学A	1後④	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	身の回りの物理学B	1前①、②、後③、④	1								2
	物理学概論A	1前①～②、1後③～④	1.5								1
	物理学概論B	1前①～②、1後③～④	1.5			0					1
	物理学概論A演習	1前①～②、1後③～④	1								1
	物理学概論B演習	1前①～②、1後③～④	1								2
	基幹物理学 I A	1前①～②、1後③～④	1.5								6
	基幹物理学 I B	1前①～②、1後③～④	1.5								10
	基幹物理学 I A演習	1前①～②、1後③～④	1								8
	基幹物理学 I B演習	1前①～②、1後③～④	1								2
	力学演習	1後③～④	1								1
	物理学の進展	2前①～②、2前①～②	1.5								3
	基幹物理学 II	2前①～②、2前①～②	1.5								5
	電気電子工学入門	2前①～②、2後③～④	2								1
	原子核物理学	2前①～②、2後③～④	2								1
	身の回りの化学	1前①、②、後③、④	1								4
	基礎化学	1前①～②	1.5								1
	無機物質化学	1前①～②、後③～④	1.5								3
	有機物質化学	1前①～②、後③～④	1.5								2
	基礎化学結合論	1前①～②、後③～④	1.5								2
	基礎化学熱力学	1後③～④	1.5								1
現代化学	2前①～②、2前①～②	1.5								1	
基礎生化学	2前①～②、2後③～④	1.5								2	
機器分析学	2前①～②、2後③～④	2								2	
生命の科学A	1前①、②	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	生命の科学B	1前②		1								1
	基礎生物学概要	1前①～②		1.5								1
	細胞生物学	1前①～②		1.5								1
	集団生物学	1前①～②		1.5								1
	分子生物学	2前①～②		1.5								1
	生態系の科学	2前①～②		1.5								1
	地球と宇宙の科学	1前①～②、 後③～④		1								1
	地球科学	1後③		1								1
	最先端地球科学	2前①～②		1								1
	宇宙科学概論	2前①～②		1.5								1
	図形科学	1前①～②		1.5								1
	空間表現実習 I	1前①～②		2								1
	世界建築史	2前①		2								1
	日本建築史	2前②		2								1
	建築デザイン	2後③～④		2								1
コンピュータープログラミング入門	2後③		1								1	
自然科学総合実験(基礎)	1前①～②		1								1	
自然科学総合実験(発展)	1前①～②		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (理系ディシプリン科目)	生命の科学B	1前①、 ②、後③、 ④		1								5
	基礎生物学概要	1後③～④		1.5								2
	細胞生物学	1前①～②、 後③～④		1.5								7
	集団生物学	1後③～④		1.5								1
	分子生物学	2前①～②		1.5								13
	生態系の科学	2前①～②		1.5								1
	地球と宇宙の科学	1前①、 ②、③、 ④		1			1					1
	地球科学	1前①、 1後③		1								2
	最先端地球科学	2前①～②		1			1	1	1	1		3
	宇宙科学概論	2前①～②		1.5								3
	図形科学	1前①～②、 後③～④		1.5								6
	空間表現実習 I	1後③～④		2								1
	空間表現実習 II	1後③～④		2								7
	世界建築史	2前①		2								2
	日本建築史	2前②		2								1
建築デザイン	2後③～④		2								2	
デザイン史	2後③～④		2								1	
コンピュータープログラミング入門	2後③		1								1	
自然科学総合実験(基礎)	1後③		1								11	
自然科学総合実験(発展)	1後④		1								10	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（サイバーセキュリティ科目）	サイバーセキュリティ基礎論	1前①・②	1								1
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	健康・スポーツ科学演習	1前①・②	1								2
基幹教育科目（総合科目）	アカデミック・フロンティア I	1前①	1								1
基幹教育科目（総合科目）	アカデミック・フロンティア II	1前②	1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（サイバーセキュリティ科目）	サイバーセキュリティ基礎論	1前①	1								2
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	健康・スポーツ科学演習	1前①・②	1								4
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	身体運動科学実習 I	1後③・④		1							15
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	身体運動科学実習 II	2前①・②		1							7
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	身体運動科学実習 III	2後③・④・⑤ 3前①・②		1							3
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	身体運動科学実習 IV	2後③・④・⑤ 3前①・②		1							3
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	健康・スポーツ科学講義 I A	1後③		1							1
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	健康・スポーツ科学講義 I B	1後④		1							1
基幹教育科目（健康・スポーツ科目）	健康・スポーツ科学講義 II	2前①・②		2							1
基幹教育科目（総合科目）	アカデミック・フロンティア I	1前①		1							3
基幹教育科目（総合科目）	アカデミック・フロンティア II	1前②		1							3
基幹教育科目（総合科目）	大学とは何か I	1前①		1							2
基幹教育科目（総合科目）	大学とは何か II	1前②		1							6
基幹教育科目（総合科目）	九州大学の歴史 I	1後⑤		1							2

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	女性学・男性学 I	1前①		1								1
	女性学・男性学 II	1前②		1								1
	日本事情	1前①～②		2								1
	社会連携活動論: ボランティア	1前①		1								1
	社会連携活動論: インターンシップ	1前②		1								1
	Law in Everyday Life B	1後④		1								1
	バリアフリー支援 入門	1前①～②		1								1
	ユニバーサルデザ イン研究	1前①～②		1								1
	アクセシビリティ入 門	1後③～④		1								1
	人と人をつなぐ技 法	1後③～④		1								1
	コミュニケーション 入門	1前①		1								1
	体験してわかる自 然科学	1後③、④		1								1
	健康疫学・内科学 から見たキャンパ スライフ	1後③		1								1
	心理学・精神医学 から見たキャンパ スライフ	1後③		1								1
	アジア埋蔵文化財 学A	1前①		1		1						
	アジア埋蔵文化財 学B	1前②		1			1					
	韓国・朝鮮研究の 最前線 I	1後③		1		1						
	韓国・朝鮮研究の 最前線 II	1後④		1		1						
	グローバル社会を 生きる I	1後④		1								1
	グローバル社会を 生きる II	1後④		1								1
	社会参加のための 日本語教育 I	1前①		1								1
	社会参加のための 日本語教育 II	1後③		1								1
	フィールドに学ぶA	1後③		1			1					1
現代企業分析	1後③、④		1								1	
現代経済事情	1後③、④		1								1	
ことばの科学	1前①		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	九州大学の歴史 II	1後④		1								2
	女性学・男性学 I	1前①		1								5
	女性学・男性学 II	1前②		1								6
	日本事情	1前①～②		2								1
	社会連携活動論: ボランティア	1前②		1								1
	社会連携活動論: インターンシップ	1前①		1								1
	Law in Everyday Life A	1後③		1								1
	Law in Everyday Life B	1後④		1								1
	バリアフリー支援 入門	1後③		1								1
	ユニバーサルデザ イン研究	1前①		1								1
	アクセシビリティ入 門	1前②		1								1
	アクセシビリティ支 援入門	1後③		1								1
	人と人をつなぐ技 法	1後③		1								1
	コミュニケーション 入門	1前①		1								1
	体験してわかる自 然科学	1後③、④		1								1
	健康疫学・内科学 から見たキャンパ スライフ	1後③		1								7
	心理学・精神医学 から見たキャンパ スライフ	1後④		1								7
	アジア埋蔵文化財 学A	1前①		1			1					
	アジア埋蔵文化財 学B	1前②		1				1				
	韓国・朝鮮研究の 最前線 I	1後③		1		1						
	韓国・朝鮮研究の 最前線 II	1後④		1		1						
	グローバル社会を 生きる I	1後④		1								1
	グローバル社会を 生きる II	1後④		1								1
社会参加のための 日本語教育 I	1後③		1								1	
社会参加のための 日本語教育 II	1後④		1								1	
フィールドに学ぶA	1後③		1				0				1	
フィールドに学ぶ B	1後④		1								1	
現代企業分析	1前①～②		1								1	
現代経済事情	1前①～②		1								1	
ことばの科学	1前①		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	水の科学	1後③		2								1
	数理医学	1後③		1								1
	医療倫理学Ⅰ	1後③		1								1
	医療倫理学Ⅱ	1後④		1								1
	科学の進歩と女性 科学者Ⅰ	1後③		1								1
	科学の進歩と女性 科学者Ⅱ	1後④		1								1
	糸島の水と土と緑 Ⅰ	1前①		1								1
	糸島の水と土と緑 Ⅱ	1前②		1								1
	命のあり方・尊さと 食の連関	1前①～ ②		2								1
	食肉加工の理論と 実践 -食への理 解を深める-	1後③～ ④		2								1
	先進的植物生産シ ステム概論Ⅰ	1後③		1								1
	先進的植物生産シ ステム概論Ⅱ	1後④		1								1
	体験的農業生産 学入門	1後③～ ④		1								1
	農のための植物- 環境系輸送現象 論	1後③		1								1
	サイバーセキュリ ティ演習	1前②、 後③、 ④		1								1
	セキュリティエン 지니어リング演習 (サーバー構築 編)	1前②		1								1
	セキュリティエン 지니어リング演習 (ハードウェア設 計編)	1後③		1								1
	セキュリティエン 지니어リング演習 (IoTセキュリティ 編)	1後④		1								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	外国語プレゼン テーション	1後③～ ④		1								1
	水の科学	1後③		2								1
	医療倫理学Ⅰ	1後③		1								3
	医療倫理学Ⅱ	1後④		1								1
	バイオエシックス 入門	1前②		1								2
	科学の進歩と女性 科学者Ⅰ	1後①		1								1
	科学の進歩と女性 科学者Ⅱ	1後②		1								1
	糸島の水と土と緑 Ⅰ	1前①		1								6
	糸島の水と土と緑 Ⅱ	1前②		1								6
	命のあり方・尊さと 食の連関	1前①～ ②		2								2
	食肉加工の理論と 実践 -食への理 解を深める-	1後③～ ④		2								2
	先進的植物生産シ ステム概論Ⅰ	1後③		1								1
	先進的植物生産シ ステム概論Ⅱ	1後④		1								1
	体験的農業生産 学入門	1後③～ ④		1								5
	農のための植物- 環境系輸送現象 論	1後③		1								2
	農のための最適 環境制御	1前①		1								7
	食科学の新展開	1前①		1								9
	作物生産とフロン ティア研究	1後③		1								3
	持続可能な農業 生産・食料流通シ ステム	1後③		1								5
農業と微生物	1後④		1								3	
企業から見たサイ バーセキュリティ	1前②、 後④		1								1	
サイバーセキュリ ティ演習	1前①～ ②		1								1	
セキュリティエン 지니어リング演習 (サーバー構築 編)	1前①～ ②		1								1	
セキュリティエン 지니어リング演習 (ハードウェア設 計編)	1後③～ ④		1								1	
セキュリティエン 지니어リング演習 (IoTセキュリティ 編)	1後③～ ④		1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	分子の科学	1後③～④		2								1
	Contemporary American Society:A Sociological Introduction	1後④		1								1
	アイデア・ラボ I	1前①		2								1
	アントレプレナーシップ入門	1前①・後③		2								1
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	共創発想法	2後③		2		1						
	機械学習と人工知能	2後③		1			1					
	データマイニングと情報可視化	2後④		1			1					
	動的現象の科学	3前①		2			1					
	誘導現象の科学	3前②		2		1						
	科学の歴史A	2前①		1			1					
	科学の歴史B	2前②		1			1					
	科学の基礎(哲学的考察)	2後③		1			1					
	脳情報科学入門	3前①		1								1
	認知心理学	2後④		1								1
	Brain and Mind	2後③		2		1						
	現代社会 I	2前①～②		2								1
	現代社会 II	2後③～④		2			1					
	現代社会 III	2前①～②		2								1
現代史 I	2前①～②		2		1							
現代史 II	2後③～④		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基幹教育科目 (総合科目)	分子の科学	1後③～④		2								1
	Contemporary American Society:A Sociological Introduction	1後④		1								1
	アイデア・ラボ I	1前②		2								1
	アントレプレナーシップ入門	1前①・後③		2								3
	少人数セミナー	1前①・②		1								8
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	共創発想法	2後③		2		1						
	機械学習と人工知能	2後③		1			1					
	データマイニングと情報可視化	2後④		1			1					
	動的現象の科学	3前①		2			1					
	誘導現象の科学	3前②		2		1						
	科学の歴史A	2前①		1			1					
	科学の歴史B	2前②		1			1					
	科学の基礎(哲学的考察)	2後③		1			1					
	脳情報科学入門	3前①		1								1
	認知心理学	2後④		1								1
	Brain and Mind	2後③		2		1						
	現代社会 I	2前①～②		2								1
	現代社会 II	2後③～④		2			1					
	現代社会 III	2前①～②		2								1
	現代社会 IV	2後③～④		2							1	
現代史 I	2前①～②		2		1							
現代史 II	2後③～④		2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	現代史Ⅲ	2前①～②	2								1
	EU論基礎—制度と経済—	2前①～②	2								1
	金融と経済	2後③～④	2								1
	サイバー空間デザイン	2前①～②	2								1
	芸術学概論	3前①～②	1								1
	音楽・音響論	2後③～④	2								1
	デザインと観察	2前①～②	2								1
	環境問題と自然科学	2後③～④	2								1
	環境調和型社会の構築	2前①～②	2								1
	グリーンケミストリー	2後③～④	2								1
	自然災害と防災	2後③～④	2								1
	生態系の構造と機能Ⅰ	2後③	1								1
	生態系の構造と機能Ⅱ	2後④	1								1
男女共同参画	2後③～④	2								1	
ボランティア活動Ⅰ	2通	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	現代史Ⅲ	2前①～②	2								1
	EU論基礎—制度と経済—	2前①～②	2								1
	技術と産業・企業	3前①～②	2								1
	グローバル化とアジア経済	3前①～②	2								3
	金融と経済	2後③～④	2								1
	サイバー空間デザイン	2前①～②	2								1
	芸術学概論	3前①～②	1								1
	音楽・音響論	2後③～④	2								1
	デザインと観察	2前①～②	2								1
	環境問題と自然科学	2後③～④	2								1
	環境調和型社会の構築	2前①～②	2								1
	グリーンケミストリー	2後③～④	2								1
	自然災害と防災	2後③～④	2								1
生態系の構造と機能Ⅰ	2後③	1								1	
生態系の構造と機能Ⅱ	2後④	1								1	
男女共同参画	2後③～④	2								1	
ボランティア活動Ⅰ	2通	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	ボランティア活動Ⅱ	2通	1								1
	インターンシップⅠ	2通	1								1
	インターンシップⅡ	2通	1								1
	漢方医薬学	3前①～②	1								1
	チーム医療演習	3後③～④	1								1
	バイオインフォマティクス	3後③～④	2								1
	臨床イメージング	2前①	1								1
	社会と健康	3前①～②	2								1
	アクセシビリティマネジメント研究	2前①～②	2								1
	地球の進化と環境	2後③～④	2				1				
	生物多様性と人間文化	2前①・②	1			1					1
	遺伝子組換え生物の利用と制御	2後③～④	2								1
	バイオテクノロジー詳論	2後③～④	2								1
	平和と安全の構築学	2前①	1								1
	文化と社会の理論	2前①～②	2								1
東アジアと日本—その歴史と現在—	2前①～②	2								1	
法文化学入門	2前①～②	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	ボランティア活動Ⅱ	2通	1								1
	インターンシップⅠ	2通	1								1
	インターンシップⅡ	2通	1								1
	漢方医薬学	3前①～②	1								1
	チーム医療演習	3後③～④	1								1
	バイオインフォマティクス	3後③～④	2								1
	臨床イメージング	2前①	1								1
	社会と健康	3前①～②	2								1
	アクセシビリティマネジメント研究	2前①～②	2								1
	地球の進化と環境	2後③～④	2				1				
	生物多様性と人間文化	2前①・②	1			1			1		1
	遺伝子組換え生物の利用と制御	2後③～④	2								1
	バイオテクノロジー詳論	2後③～④	2								1
	平和と安全の構築学	2前①	1								1
	文化と社会の理論	2前①～②	2								1
東アジアと日本—その歴史と現在—	2前①～②	2								1	
East Asian Images of Japan	2後③	1								1	
法文化学入門	2前①～②	2								1	
法史学入門	2前①～②	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	プレゼンテーション基礎	2前②	1								1
	レトリック基礎	2前①	1								1
	技術と倫理	2後③	1								1
	医療における倫理	2前①～②	2								1
	研究と倫理	3前①	1								1
	社会と倫理	2後④	1				1				
	インフォームドコンセント	3前①～②	1								1
	薬害	3後③～④	1								1
	臨床倫理	3後③～④	1								1
	研究企画・産学官連携特論Ⅰ	2前①	1								1
	研究企画・産学官連携特論Ⅱ	2前②	1								1
	リスクマネジメント	2後③～④	2								1
	ビジネス統計学	2前②	1								1
	社会統計学A	3後③	1								1
	社会統計学B	3後④	1								1
	社会調査法ⅠA	2前①	1								1
社会調査法ⅠB	2前②	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目 (高年次基幹教育科目)	ローマ法史	2後③～④	2								1
	東アジアの政治と社会	2前①～②	2								1
	プレゼンテーション基礎	2前②	1								1
	レトリック基礎	2前①	1								1
	技術と倫理	2後③	1								1
	医療における倫理	2前①～②	2								1
	研究と倫理	3前①	1								1
	社会と倫理	2後④	1				1		0		
	インフォームドコンセント	3前①～②	1								1
	薬害	3後③～④	1								1
	臨床倫理	3後③～④	1								1
	アントレプレナーシップ・会計/ファイナンス基礎	2前②	1								1
	アントレプレナーシップ・戦略論基礎	2前①	1								1
	アントレプレナーシップ・組織論基礎	2後③	1								1
	アントレプレナーシップ・マーケティング基礎	2後④	1								1
	事業創造デザイン特論Ⅰ	2前①	1								2
事業創造デザイン特論Ⅱ	2前②	1								2	
リスクマネジメント	2後③～④	2								1	
ビジネス統計学	2前②	1								1	
社会統計学A	3後③	1								1	
社会統計学B	3後④	1								1	
社会調査法ⅠA	2前①	1								1	
社会調査法ⅠB	2前②	1								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（高年次基幹教育科目）	社会調査法ⅡA	2後③	1								1
	社会調査法ⅡB	2後④	1								1
	日本国憲法	3前①～②・③～④	2								3
専攻教育科目（共通基礎科目）	共創デザイン思考発想法	2前①・②	1			1					
	フィールド調査法	2前①・②	1			1	3	3			
	科学論	2前①・②	1				1				
	データサイエンス基礎	2前①・②	1			1					
	複雑系科学入門	2前①～②	2				1				
	グローバル・ヒストリー	1後③・④	1								1
	グローバル・エシクス	1後③・④	1			1		1			
専攻教育科目（構想科目 エリア横断科目）	デザイン思考プログラミング演習	2後③・3前①	1								1
	デザイン思考プロセス演習	2後③・3前①	1								2
	ビッグデータ処理	2後④・3前②	1			1					
	実データ解析技法	2後③・3前①	1								1
	物理学の歴史と哲学	2後④・3前②	1				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基幹教育科目（高年次基幹教育科目）	社会調査法ⅡA	2後③	1								1
	社会調査法ⅡB	2後④	1								1
	日本国憲法	3前①～②・③～④	2								3
専攻教育科目（共通基礎科目）	共創デザイン思考発想法	2前①・②	1			1					
	フィールド調査法	2前①・②	1			1	3	3			
	科学論	2前①・②	1				1				
	データサイエンス基礎	2前①・②	1			1					
	複雑系科学入門	2前①～②	2				1				
	グローバル・ヒストリー	1後③・④	1								1
	グローバル・エシクス	1後③・④	1			1		1	0		
専攻教育科目（構想科目 エリア横断科目）	デザイン思考プログラミング演習	2後③・3前①	1								1
	デザイン思考プロセス演習	2後③・3前①	1								2
	ビッグデータ処理	2後④・3前②	1			1					
	実データ解析技法	2後③・3前①	1								2
	物理学の歴史と哲学	2後④・3前②	1				1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻教育科目 (構想科目 エリア横断科目)	地学と生物学の歴史と哲学	2後③・3前①	1			1						
	科学技術社会論	2後④・3前②	1								1	
	複雑系科学論	2後③～④	2			1						
	Thermo-Dynamical Properties	2後③	2			1						
	量子現象科学論	2後④	2			1						
	Python Programming for Analysis	2後③～④	2			1						
専攻教育科目 (構想科目 エリア基礎科目)	遺伝学と進化	2前①・後③	1			1						
	Molecular & Cell Biology	2前②・後④	1		1	1						
	Brain & Information	2前①・②	1		2							
	社会哲学論	2前②・後④	1		1	1						
	言語コミュニケーション論	2前①・②	1		1	1		1				
	社会共生論	2前②・後④	1		2	2	1					
	地域研究基礎論	2前①・後③	1			2						
	政治・経済基礎論	2前②・後④	1			1	1					
	歴史基礎論	2前①・後③	1		1	2						
	地球の理解	2後③・④	1		2	2	1					
	自然環境と社会	2前①・後③	1		2	1						
	自然災害・資源	2前①・後④	1		1							
地球環境実習	2前②・後③	1		5	2	2						
レクチャーシリーズ	2・3通	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻教育科目 (構想科目 エリア横断科目)	地学と生物学の歴史と哲学	2後③・3前①	1			1						
	科学技術社会論	2後④・3前②	1								1	
	複雑系科学論	2後③～④	2			1						
	Thermo-Dynamical Properties	2後③	2			1						
	量子現象科学論	2後④	2			1						
	Python Programming for Analysis	2後③～④	2			1						
専攻教育科目 (構想科目 エリア基礎科目)	遺伝学と進化	2前①・後③	1			1						
	Molecular & Cell Biology	2前②・後④	1		1	1						
	Brain & Information	2前①・②	1		2							
	社会哲学論	2前②・後④	1		1	1	0					
	言語コミュニケーション論	2前①・②	1		1	2	0					
	社会共生論	2前②・後④	1		2	2	1					
	地域研究基礎論	2前①・後③	1			2						
	政治・経済基礎論	2前②・後④	1			1	1					
	歴史基礎論	2前①・後③	1		1	2						
	地球の理解	2後③・④	1		3	1	1					
	自然環境と社会	2前①・後③	1		2	1						
	自然災害・資源	2前①・後④	1		1							
地球環境実習	2前②・後③	1		6	1	2						
レクチャーシリーズ	2・3通	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻教育科目 (協働科目)	共創基礎プロジェクト1	2前①	2			18	19	5	4	0	
	共創基礎プロジェクト2	2前②	2			18	19	5	4	0	
	共創プロジェクト1	3前①	2			18	19	5	4	0	
	共創プロジェクト2	3後③	2			18	19	5	4	0	
専攻教育科目 (経験科目)	異文化対応1	1前②	1				1				
	異文化対応2	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動A1	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動A2	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動B1	1・2・3・4 通	2			1					
海外活動B2	1・2・3・4 通	2			1						
専攻教育科目 (共創科目) エリア発展科目	進化生物学	3前①	1								1
	発生生物学	3前②	1			1					
	Physiology and Behavior	3後③	1			1					
	Stress and Nutrition	3前①	1			1					
	Biochemistry	3前②	1			1					
	Advanced Molecular Biology	3後③	1			1					
	病態生理	3前①	1								1
	健康の科学	3前②	1								1
	Cognitive science	3後③	1			1					
Bioethics	3前①	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻教育科目 (協働科目)	共創基礎プロジェクト1	2前①	2			19	18	4	3	0	
	共創基礎プロジェクト2	2前②	2			19	18	4	3	0	
	共創プロジェクト1	3前①	2			19	18	4	3	0	
	共創プロジェクト2	3後③	2			19	18	4	3	0	
専攻教育科目 (経験科目)	異文化対応1	1前②	1				1				
	異文化対応2	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動A1	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動A2	1・2・3・4 通	1			1					
	海外活動B1	1・2・3・4 通	2			1					
海外活動B2	1・2・3・4 通	2			1						
専攻教育科目 (共創科目) エリア発展科目	進化生物学	3前①	1								1
	発生生物学	3前②	1			1					
	Physiology and Behavior	3後③	1			1					
	Stress and Nutrition	3前①	1			1					
	Biochemistry	3前②	1			1					
	Advanced Molecular Biology	3後③	1			1					
	病態生理	3前①	1								1
	健康の科学	3前②	1								1
	Cognitive science	3後③	1			1					
Bioethics	3前①	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻教育科目 (共創科目 エリア発展科目)	生命情報科学	3前②	1		1							
	システム神経科学	3後③	1								1	
	多文化共生の世界秩序	3前①	1		1							1
	教育倫理学	3前②	1				1					
	人間社会研究法	3後③	1								2	
	言語とコミュニケーションA	3前①	1									1
	言語とコミュニケーションB	3前②	1			1						
	議論と創造のコミュニケーションA	3前①	1		1			1				
	議論と創造のコミュニケーションB	3前②	1		1			1				
	異文化とコミュニケーション	3後③	1									1
	メディアとコミュニケーション	3前①	1		1							1
	先史社会を知るA	3前②	1		1							
	先史社会を知るB	3後③	1				1					
	国際福祉論	3後③	1		1							
	生き方の人類学	3前①	1			1						
	国際政治学	3前①②	2			1						
	比較地域研究	3後③	1			2						
	東アジア地域研究	3前①	1		1							1
	地域生態論	3前②	1		1							1
	開発経済学	3後③	1				1					1
国際関係論	3前①	1			1						1	
国家と政治	3前②	1		1	1					2		
日本経済史	3後③	1									1	
埋蔵文化財から見える世界	3前①	1			1							
地域史	3前②	1			1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専攻教育科目 (共創科目 エリア発展科目)	生命情報科学	3前②	1		1							
	システム神経科学	3後③	1									1
	多文化共生の世界秩序	3前①	1		1							1
	教育倫理学	3前②	1				1	0				
	人間社会研究法	3後③	1								2	
	言語とコミュニケーションA	3前①	1									1
	言語とコミュニケーションB	3前②	1				1					
	議論と創造のコミュニケーションA	3前①	1		1		1	0				
	議論と創造のコミュニケーションB	3前②	1		1		1	0				
	異文化とコミュニケーション	3後③	1									1
	メディアとコミュニケーション	3前①	1		1							1
	先史社会を知るA	3前②	1		1							
	先史社会を知るB	3後③	1				1					
	国際福祉論	3後③	1		1							
	生き方の人類学	3前①	1			1						
	国際政治学	3前①②	2			1						
	比較地域研究	3後③	1			2						
	東アジア地域研究	3前①	1		1							1
	地域生態論	3前②	1		1							1
	開発経済学	3後③	1				1					1
国際関係論	3前①	1			1						1	
国家と政治	3前②	1		1	1					2		
日本経済史	3後③	1									1	
埋蔵文化財から見える世界	3前①	1			1							
地域史	3前②	1			1						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻教育科目 (共創科目 エリア発展科目)	比較史	3後③	1								2
	地球物質科学	3前①	1			1		1			
	大気海洋科学	3前②	1								1
	地球の変動	3後③	1			1	1				
	社会の中の地球科学	3前①	1				1		1		
	地盤学と災害	3前②	2			1					
	生物多様性科学	3前①	1			1			1		
	保全遺伝学	3前②	1								1
	環境保全・再生	3後③	1								1
	流域環境学	3前①	1								1
	環境地理学	3前②	1			1		1			
	環境都市政策	3後③	1								1
	東アジアの経済地理学	3前①	1								1
環境ガバナンス	3前②	1				1				1	
専攻教育科目 (ディグリープロジェクト科目)	ディグリープロジェクト1	3後④	2			18	19	5	4		
	ディグリープロジェクト2	4通	5			18	19	5	4		
	ディグリープロジェクト3	4後④	2			18	19	5	4		

科目区分	授業科目の名称	配当年次 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専攻教育科目 (共創科目 エリア発展科目)	比較史	3後③	1								2
	地球物質科学	3前①	1			1		1			
	大気海洋科学	3前②	1								1
	地球の変動	3後③	1				2	0			
	社会の中の地球科学	3前①	1				1		1		
	地盤学と災害	3前①~②	2			1					
	生物多様性科学	3前①	1			1			1		
	保全遺伝学	3前②	1								1
	環境保全・再生	3後③	1								1
	流域環境学	3前①	1								1
	環境地理学	3前②	1			1		1			
	環境都市政策	3後③	1								1
	東アジアの経済地理学	3前①	1								1
環境ガバナンス	3前②	1				1				1	
専攻教育科目 (ディグリープロジェクト科目)	ディグリープロジェクト1	3後④	2				19	18	4	3	
	ディグリープロジェクト2	4通	5				19	18	4	3	
	ディグリープロジェクト3	4後④	2				19	18	4	3	

- (注) ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。
- その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。
- ・ 1ページ目には認可時又は届出時と平成30年度の表を記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。
- (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・当該科目の教育体制充実のため、「基幹教育セミナー」の専任教員の配置を「教授4」から「教授8」に変更し、講師の准教授への昇任により、「准教授3」から「准教授4」、「講師2」から「講師1」に変更。また、担当教員の学外転出のため、兼任・兼任教員数を「42」から「40」に変更。
- ・「課題協学」を「課題協学科目」に変更し、当該科目のクラス編成の見直しに伴い、専任教員数を「准教授1」から「教授2」に、兼任・兼任教員数を「17」から「9」に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「Intensive English Global Issues LS1」、「Intensive English Global Issues LS2」の専任教員等の配置を「教授1名、兼任・兼任教員3名」から「兼任・兼任教員4名」に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「Intensive English Japanese Issues 1」の専任教員等の配置を「教授1名、兼任・兼任教員5名」から「兼任・兼任教員5名」に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「Intensive English Japanese Issues 2」の専任教員等の配置を「教授1名、兼任・兼任教員5名」から「兼任・兼任教員5名」に変更。
- ・クラス編成の見直しに伴い、「Intensive English Academic Issues 2」の専任教員等の配置を「教授1名、准教授1名、兼任・兼任教員2名」から「教授1名、准教授1名、兼任・兼任教員1名」に変更。
- ・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語ゼミ・リーディング・リスニング」から「学術英語C・テーマベース」に変更。
- ・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語ゼミ・ライティング・スピーキング」から「学術英語C・スキルベース」に変更。
- ・学内カリキュラムの見直しにより、科目名称を「学術英語ゼミ・オーラル・コミュニケーション」から「学術英語C・集中演習」に変更。
- ・学生の科目履修の機会を増大するため、「ドイツ語Ⅰ」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年前期①～②、1年後期③～④」に変更し、当該科目の教育体制充実のため、兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更
- ・学生の科目履修の機会を増大するため、「ドイツ語Ⅱ」の配当年次を「1年前期③～④」から「1年前期①～②、1年後期③～④」に変更し、当該科目の教育体制充実のため、兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更
- ・科目の教育体制充実のため、「ドイツ語Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語プラクティクムⅠ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語プラクティクムⅡ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「フランス語Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「2名」から「4名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語Ⅲ」を開設する。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語プラクティクⅠ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語プラクティクⅡ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「2名」から「9名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「中国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「2名」から「9名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語実践Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語実践Ⅱ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「ロシア語Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「ロシア語Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ロシア語Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ロシア語フォーラム」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「韓国語Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「2名」から「4名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「韓国語Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「2名」から「4名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「韓国語Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「韓国語フォーラム」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「スペイン語Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「5名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「スペイン語Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「5名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「スペイン語Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「スペイン語フォーラム」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「言語文化自由選択科目」の科目区分を追加。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門ドイツ語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語オーラル・リスニング演習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語オーラル・リスニング演習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語表現・読解演習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ドイツ語表現・読解演習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門フランス語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門フランス語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語実用会話」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語読解・作文コース」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フランス語圏の言語と文化」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門中国語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門中国語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語オーラル・リスニング演習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語オーラル・リスニング演習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語表現・読解演習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「中国語表現・読解演習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門ロシア語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門ロシア語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門韓国語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門韓国語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「韓国語表現・読解演習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「韓国語表現・読解演習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門スペイン語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門スペイン語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「表現スペイン語」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「スペイン語圏の言語と文化」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門インドネシア語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門インドネシア語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門イタリア語Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「入門イタリア語Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「速習オランダ語」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「速習エスペラント語」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「言語文化古典語科目」の科目区分を追加。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「古典ギリシア語Ⅰ」を新規開設。

- ・科目の教育体制充実のため、「最先端地球科学」に専任教員「教授1名、准教授1名、講師1名、助教1名を追加し、兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「宇宙科学概論」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・科目の科目履修の機会を増大するため、「図形科学」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年前期①～②、後期③～④」に変更し、科目の教育体制充実のため、同科目の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「6名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「空間表現実習Ⅰ」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年後期③～④」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「空間表現実習Ⅱ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「世界建築史」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「建築デザイン」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「デザイン史」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学総合実験（基礎）」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年後期③」に変更し、科目の教育体制充実のため、同科目の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「11名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「自然科学総合実験（発展）」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年後期④」に変更し、科目の教育体制充実のため、同科目の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「10名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「サイバーセキュリティ基礎論」の配当年次を「1年前期①、②」から「1年前期①」に変更し、科目の教育体制充実のため、同科目の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「健康・スポーツ科学演習」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「4名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「身体運動実習Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「身体運動実習Ⅱ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「身体運動実習Ⅲ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「身体運動実習Ⅳ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学講義ⅠA」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学講義ⅠB」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学講義Ⅱ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「アカデミック・フロンティアⅠ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「アカデミック・フロンティアⅡ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「大学とは何かⅠ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「大学とは何かⅡ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「九州大学の歴史Ⅰ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「九州大学の歴史Ⅱ」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「女性学・男性学Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「5名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「女性学・男性学Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「6名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会連携活動論：ボランティア」の配当年次を「1年前期①」から「1年前期②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会連携活動論：インターンシップ」の配当年次を「1年前期②」から「1年前期①」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「Law in Everyday Life A」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「バリアフリー支援入門」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年後期③」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「ユニバーサルデザイン研究」の配当年次を「1年前期①～②」から「1年前期①」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アクセシビリティ入門」の配当年次を「1年後期③～④」から「1年前期②」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アクセシビリティ支援入門」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「人と人をつなぐ技法」の配当年次を「1年後期③～④」から「1年後期③」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、健康疫学・内科学から見たキャンパスライフの兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「7名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「心理学・精神医学から見たキャンパスライフ」の配当年次を「1年後期③」から「1年後期④」に変更し、科目の教育体制充実のため、同科目の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「7名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会参加のための日本語教育Ⅰ」の配当年次を「1年前期①」から「1年後期③」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「社会参加のための日本語教育Ⅱ」の配当年次を「1年前期②」から「1年後期④」に変更。
- ・より適切な専門分野の教員に変更したため、「フィールドに学ぶA」の専任教員准教授1名を削除し、兼任・兼任教員を1名追加。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「フィールドに学ぶB」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「現代企業分析」の配当年次を「1年後期③、④」から「1年前期①～②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「現代経済事情」の配当年次を「1年後期③、④」から「1年前期①～②」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「外国語プレゼンテーション」を新規開設。
- ・科目の教育体制充実のため、「医療倫理学Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「バイオエシックス入門」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「科学の進歩と女性科学者Ⅰ」の配当年次を「1年後期③」から「1年前期①」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「科学の進歩と女性科学者Ⅱ」の配当年次を「1年後期④」から「1年前期②」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「糸島の水と土と緑Ⅰ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「6名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「糸島の水と土と緑Ⅱ」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「6名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「命のあり方・尊さと食の連関」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「食肉加工の理論と実践―食への理解を深める―」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「体験的農業生産学入門」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「5名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「農のための植物-環境系輸送現象論」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「農のための最適環境制御」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「食科学の新展開」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「作物生産とフロンティア研究」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「持続可能な農業生産・食料流通システム」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「農業と微生物」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「企業から見たサイバーセキュリティ」を新規開設。
- ・教育効果を高めるため、「サイバーセキュリティ演習」の配当年次を「1年前期②、後期③、④」から「1年前期①～②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「セキュリティエンジニアリング演習（サーバー構築編）」の配当年次を「1年前期②」から「1年前期①～②」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「セキュリティエンジニアリング演習（ハードウェア設計編）」の配当年次を「1年後期③」から「1年後期③～④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「セキュリティエンジニアリング演習（IoTセキュリティ編）」の配当年次を「1年後期④」から「1年後期③～④」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「アイデアラボⅠ」の配当年次を「1年前期①」から「1年前期②」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「アントレプレナーシップ入門」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「3名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「少人数セミナー」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「現代社会Ⅳ」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「技術と産業・企業」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「グローバル化とアジア経済」を新規開設。
- ・准教授の教授への昇任により、「地球の進化と環境」の専任教員「准教授1名」から「教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「生物多様性と人間文化」の従来の専任教員1名に加え、兼任・兼任教員数を1名追加。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「East Asian Images of Japan」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「法史学入門」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「ローマ法史」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「東アジアの政治と社会」を新規開設。
- ・講師の准教授への昇任により、「社会と倫理」の担当を「講師1名」から「准教授1名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ・会計／ファイナンス基礎」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ・戦略論基礎」を新規開設。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ・組織論基礎」を新規開設。

- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ・マーケティング基礎」を新規開設。
- ・より科目内容に即した科目名称とするため、「研究企画・産学官連携特論Ⅰ」を「事業創造デザイン特論Ⅰ」に変更し、科目の教育体制充実のため、兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・より科目内容に即した科目名称とするため、「研究企画・産学官連携特論Ⅱ」を「事業創造デザイン特論Ⅱ」に変更し、科目の教育体制充実のため、兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・学生に対し、より幅広い分野の科目を提供し、教育効果を高めるため、「教育学特論」を新規開設。
- ・講師の准教授への昇任により、「グローバル・エシクス」の専任教員を「教授1名、講師1名」から「教授1名、准教授1名」に変更。
- ・科目の教育体制充実のため、「実データ解析技法」の兼任・兼任教員数の配置を「1名」から「2名」に変更。
- ・講師の准教授への昇任により、「社会哲学論」の専任教員を「教授1名、講師1名」から「教授1名、准教授1名」に変更。
- ・助教の准教授への昇任により、「言語コミュニケーション論」の専任教員を「教授1名、准教授1名、助教1名」から「教授1名、准教授2名」に変更。
- ・准教授の教授への昇任により、「地球の理解」の専任教員を「教授2名、准教授2名、講師1名」から「教授3名、准教授1名、講師1名」に変更。
- ・准教授の教授への昇任により、「地球環境実習」の専任教員を「教授5名、准教授2名、講師2名」から「教授6名、准教授1名、講師2名」に変更。
- ・准教授2名の辞任、准教授の教授への昇任、講師の准教授への昇任、助教の准教授への昇任により、「共創基礎プロジェクト1」、「共創基礎プロジェクト2」、「共創プロジェクト1」、「共創プロジェクト2」、「ディグリープロジェクト1」、「ディグリープロジェクト2」、「ディグリープロジェクト3」の専任教員「教授18名、准教授19名、講師5名、助教4名」が「教授19名、准教授18名、講師4名、助教3名」に変更。
- ・講師の准教授への昇任により、「教育倫理学」の専任教員を「講師1名」から「准教授1名」に変更。
- ・助教の講師への昇任により、「議論と創造のコミュニケーションA」、「議論と創造のコミュニケーションB」の専任教員を「教授1名、助教1名」から「教授1名、准教授1名」に変更。
- ・教育効果を高めるため、「国際政治学」の配当年次を「3年前期①・②」から「3年前期①～②」に変更。
- ・准教授の教授への昇任により、「地球の変動」の専任教員を「教授1名、准教授1名」から「教授2名」に変更。
- ・教育の効果を高めるため、「地盤学と災害」の配当年次を「3年前期②」から「3年前期①～②」に変更。

- (注) ・ 変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
34 科目	330 科目	0 科目	364 科目	34 科目 []	421 科目 [91]	0 科目 []	455 科目 [91]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	数理医学	1	1	一般	選択	本講義では、当該分野のトップ研究者を複数ゲストスピーカーとして招聘し、リレー講義形式でこの分野の将来展望を紹介する内容としていたが、ゲストスピーカーの確保が今後難しく、科目の開講が難しくなったため。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

廃止した科目の代替措置は講じていないが、共創学部における基幹教育科目をさらに充実させており、今までよりも学ぶことができる分野はさらに幅広い分野を確保していることから、基幹教育の目的は十分に達成できていると考えている。
 また、学生には、共創学部学生便覧を配布し、当該学生便覧に記載の科目から履修するよう指導しており、十分に周知徹底できている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{340} = \boxed{0.29}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	九州大学全体			
	校舎敷地	2,229,076㎡	0 ㎡	0 ㎡	2,229,076㎡				
	運動場用地	251,955㎡	0 ㎡	0 ㎡	251,955㎡				
	小 計	2,481,031㎡	0 ㎡	0 ㎡	2,481,031㎡				
	そ の 他	72,886,204㎡	0 ㎡	0 ㎡	72,886,204㎡				
	合 計	75,367,204㎡	0 ㎡	0 ㎡	75,367,204㎡				
(2) 校 舎	専 用	614,216㎡	0 ㎡	0 ㎡	614,216㎡	九州大学全体			
	(610,020㎡)	(0 ㎡)	(0 ㎡)	(610,020㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	296室	164室	138室	10室 (補助職員44人)	1室 (補助職員1人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	共創学部			46 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本	学部単位での特定不能 なため、大学全体の数 ※視聴覚資料について は、H30から算出方法を 変更（1タイトルが複数巻 あるものについて、1点 としてカウント）(30)		
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種					電子ジャーナル [うち外国書] 点	
	共創学部	4,289,906 [1,846,396] 4,284,885 [1,835,493]	92,437 [38,572] 93,204 [37,846]	66,706 [64,735] 60,595 [59,163]	52,698 20,043	94		7,426,346 7,434,882	
		4,289,906 [1,846,396] 4,284,885 [1,835,493]	92,437 [38,572] 93,204 [37,846]	66,706 [64,735] 60,595 [59,163]	(52,698) 20,043			(94)	(7,426,346) 7,434,882
	計	4,289,906 [1,846,396] 4,284,885 [1,835,493]	92,437 [38,572] 93,204 [37,846]	66,706 [64,735] 60,595 [59,163]	52,698 20,043	94		7,426,346 7,434,882	
		4,289,906 [1,846,396] 4,284,885 [1,835,493]	92,437 [38,572] 93,204 [37,846]	66,706 [64,735] 60,595 [59,163]	(52,698) 20,043			(94)	(7,426,346) 7,434,882
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		九州大学全体		
	46,365 ㎡		2,945 席		5,510,500 冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				九州大学全体		
	10,580㎡		・野球場2面 ・400mトラック2面 ・一 般 運 動 場						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要									

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成30年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(30)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 AC対象学部等を含む大学等の状況

(九州大学)

大学の名称	〇〇大学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 員	編入学 員	収 容 員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
	年	人	年次	人		倍		
共創学部					学士(学術)		H30	福岡市西区大字元岡744番地
共創学科	4	105		420		0.99	H30	
文学部					学士(文学)		S24	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
人文学科	4	151		640		1.05	H12	
教育学部					学士(教育学)		S24	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
	4	46		200		1.08	S24	
法学部					学士(法学)		S24	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
	4	189		800		1.03	S24	
経済学部			3年次		学士(経済学)		S24	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
経済・経営学科	4	141	10	620		1.03	H12	
経済工学科	4	85	10	380		1.02	S52	
理学部			3年次		学士(理学)		S24	福岡市西区大字元岡744番地
物理学科	4	55		236		1.03	S24	
化学科	4	62		268		1.04	S24	
地球惑星科学科	4	45		192		1.02	H2	
数学科	4	50	5	226		1.03	S24	
生物学科	4	46		196		1.11	S24	
医学部					学士(医学)		S24	福岡市東区馬出3丁目1番1号
医学科	6	111		666	学士(生命医科学)	1.00	S24	
生命科学科	4	12		48	学士(看護学)	1.10	H19	
保健学科	4	134		548	学士(保健学)	1.03	H14	
歯学部					学士(歯学)		S42	福岡市東区馬出3丁目1番1号
歯学科	6	53		318		1.00	S42	
薬学部					学士(創薬科学)		S39	福岡市東区馬出3丁目1番1号
創薬科学科	4	49		200	学士(薬学)	1.01	H18	
臨床薬学科	6	30		180		1.01	H18	
工学部					学士(工学)		S24	福岡市西区大字元岡744番地
建築学科	4	58		240		1.03	S29	
電気情報工学科	4	153		632		1.01	H8	
物質科学工学科	4	163		672		1.04	H9	
地球環境工学科	4	145		600		1.03	H10	
エネルギー科学科	4	95		396		1.03	H10	

機械航空工学科		4	164	676		1.04	H11	
芸術工学部					学士(芸術工学)		H15	福岡市南区塩原4丁目9番1号
環境設計学科		4	35	152		1.04	H15	
工業設計学科		4	45	192		1.04	H15	
画像設計学科		4	35	152		1.03	H15	
音響設計学科		4	35	152		1.03	H15	
芸術情報設計学科		4	37	160		1.01	H15	
農学部					学士(農学)		H24	福岡市東区箱崎6丁目10番1号
生物資源環境学科		4	226	916		1.06	H10	
人文科学府					修士(文学)		H12	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
人文基礎専攻	M	2	16	32	博士(文学)	0.87	H12	
	D	3	7	21		0.71	H12	
歴史空間論専攻	M	2	20	40		0.47	H12	
	D	3	9	27		0.81	H12	
言語・文学専攻	M	2	20	40		0.75	H12	
	D	3	9	27		0.58	H12	
比較社会文化学府							H12	福岡市西区大字元岡744番地 平成26年から学生募集停止
日本社会文化専攻	M	2	—	—				
	D	3	—	—				
国際社会文化専攻	M	2	—	—				
	D	3	—	—				
地球社会統合科学府					修士(学術)		H26	福岡市西区大字元岡744番地
地球社会統合科学専攻	M	2	60	120	修士(理学)	0.79	H26	
	D	3	35	105	博士(学術)	0.72	H26	
					博士(理学)			
人間環境学府							H12	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
都市共生デザイン専攻	M	2	20	40	修士(人間環境学)	1.05	H12	
	D	3	5	15	修士(文学)	0.46	H12	
人間共生システム専攻	M	2	11	22	修士(教育学)	0.81	H12	
	D	3	9	27	修士(心理学)	0.96	H12	
行動システム専攻	M	2	17	34	修士(工学)	1.26	H12	
	D	3	10	30	博士(人間環境学)	0.76	H12	
教育システム専攻	M	2	19	38	博士(文学)	0.76	H12	
	D	3	9	27	博士(教育学)	0.62	H12	
空間システム専攻	M	2	28	56	博士(心理学)	1.58	H12	
	D	3	7	21	博士(工学)	0.52	H12	
実践臨床心理学専攻	P	2	30	60	臨床心理修士(専門職)	0.96	H12	
法学府					修士(法学)		H12	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
法政理論専攻	M	2	72	134	博士(法学)	0.56	H12	

	D	3	17	51		0.31	H12	
法務学府					法務博士(専門職)		H16	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
実務法学専攻	P	3	45	125		0.80	H16	
経済学府					修士(経済学)		H12	福岡市東区箱崎6丁目19番1号
経済工学専攻	M	2	20	40	博士(経済学)	0.92	H12	
	D	3	10	30	経営修士(専門職)	0.50	H12	
経済システム専攻	M	2	27	54		0.95	H15	
	D	3	14	42		0.54	H15	
産業マネジメント専攻	P	2	45	90		0.96	H15	
理学府					修士(理学)		H12	福岡市西区大字元岡744番地
物理学専攻	M	2	41	82	博士(理学)	1.00	H20	
	D	3	14	42		0.44	H20	
化学専攻	M	2	62	124		1.03	H20	
	D	3	19	57		0.50	H20	
地球惑星科学専攻	M	2	41	82		1.16	H12	
	D	3	14	42		0.54	H12	
数理学府							H12	福岡市西区大字元岡744番地
数理学専攻	M	2	54	108	修士(数理学)	1.02	H12	
	D	3	20	60	修士(技術数理学)	0.65	H12	
					博士(数理学)			
					博士(機能数理学)			
システム生命科学府					修士(システム生命科学)		H15	福岡市西区大字元岡744番地
システム生命科学専攻	D	5	54	270	修士(理学)	1.35	H15	
					修士(工学)			
					修士(情報科学)			
					博士(システム生命科学)			
					博士(理学)			
					博士(工学)			
					博士(情報科学)			
医学系学府					修士(医科学)		H12	福岡市東区馬出3丁目1番1号
医学専攻	D	4	107	428	修士(看護学)	1.21	H20	
医科学専攻	M	2	20	40	修士(保健学)	0.95	H15	
保健学専攻	M	2	27	54	博士(医学)	1.16	H19	
	D	3	10	30	博士(看護学)	1.00	H21	
					博士(保健学)			
臓器機能医学専攻	D	4	—	—	医歯薬情報学修士(専門職)			平成18年から学生募集停止
医療経営・管理学専攻	P	2	20	40		0.90	H13	
歯学府					博士(歯学)		H12	福岡市東区馬出3丁目1番1号
歯学専攻	D	4	43	172	博士(臨床歯学)	0.81	H12	

					博士(学術)				
薬学府					修士(創薬科学)	H12	福岡市東区馬出3丁目1番1号		
創薬科学専攻	M	2	55	110	博士(創薬科学)	0.93	H22		
	D	3	12	36	博士(臨床薬学)	1.61	H24		
臨床薬学専攻	D	4	5	20		1.70	H24		
工学府					修士(工学)	H12	福岡市西区大字元岡744番地		
物質創造工学専攻	M	2	38	76	博士(工学)	1.37	H12		
	D	3	10	30		2.10	H12		
物質プロセス工学専攻	M	2	30	60		1.21	H12		
	D	3	9	27		0.95	H12		
材料物性工学専攻	M	2	33	66		0.99	H12		
	D	3	7	21		1.37	H12		
化学システム工学専攻	M	2	35	70		1.11	H12		
	D	3	10	30		1.03	H12		
建設システム工学専攻	M	2	24	48		1.22	H12		
	D	3	8	24		1.33	H12		
都市環境システム工学専攻	M	2	28	56		1.48	H12		
	D	3	8	24		1.28	H12		
海洋システム工学専攻	M	2	21	42		1.18	H12		
	D	3	8	24		0.54	H12		
地球資源システム工学専攻	M	2	20	40		1.30	H12		
	D	3	8	24		1.66	H12		
共同資源工学専攻	M	2	10	20		1.20	H29		
エネルギー量子工学専攻	M	2	28	56		1.12	H12		
	D	3	12	36		0.57	H12		
機械工学専攻	M	2	62	124		1.37	H22		
	D	3	19	57		0.73	H22		
水素エネルギーシステム専攻	M	2	30	60		1.36	H22		
	D	3	9	27		1.29	H22		
航空宇宙工学専攻	M	2	30	60		1.26	H12		
	D	3	12	24		0.71	H12		
知能機械システム専攻	M	2	—	—		—			平成22年から学生募集停止
	D	3	—	—		—			平成22年から学生募集停止
芸術工学府					修士(芸術工学)	H15	福岡市南区塩原4丁目9番1号		
芸術工学専攻	M	2	92	184	修士(デザインストラテジー)	1.20	H15		
	D	3	25	75	博士(芸術工学)	0.62	H15		
デザインストラテジー専攻	M	2	28	56	博士(工学)	1.24	H18		
	D	3	5	15		1.26	H20		
システム情報科学府					修士(情報科学)	H12	福岡市西区大字元岡744番地		

情報学専攻	M	2	40	80	修士(理学)	1.22	H21	
	D	3	14	42	修士(工学)	0.35	H21	
情報知能工学専攻	M	2	45	90	修士(学術)	1.24	H21	
	D	3	15	45	博士(情報科学)	0.60	H21	
電気電子工学専攻	M	2	55	110	博士(理学)	1.58	H21	
	D	3	16	48	博士(工学)	0.72	H21	
					博士(学術)			
					修士(理学)		H12	春日市春日公園6丁目1番地
総合理工学府								
量子プロセス理工学専攻	M	2	37	74	修士(工学)	1.49	H12	
	D	3	14	42	修士(学術)	1.04	H12	
物質理工学専攻	M	2	37	74	博士(理学)	1.59	H12	
	D	3	14	42	博士(工学)	0.80	H12	
先端エネルギー理工学専攻	M	2	34	68	博士(学術)	1.05	H12	
	D	3	12	36		0.47	H12	
環境エネルギー工学専攻	M	2	26	52		1.30	H12	
	D	3	9	27		0.80	H12	
大気海洋環境システム学専攻	M	2	30	60		1.36	H12	
	D	3	11	33		0.39	H12	
					修士(農学)		H12	福岡市東区箱崎6丁目10番1号
生物資源環境科学府								
資源生物科学専攻	M	2	66	100	博士(農学)	1.03	H22	
	D	3	26	57		0.55	H22	
環境農学専攻	M	2	66	150		0.71	H22	
	D	3	21	81		0.61	H22	
農業資源経済学専攻	M	2	13	26		0.72	H22	
	D	3	5	15		0.80	H22	
生命機能科学専攻	M	2	99	212		0.85	H22	
	D	3	25	36		0.80	H22	
生物産業創成専攻	D	3	—	—		—		平成30年から学生募集停止
					修士(感性学)		H21	福岡市東区箱崎6丁目10番1号
統合新領域学府								
ユーザー感性学専攻	M	2	30	60	修士(芸術工学)	0.84	H21	
	D	3	4	12	修士(工学)	0.75	H23	
オートモーティブサイエンス専攻	M	2	21	42	修士(オートモーティブサイエンス)	0.90	H21	福岡市西区大字元岡744番地
	D	3	7	21	修士(ライブラリーサイエンス)	0.61	H21	
ライブラリーサイエンス専攻	M	2	10	20	修士(学術)	0.50	H23	福岡市東区箱崎6丁目10番1号
	D	3	3	8	博士(感性学)	1.22	H25	
					博士(芸術工学)			
					博士(工学)			
					修士(オートモーティブサイエンス)			
					博士(ライブラリーサイエンス)			

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、大学院(専攻)及び短期大学(学科))(AC対象学部等含む)について、それぞれの学校種ご
平成30年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部(字科)または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ことに記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織こと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定
めている
場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上
の最小単位(大字であれば「字科」、短期大字であれば「専攻課程」)でも記載してくだ
さい。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・AC対象学部等については、必ず記入するとともに、下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者
平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「一
備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

< 共創学部 共創学科 >

(1) - ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	小山内 康人 <平成30年4月>
		地球の理解 地球環境実習 地球物質科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	井上 奈良彦 <平成30年4月>
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 学術英語ゼミ・オーラル・コミュニケーション 言語コミュニケーション論 議論と創造のコミュニケーションA 議論と創造のコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	副島 雄児 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 物理学概論B 誘導現象の科学 量子現象科学論 レクチャーシリーズ 異文化対応 2 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 海外活動A 1 海外活動A 2 海外活動B 1 海外活動B 2

【平成30年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	小山内 康人 <平成30年4月>
		地球の理解 地球環境実習 地球物質科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	井上 奈良彦 <平成30年4月>
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 学術英語C・集中演習 言語コミュニケーション論 議論と創造のコミュニケーションA 議論と創造のコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	副島 雄児 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 誘導現象の科学 量子現象科学論 レクチャーシリーズ 異文化対応 2 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 海外活動A 1 海外活動A 2 海外活動B 1 海外活動B 2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	Drummond Douglas Robert <平成30年4月>
		Molecular & Cell Biology Biochemistry Advanced Molecular Biology 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	三木 洋一郎 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	大野 正夫 <平成30年4月>
		地球の理解 地球環境実習 地球の変動 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	井上 滋樹 <平成30年4月>
		共創発想法 共創デザイン思考発想法 メディアとコミュニケーション 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	伊良皆 啓治 <平成30年4月>
		Brain & Information 生命情報科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	溝口 孝司 <平成30年4月>
		先史学入門 社会共生論 先史社会を知るA 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	Drummond Douglas Robert <平成30年4月>
		Molecular & Cell Biology Biochemistry Advanced Molecular Biology 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	三木 洋一郎 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	大野 正夫 <平成30年4月>
		地球の理解 地球環境実習 地球の変動 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	井上 滋樹 <平成30年4月>
		共創発想法 共創デザイン思考発想法 メディアとコミュニケーション 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 デザイン思考
専	教授	伊良皆 啓治 <平成30年4月>
		Brain & Information 生命情報科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	溝口 孝司 <平成30年4月>
		先史学入門 社会共生論 先史社会を知るA 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	菅 浩伸 ＜平成30年4月＞
		地理学入門 自然環境と社会 地球環境実習 環境地理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	郭 俊海 ＜平成30年4月＞
		Kanji Courses : Elementary 2 A Kanji Courses : Elementary 2 B Writing Courses : Intermediate 1A Writing Courses : Intermediate 1B Writing Courses : Intermediate 2A Writing Courses : Intermediate 2B Writing Courses : Pre-Advanced A Writing Courses : Pre-Advanced B Writing Courses : Advanced A Writing Courses : Advanced B 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	荒谷 邦雄 ＜平成30年4月＞
		生物多様性と人間文化 フィールド調査法 自然環境と社会 地球環境実習 地域生態論 生物多様性科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	鎗木 政彦 ＜平成30年4月＞
		グローバル・エシクス 社会哲学論 多文化共生の世界秩序 国家と政治 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	教授	菅 浩伸 ＜平成30年4月＞
		地理学入門 自然環境と社会 地球環境実習 環境地理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー
専	教授	郭 俊海 ＜平成30年4月＞
		Kanji Courses : Elementary 2 A Kanji Courses : Elementary 2 B Writing Courses : Intermediate 1A Writing Courses : Intermediate 1B Writing Courses : Intermediate 2A Writing Courses : Intermediate 2B Writing Courses : Pre-Advanced A Writing Courses : Pre-Advanced B Writing Courses : Pre-Advanced B Writing Courses : Advanced A Writing Courses : Advanced B 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	荒谷 邦雄 ＜平成30年4月＞
		生物多様性と人間文化 フィールド調査法 自然環境と社会 地球環境実習 地域生態論 生物多様性科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー
専	教授	鎗木 政彦 ＜平成30年4月＞
		グローバル・エシクス 社会哲学論 多文化共生の世界秩序 国家と政治 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	木實 新一 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 情報科学 データサイエンス基礎 ビッグデータ処理 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	Hazarika Hemanta <平成30年4月>
		自然災害・資源 地盤学と災害 地球環境実習 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	Lauwereyns Johan <平成30年4月>
		基幹教育セミナー Brain and Mind Brain & Information Cognitive science Bioethics 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	永島 広紀 <平成30年4月>
		韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ 韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ 現代史Ⅰ 歴史基礎論 東アジア地域研究 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	稲葉 美由紀 <平成30年4月>
		Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 社会共生論 国際福祉論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	教授	木實 新一 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 情報科学 データサイエンス基礎 ビッグデータ処理 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 課題協学科目
専	教授	Hazarika Hemanta <平成30年4月>
		自然災害・資源 地盤学と災害 地球環境実習 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	Lauwereyns Johan <平成30年4月>
		基幹教育セミナー Brain and Mind Brain & Information Cognitive science Bioethics 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 課題協学科目
専	教授	永島 広紀 <平成30年4月>
		韓国・朝鮮研究の最前線Ⅰ 韓国・朝鮮研究の最前線Ⅱ 現代史Ⅰ 歴史基礎論 東アジア地域研究 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	稲葉 美由紀 <平成30年4月>
		社会共生論 国際福祉論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	田島 博士 <平成30年4月>
		動的現象の科学 Thermo-Dynamical Properties 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	坂口 英継 <平成30年4月>
		複雑系科学入門 複雑系科学論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	桑原 義博 <平成30年4月>
		地球の進化と環境 地球の理解 地球環境実習 地球の変動 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	丸山 修 <平成30年4月>
		機械学習と人工知能 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	Hall, Andrew Reed <平成30年4月>
		歴史基礎論 地域史 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	田島 博士 <平成30年4月>
		動的現象の科学 Thermo-Dynamical Properties 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	坂口 英継 <平成30年4月>
		複雑系科学入門 複雑系科学論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	教授	桑原 義博 <平成30年4月>
		地球の進化と環境 地球の理解 地球環境実習 地球の変動 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 最先端地球科学 地球と宇宙の科学
専	准教授	丸山 修 <平成30年4月>
		機械学習と人工知能 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	Hall, Andrew Reed <平成30年4月>
		歴史基礎論 地域史 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	大神 智春 ＜平成30年4月＞
		Kanji Courses : Pre-Intermediate A Kanji Courses : Pre-Intermediate B Kanji Courses : Intermediate 1 A Kanji Courses : Intermediate 1 B Kanji Courses : Intermediate 2 A Kanji Courses : Intermediate 2 B Kanji Courses : Pre-Advanced A Kanji Courses : Pre-Advanced B Kanji Courses : Advanced A Kanji Courses : Advanced B 異文化対応 1 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	長谷 千代子 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 社会共生論 生き方の人類学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	スルチョードリ・ ビシュワジット ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー Molecular & Cell Biology Physiology and Behavior Stress and Nutrition 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	森田 邦久 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 科学の歴史 A 科学の歴史 B 科学の基礎（哲学的考察） 科学論 物理学の歴史と哲学 地学と生物学の歴史と哲学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	大神 智春 ＜平成30年4月＞
		Kanji Courses : Pre-Intermediate A Kanji Courses : Pre-Intermediate B Kanji Courses : Intermediate 1 A Kanji Courses : Intermediate 1 B Kanji Courses : Intermediate 2 A Kanji Courses : Intermediate 2 B Kanji Courses : Pre-Advanced A Kanji Courses : Pre-Advanced B Kanji Courses : Advanced A Kanji Courses : Advanced B 異文化対応 1 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	長谷 千代子 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 社会共生論 生き方の人類学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	スルチョードリ・ ビシュワジット ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー Molecular & Cell Biology Physiology and Behavior Stress and Nutrition 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鬼丸 武士 <平成30年4月>
		政治学入門 地域研究基礎論 比較地域研究 国家と政治 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	中村(大川) 真子 <平成30年4月>
		遺伝学と進化 発生生物学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	田尻 義了 <平成30年4月>>
		アジア埋蔵文化財学A アジア埋蔵文化財学B フィールドに学ぶA フィールド調査法 歴史基礎論 埋蔵文化財から見える世界 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	仙田 量子 <平成30年4月>
		社会の中の地球科学 地球環境実習 地球の理解 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	益尾(手島) 知佐子 <平成30年4月>
		現代社会Ⅱ 政治・経済基礎論 国際関係論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
専	准教授	鬼丸 武士 <平成30年4月>
		政治学入門 地域研究基礎論 比較地域研究 国家と政治 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	中村(大川) 真子 <平成30年4月>
		遺伝学と進化 発生生物学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	田尻 義了 <平成30年4月>>
		アジア埋蔵文化財学A アジア埋蔵文化財学B フィールド調査法 歴史基礎論 埋蔵文化財から見える世界 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー
専	准教授	仙田 量子 <平成30年4月>
		社会の中の地球科学 地球環境実習 地球の理解 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 最先端地球科学
専	准教授	益尾(手島) 知佐子 <平成30年4月>
		現代社会Ⅱ 政治・経済基礎論 国際関係論 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 基幹教育セミナー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	Pastro Craig Antonio ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー Python Programing for Analysis 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	稲垣（江端）紫緒 ＜平成30年4月＞
		データマイニングと情報可視 化 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	大賀 哲 ＜平成30年4月＞
		社会共生論 国際政治学 環境ガバナンス 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	山尾 大 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 地域研究基礎論 比較地域研究 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	内田 諭 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 言語コミュニケーション論 言語とコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	稲垣（江端）紫緒 ＜平成30年4月＞
		データマイニングと情報可視化 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	大賀 哲 ＜平成30年4月＞
		社会共生論 国際政治学 環境ガバナンス 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	山尾 大 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 地域研究基礎論 比較地域研究 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	准教授	内田 諭 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 言語コミュニケーション論 言語とコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	講師	舟橋（石川）京子 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 社会共生論 先史社会を知るB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	中野 伸彦 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 地球の理解 地球環境実習 地球物質科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	SEVILLA Anton Luis Capistrano ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 社会と倫理 グローバル・エシクス 社会哲学論 教育倫理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	MENDEZ GUERRA Carlos Alberto ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 政治・経済基礎論 開発経済学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	藤岡 悠一郎 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 自然環境と社会 地球環境実習 環境地理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	講師	舟橋（石川）京子 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 社会共生論 先史社会を知るB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	中野 伸彦 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 地球の理解 地球環境実習 地球物質科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 最先端地球科学
専	准教授	SEVILLA Anton Luis Capistrano ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 社会と倫理 グローバル・エシクス 社会哲学論 教育倫理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	MENDEZ GUERRA Carlos Alberto ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 政治・経済基礎論 開発経済学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	講師	藤岡 悠一郎 ＜平成30年4月＞
		フィールド調査法 自然環境と社会 地球環境実習 環境地理学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 生物多様性と人間文化

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	助教	李 暁燕 ＜平成30年4月＞
		言語コミュニケーション論 議論と創造のコミュニケーションA 議論と創造のコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	助教	足立 達朗 ＜平成30年4月＞
		社会の中の地球科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	助教	松尾 和典 ＜平成30年4月＞
		生物多様性科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	助教	田尾 周一郎 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
兼任	教授	角 俊雄 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 社会と数理科学 微分積分学
兼任	教授	原田 恒司 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 身の回りの物理学A 基幹物理学I B 体験してわかる自然科学 レトリック基礎
兼任	教授	古屋 謙治 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 基礎化学結合論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
専	准教授	李 暁燕 ＜平成30年4月＞
		言語コミュニケーション論 議論と創造のコミュニケーションA 議論と創造のコミュニケーションB 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	助教	足立 達朗 ＜平成30年4月＞
		社会の中の地球科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3 最先端地球科学
専	助教	松尾 和典 ＜平成30年4月＞
		生物多様性科学 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
専	助教	田尾 周一郎 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 共創基礎プロジェクト1 共創基礎プロジェクト2 共創プロジェクト1 共創プロジェクト2 ディグリープロジェクト1 ディグリープロジェクト2 ディグリープロジェクト3
兼任	教授	角 俊雄 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学科目 社会と数理科学 微分積分学
兼任	教授	原田 恒司 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 身の回りの物理学A 体験してわかる自然科学 レトリック基礎
兼任	教授	古屋 謙治 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 基礎化学結合論 少人数セミナー

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	佐藤 喜一 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会統計学A 社会統計学B
兼担	教授	大橋 浩 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー コミュニケーション入門
兼担	教授	瀧上 隆智 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 基礎化学 基礎化学熱力学
兼担	教授	谷口 説男 <平成30年4月>
		ビジネス統計学
兼担	教授	陳 光斉 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー リスクマネジメント
兼担	教授	田村 茂彦 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 生命の科学A プレゼンテーション基礎
兼担	教授	田中 真理 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 バリアフリー支援入門 ユニバーサルデザイン研究 アクセシビリティ入門 アクセシビリティマネジメント研究
兼担	教授	福田 千鶴 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 歴史学入門
兼担	教授	野口 高明 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 地球と宇宙の科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	佐藤 喜一 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会統計学A 社会統計学B
兼担	教授	大橋 浩 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー コミュニケーション入門
兼担	教授	瀧上 隆智 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 基礎化学熱力学
兼担	教授	谷口 説男 <平成30年4月>
		アカデミック・フロンティア I アカデミック・フロンティア II ビジネス統計学
兼担	教授	陳 光斉 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー リスクマネジメント
兼担	教授	田村 茂彦 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー プレゼンテーション基礎
兼担	教授	田中 真理 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー バリアフリー支援入門 ユニバーサルデザイン研究 アクセシビリティ入門 アクセシビリティ支援入門 アクセシビリティマネジメント研究
兼担	教授	福田 千鶴 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 歴史学 課題協学科目
兼担	教授	野口 高明 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 地球と宇宙の科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	野瀬 健 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 無機物質化学
兼任	教授	静永 健 ＜平成30年4月＞
		文学・言語学入門
兼任	教授	三隅 一百 ＜平成30年4月＞
		社会学入門 男女共同参画 文化と社会の理論 人間社会研究法
兼任	教授	山下 潤 ＜平成30年4月＞
		生物多様性と人間文化 環境都市政策
兼任	教授	松井 康浩 ＜平成30年4月＞
		国際関係論 国家と政治
兼任	教授	松永 典子 ＜平成30年4月＞
		社会参加のための日本語教育Ⅰ 社会参加のための日本語教育Ⅱ 異文化とコミュニケーション
兼任	教授	中野 等 ＜平成30年4月＞
		比較史
兼任	教授	山口 裕幸 ＜平成30年4月＞
		人間社会研究法
兼任	教授	堀 賀貴 ＜平成30年4月＞
		世界建築史

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	野瀬 健 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 無機物質化学
兼任	教授	三隅 一百 ＜平成30年4月＞
		社会学入門 男女共同参画 文化と社会の理論 人間社会研究法
兼任	教授	山下 潤 ＜平成30年4月＞
		生物多様性と人間文化 環境都市政策
兼任	教授	松井 康浩 ＜平成30年4月＞
		国際関係論 国家と政治
兼任	教授	松永 典子 ＜平成30年4月＞
		社会参加のための日本語教育Ⅰ 社会参加のための日本語教育Ⅱ 異文化とコミュニケーション
兼任	教授	中野 等 ＜平成30年4月＞
		比較史
兼任	教授	山口 裕幸 ＜平成30年4月＞
		人間社会研究法
兼任	教授	堀 賀貴 ＜平成30年4月＞
		世界建築史 建築デザイン

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	野々村 淑子 <平成30年4月>
		女性学・男性学Ⅰ 女性学・男性学Ⅱ
兼任	教授	熊野 直樹 <平成30年4月>
		現代史Ⅲ
兼任	教授	江口 厚仁 <平成30年4月>
		現代社会Ⅲ 法文化学入門
兼任	教授	南野 森 <平成30年4月>
		法学入門 日本国憲法
兼任	教授	岩田 健治 <平成30年4月>
		EU論基礎-制度と経済-
兼任	教授	大坪 稔 <平成30年4月>
		現代企業分析
兼任	教授	内田 交謹 <平成30年4月>
		金融と経済
兼任	教授	葉 聰明 <平成30年4月>
		現代経済事情
兼任	教授	山村 ひろみ <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	野々村 淑子 <平成30年4月>
		女性学・男性学Ⅰ 女性学・男性学Ⅱ 現代教育学入門 教育基礎学入門
兼任	教授	熊野 直樹 <平成30年4月>
		現代史Ⅲ
兼任	教授	江口 厚仁 <平成30年4月>
		現代社会Ⅲ 法文化学入門
兼任	教授	南野 森 <平成30年4月>
		日本国憲法
兼任	教授	岩田 健治 <平成30年4月>
		EU論基礎-制度と経済-
兼任	教授	大坪 稔 <平成30年4月>
		現代企業分析
兼任	教授	内田 交謹 <平成30年4月>
		金融と経済
兼任	教授	葉 聰明 <平成30年4月>
		現代経済事情
兼任	教授	山村 ひろみ <平成30年4月>
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語圏の言語と文化

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大津 隆広 ＜平成30年4月＞
		言語とコミュニケーションA
兼任	教授	田中 俊也 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4
兼任	教授	鈴木 右文 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 学術英語ゼミ・ライティング・スピーキング
兼任	教授	安中 雅彦 ＜平成30年4月＞
		環境問題と自然科学
兼任	教授	石原 健 ＜平成30年4月＞
		細胞生物学
兼任	教授	川村 隆一 ＜平成30年4月＞
		最先端地球科学
兼任	教授	奈良岡 浩 ＜平成30年4月＞
		地球科学
兼任	教授	木村 康之 ＜平成30年4月＞
		物理学の進展

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	大津 隆広 ＜平成30年4月＞
		言語とコミュニケーションA
兼任	教授	田中 俊也 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 ことばの科学
兼任	教授	鈴木 右文 ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Academic Issues 1 Intensive English: Academic Issues 2 Intensive English: Academic Issues 3 Intensive English: Academic Issues 4 学術英語C・集中演習
兼任	教授	安中 雅彦 ＜平成30年4月＞
		環境問題と自然科学
兼任	教授	石原 健 ＜平成30年4月＞
		細胞生物学
兼任	教授	川村 隆一 ＜平成30年4月＞
		最先端地球科学 地球科学
兼任	教授	奈良岡 浩 ＜平成30年4月＞
		地球科学
兼任	教授	木村 康之 ＜平成30年4月＞
		物理学の進展

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	廣岡 俊彦 <平成30年4月>
		基幹物理学 I A
兼担	教授	辻井 正人 <平成30年4月>
		線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼担	教授	廣島 文生 <平成30年4月>
		数学演習 I A 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 II
兼担	教授	手塚 集 <平成30年4月>
		数理統計学
兼担	教授	三浦 岳 <平成30年4月>
		数理医学
兼担	教授	住本 英樹 <平成30年4月>
		健康の科学
兼担	教授	諸橋 憲一郎 <平成30年4月>
		バイオインフォマティクス
兼担	教授	新納 宏昭 <平成30年4月>
		臨床倫理
兼担	教授	有村 秀孝 <平成30年4月>
		コンピュータープログラミング入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	廣島 文生 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習 III
兼担	教授	住本 英樹 <平成30年4月>
		健康の科学
兼担	教授	諸橋 憲一郎 <平成30年4月>
		バイオインフォマティクス
兼担	教授	新納 宏昭 <平成30年4月>
		臨床倫理
兼担	教授	有村 秀孝 <平成30年4月>
		コンピュータープログラミング入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	濱瀬 健司 <平成30年4月>
		機器分析学
兼担	教授	久場 隆広 <平成30年4月>
		環境調和型社会の構築
兼担	教授	神谷 典穂 <平成30年4月>
		グリーンケミストリー
兼担	教授	平井 康之 <平成30年4月>
		デザイン思考
兼担	教授	岡村 耕二 <平成30年4月>
		サイバーセキュリティ基礎論 サイバーセキュリティ演習 セキュリティエンジニアリング演習(サーバー構築編) セキュリティエンジニアリング演習(ハードウェア設計編) セキュリティエンジニアリング演習(IoTセキュリティ編)
兼担	教授	志堂寺 和則 <平成30年4月>
		プログラミング演習
兼担	教授	内田 誠一 <平成30年4月>
		実データ解析技法
兼担	教授	角田 佳充 <平成30年4月>
		基礎生化学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	濱瀬 健司 <平成30年4月>
		機器分析学
兼担	教授	久場 隆広 <平成30年4月>
		環境調和型社会の構築
兼担	教授	神谷 典穂 <平成30年4月>
		グリーンケミストリー 分子生物学
兼担	教授	平井 康之 <平成30年4月>
		デザイン思考
兼担	教授	岡村 耕二 <平成30年4月>
		サイバーセキュリティ演習 企業から見たサイバーセキュリティ
兼担	教授	志堂寺 和則 <平成30年4月>
		プログラミング演習
兼担	教授	内田 誠一 <平成30年4月>
		実データ解析技法
兼担	教授	角田 佳充 <平成30年4月>
		基礎生化学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮本 敬久 <平成30年4月>
		バイオテクノロジー詳論
兼任	教授	竹川 薫 <平成30年4月>
		遺伝子組換え生物の利用と制御
兼任	教授	飯田 弘 <平成30年4月>
		分子生物学
兼任	教授	高須 啓志 <平成30年4月>
		生態系の科学
兼任	教授	岡崎 智巳 <平成30年4月>
		Integrated Courses : Beginners A Integrated Courses : Beginners B Integrated Courses : Elementary 1 A Integrated Courses : Elementary 1 B Speaking Courses : Intermediate 2 A Speaking Courses : Intermediate 2 B Speaking Courses : Pre- Advanced A Speaking Courses : Pre- Advanced B Speaking Courses : Advanced A Speaking Courses : Advanced B
兼任	教授	高松 里 <平成30年4月>
		日本事情
兼任	教授	肥後 裕輝 <平成30年4月>
		Contemporary American Society:A Sociological Introduction
兼任	教授	吉田 敏 <平成30年4月>
		先進的植物生産システム概論 I 先進的植物生産システム概論 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	宮本 敬久 <平成30年4月>
		バイオテクノロジー詳論 食科学の新展開
兼任	教授	竹川 薫 <平成30年4月>
		遺伝子組換え生物の利用と制御 生命の科学B
兼任	教授	飯田 弘 <平成30年4月>
		分子生物学 糸島の水と土と緑II
兼任	教授	高須 啓志 <平成30年4月>
		生態系の科学
兼任	教授	岡崎 智巳 <平成30年4月>
		Integrated Courses : Beginners A Integrated Courses : Beginners B Integrated Courses : Elementary 1 A Integrated Courses : Elementary 1 B Speaking Courses : Intermediate 2 A Speaking Courses : Intermediate 2 B Speaking Courses : Pre- Advanced A Speaking Courses : Pre- Advanced B Speaking Courses : Advanced A Speaking Courses : Advanced B
兼任	教授	高松 里 <平成30年4月>
		日本事情
兼任	教授	肥後 裕輝 <平成30年4月>
		Contemporary American Society:A Sociological Introduction
兼任	教授	吉田 敏 <平成30年4月>
		先進的植物生産システム概論 I 先進的植物生産システム概論 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	古川 勝彦 <平成30年4月>
		研究企画・産学官連携特論Ⅰ 研究企画・産学官連携特論Ⅱ
兼任	教授	田畑 義之 <平成30年4月>
		ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	教授	藪内 英剛 <平成30年4月>
		臨床イメージング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	古川 勝彦 <平成30年4月>
		事業創造デザイン特論Ⅰ 事業創造デザイン特論Ⅱ
兼任	教授	田畑 義之 <平成30年4月>
		ドイツ語表現・読解演習Ⅰ ドイツ語表現・読解演習Ⅱ 速習オランダ語 速習エスペラント
兼任	教授	藪内 英剛 <平成30年4月>
		臨床イメージング
兼任	教授	岡野 深 <平成30年4月>
		哲学・思想入門
兼任	教授	森平 雅彦 <平成30年4月>
		歴史学入門
兼任	教授	小黑 康正 <平成30年4月>
		文学・言語学入門
兼任	教授	折田 悦郎 <平成30年4月>
		大学とは何かⅠ 大学とは何かⅡ 九州大学の歴史Ⅰ 九州大学の歴史Ⅱ
兼任	教授	鞆飼 信光 <平成30年4月>
		文学・言語学入門
兼任	教授	坂元 一光 <平成30年4月>
		文化人類学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	鈴木 讓 <平成30年4月> 社会学入門
			兼任	教授	斉藤 篤司 <平成30年4月> 健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習Ⅰ 健康・スポーツ科学講義ⅠA 健康・スポーツ科学講義Ⅱ
			兼任	教授	西村 秀樹 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅰ 身体運動科学実習Ⅲ 身体運動科学実習Ⅳ
			兼任	教授	エドワード ヴィツ カーズ <平成30年4月> East Asian Images of Japan
			兼任	教授	田中 孝男 <平成30年4月> 法学入門
			兼任	教授	明石 欽司 <平成30年4月> 法学入門
			兼任	教授	酒匂 一郎 <平成30年4月> 現代社会Ⅳ
			兼任	教授	李 弘杓 <平成30年4月> 東アジアの政治と社会
			兼任	教授	五十君 麻里子 <平成30年4月> 法史学入門 ローマ法史

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	大西 俊郎 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習B
兼担	教授	高田 仁 <平成30年4月>
		アントレプレナーシップ入門
兼担	教授	篠崎 彰彦 <平成30年4月>
		技術と産業・企業
兼担	教授	深川 博史 <平成30年4月>
		グローバル化とアジア経済
兼担	教授	木村 政伸 <平成30年4月>
		課題協学科目 現代教育学入門 教育基礎学入門 教育学特論
兼担	教授	矢山 英樹 <平成30年4月>
		物理学概論A
兼担	教授	熊谷 秋三 <平成30年4月>
		健康疫学・内科学から見た キャンパスライフ 身体運動科学実習I
兼担	教授	丸山 徹 <平成30年4月>
		健康疫学・内科学から見た キャンパスライフ
兼担	教授	吉良 安之 <平成30年4月>
		心理学・精神医学から見た キャンパスライフ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	小早川 義尚 <平成30年4月> 課題協学科目 細胞生物学
兼担	教授	永野 純 <平成30年4月> 健康疫学・内科学から見た キャンパスライフ
兼担	教授	中島 祥好 <平成30年4月> 心理学入門
兼担	教授	笹淵 祥一 <平成30年4月> 数理統計学
兼担	教授	村木 里志 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅱ
兼担	教授	嶋田 洋一郎 <平成30年4月> ドイツ語プラクティクムⅠ
兼担	教授	清水 靖久 <平成30年4月> 社会思想史
兼担	教授	松本 常彦 <平成30年4月> 文学・言語学入門
兼担	教授	古谷 嘉章 <平成30年4月> 文化人類学入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	阿部 吉雄 <平成30年4月> ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	教授	福元 圭太 <平成30年4月> ドイツ語プラクティウムⅠ
兼任	教授	KASJAN ANDREAS STEFAN <平成30年4月> ドイツ語オーラル・リスニン グ演習Ⅰ ドイツ語オーラル・リスニン グ演習Ⅱ
兼任	教授	谷口 秀子 <平成30年4月> 女性学・男性学Ⅱ
兼任	教授	阿尾 安泰 <平成30年4月> 女性学・男性学Ⅰ
兼任	教授	宮崎 隆彦 <平成30年4月> 物理学概論B演習
兼任	教授	中島 英治 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠA
兼任	教授	水野 清義 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠA演習
兼任	教授	本庄 春雄 <平成30年4月> 物理学の進展

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	渡辺 幸信 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学Ⅱ
兼任	教授	玉田 薫 ＜平成30年4月＞ 身の回りの化学
兼任	教授	松岡 健 ＜平成30年4月＞ 細胞生物学
兼任	教授	酒井 謙二 ＜平成30年4月＞ 分子生物学
兼任	教授	平松 和昭 ＜平成30年4月＞ 糸島の水と土と緑Ⅰ
兼任	教授	久米 篤 ＜平成30年4月＞ 生命の科学B
兼任	教授	望月 俊宏 ＜平成30年4月＞ 体験的農業生産学入門
兼任	教授	北野 雅治 ＜平成30年4月＞ 糸島の水と土と緑Ⅰ 農のための植物-環境系輸送現象論
兼任	教授	凌 祥之 ＜平成30年4月＞ 糸島の水と土と緑Ⅱ 農のための最適環境制御

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	平舘 俊太郎 <平成30年4月> 農のための最適環境制御
兼担	教授	古屋 茂樹 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	下田 満哉 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	園元 謙二 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	松井 利郎 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	立花 宏文 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	佐藤 匡央 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	土居 克実 <平成30年4月> 食科学の新展開
兼担	教授	井上 英二 <平成30年4月> 持続可能な農業生産・食料流通システム

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	古屋 成人 <平成30年4月>
		農業と微生物
兼任	教授	割石 博之 <平成30年4月>
		生命の科学A
兼任	教授	青木 智佐 <平成30年4月>
		農業と微生物
兼任	教授	田中 史彦 <平成30年4月>
		持続可能な農業生産・食料流通システム
兼任	教授	王子田 彰夫 <平成30年4月>
		機器分析学
兼任	教授	藤田 雅俊 <平成30年4月>
		分子生物学
兼任	教授	片山 勉 <平成30年4月>
		分子生物学
兼任	教授	上瀧 恵里子 <平成30年4月>
		大学とは何かⅡ
兼任	教授	三輪 宗弘 <平成30年4月>
		大学とは何かⅡ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	小出 洋 ＜平成30年4月＞ サイバーセキュリティ基礎論
兼任	教授	森上 修 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学 I B
兼任	教授	山崎 伸彦 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学 I B
兼任	教授	尾崎 由紀子 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学 I B
兼任	教授	井上 卓見 ＜平成30年4月＞ 力学演習
兼任	教授	君塚 信夫 ＜平成30年4月＞ 有機物質化学
兼任	教授	麻生 茂 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学 I A 演習
兼任	教授	上平 正道 ＜平成30年4月＞ 分子生物学
兼任	教授	杉村 文一 ＜平成30年4月＞ 図形科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	教授	倉爪 亮 <平成30年4月> 数学演習Ⅱ
兼担	教授	赤木 右 <平成30年4月> 身の回りの化学
兼担	教授	恩田 健 <平成30年4月> 基礎化学
兼担	教授	木村 崇 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠA
兼担	教授	関谷 実 <平成30年4月> 宇宙科学概論
兼担	教授	釣本 敏樹 <平成30年4月> 分子生物学
兼担	教授	寺崎 亨 <平成30年4月> 基礎化学総合論
兼担	教授	中西 秀 <平成30年4月> 基幹物理学Ⅱ
兼担	教授	矢原 徹一 <平成30年4月> 集団生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	教授	渡部 行男 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学ⅠA 基幹物理学Ⅱ
兼任	教授	前園 宜彦 ＜平成30年4月＞ 数理統計学
兼任	教授	森下 昌紀 ＜平成30年4月＞ 微分積分学
兼任	教授	翁 林 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習A
兼任	教授	小林 真一 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習A 線形代数学・同演習A
兼任	教授	野村 隆昭 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習A
兼任	教授	原 隆 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習A 微分積分学・同演習B 数学演習ⅠA
兼任	教授	綿谷 安男 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習B 線形代数
兼任	教授	勝田 篤 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	安永 和央 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会調査法ⅠA 社会調査法ⅠB
兼任	准教授	安田 章人 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会調査法ⅡA 社会調査法ⅡB

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	教授	岩瀬 則夫 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習Ⅱ 微分積分学・同演習Ⅲ
兼任	教授	稲濱 譲 <平成30年4月>
		線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	教授	松井 卓 <平成30年4月>
		線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	教授	白井 朋之 <平成30年4月>
		数学演習ⅠA
兼任	教授	阿部 芳久 <平成30年4月>
		フィールドに学ぶA
兼任	教授	西井 龍映 <平成30年4月>
		数理統計学
兼任	教授	塚原 健一 <平成30年4月>
		少人数セミナー
兼任	准教授	安永 和央 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会調査法ⅠA 社会調査法ⅠB
兼任	准教授	安田 章人 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 社会調査法ⅡA 社会調査法ⅡB アカデミック・フロンティア Ⅰ アカデミック・フロンティア Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	岡本 剛 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 脳情報科学入門 システム神経科学
兼担	准教授	梶原 健佑 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 日本国憲法
兼担	准教授	斎藤 新悟 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学
兼担	准教授	山形 伸二 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー
兼担	准教授	山田 政寛 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 現代教育学入門 教育基礎学入門
兼担	准教授	山田 琢磨 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 物理学概論B演習
兼担	准教授	山田 祐樹 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学 心理学入門 認知心理学
兼担	准教授	山本 紀子 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 健康疫学・内科学からみた キャンパスライフ
兼担	准教授	小島 健太郎 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	岡本 剛 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学科目 脳情報科学入門 システム神経科学
兼担	准教授	梶原 健佑 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 日本国憲法
兼担	准教授	斎藤 新悟 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー
兼担	准教授	山形 伸二 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー
兼担	准教授	山田 政寛 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー
兼担	准教授	山田 琢磨 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 物理学概論B演習
兼担	准教授	山田 祐樹 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 認知心理学
兼担	准教授	山本 紀子 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 健康疫学・内科学からみた キャンパスライフ
兼担	准教授	小島 健太郎 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 課題協学科目 身の回りの物理学A

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小湊 卓夫 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 社会連携活動論：ボランティア 社会連携活動論：インターン シップ 人と人をつなぐ技法 ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ
兼任	准教授	松下 智子 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ
兼任	准教授	青野 純子 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 芸術学入門 芸術学概論
兼任	准教授	早川 敏之 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー アカデミック・フロンティア Ⅰ アカデミック・フロンティア Ⅱ
兼任	准教授	大河内 豊 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 物理学概論A 演習 基幹物理学Ⅱ
兼任	准教授	内田 竜也 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 有機物質化学
兼任	准教授	飯嶋 裕治 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 技術と倫理 研究と倫理
兼任	准教授	武田 友加 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学 経済学入門 開発経済学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小湊 卓夫 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 社会連携活動論：ボランティア 社会連携活動論：インターン シップ 人と人をつなぐ技法 ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ インターンシップⅠ インターンシップⅡ 課題協学科目 大学とは何かⅡ
兼任	准教授	松下 智子 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 心理学・精神医学から見たキャン パスライフ
兼任	准教授	青野 純子 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 芸術学概論
兼任	准教授	早川 敏之 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー アカデミック・フロンティアⅠ アカデミック・フロンティアⅡ 課題協学科目
兼任	准教授	大河内 豊 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 物理学概論A 演習
兼任	准教授	内田 竜也 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 課題協学科目
兼任	准教授	飯嶋 裕治 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 技術と倫理 研究と倫理
兼任	准教授	武田 友加 ＜平成30年4月＞
		基幹教育セミナー 経済学入門 開発経済学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	福盛 英明 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー
兼担	准教授	南澤 良彦 <平成30年4月>
		哲学・思想入門
兼担	准教授	Augustine Matthew <平成30年4月>
		グローバル・ヒストリー 比較史 現代史Ⅱ
兼担	准教授	阿部 康久 <平成30年4月>
		平和と安全の構築学 東アジアの経済地理学
兼担	准教授	伊藤 幸司 <平成30年4月>
		東アジアと日本-その歴史と現在- 地域史
兼担	准教授	施 光恒 <平成30年4月>
		多文化共生の世界秩序 国家と政治
兼担	准教授	杉山 あかし <平成30年4月>
		現代社会Ⅰ
兼担	准教授	相澤 伸広 <平成30年4月>
		グローバル社会を生きるⅠ グローバル社会を生きるⅡ
兼担	准教授	楠見 淳子 <平成30年4月>
		保全遺伝学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	福盛 英明 <平成30年4月>
		基幹教育セミナー 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ
兼担	准教授	Augustine Matthew <平成30年4月>
		グローバル・ヒストリー 比較史 現代史Ⅱ
兼担	准教授	阿部 康久 <平成30年4月>
		平和と安全の構築学 東アジアの経済地理学
兼担	准教授	伊藤 幸司 <平成30年4月>
		東アジアと日本-その歴史と現在- 地域史
兼担	准教授	施 光恒 <平成30年4月>
		多文化共生の世界秩序 国家と政治
兼担	准教授	杉山 あかし <平成30年4月>
		現代社会Ⅰ
兼担	准教授	相澤 伸広 <平成30年4月>
		グローバル社会を生きるⅠ グローバル社会を生きるⅡ
兼担	准教授	楠見 淳子 <平成30年4月>
		保全遺伝学 生命の科学B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	波瀾 剛 ＜平成30年4月＞
		東アジア地域研究
兼任	准教授	杉山 佳生 ＜平成30年4月＞
		健康・スポーツ科学演習
兼任	准教授	末廣 香織 ＜平成30年4月＞
		建築デザイン
兼任	准教授	FENWICK MARK DALTON ＜平成30年4月＞
		The Law and Politics of Interational Society
兼任	准教授	韓 相熙 ＜平成30年4月＞
		Law in Everyday Life B
兼任	准教授	田中 晶国 ＜平成30年4月＞
		日本国憲法
兼任	准教授	北澤 満 ＜平成30年4月＞
		日本経済史
兼任	准教授	Christopher Gareth Haswell ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語ゼミ・リーディン グ・リスニング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	波瀾 剛 ＜平成30年4月＞
		東アジア地域研究
兼任	教授	杉山 佳生 ＜平成30年4月＞
		健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習Ⅰ 身体運動科学実習Ⅱ 身体運動科学実習Ⅲ 身体運動科学実習Ⅳ
兼任	准教授	末廣 香織 ＜平成30年4月＞
		建築デザイン
兼任	准教授	FENWICK MARK DALTON ＜平成30年4月＞
		The Law and Politics of Interational Society
兼任	准教授	田中 晶国 ＜平成30年4月＞
		日本国憲法
兼任	准教授	北澤 満 ＜平成30年4月＞
		日本経済史
兼任	准教授	Christopher Gareth Haswell ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語C・テーマベース

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	DECAMOUS GABRIELLE ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語ゼミ・オーラル・コ ミュニケーション
兼任	准教授	LAKER Ste phen ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語ゼミ・ライティン グ・スピーキング
兼任	准教授	O' DWYER S HAUN RICH ARD ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2
兼任	准教授	佐藤 正則 ＜平成30年4月＞
		ロシア語 I ロシア語 II
兼任	准教授	佐藤 典子 ＜平成30年4月＞
		フランス語 I フランス語 II
兼任	准教授	西山 猛 ＜平成30年4月＞
		中国語 I 中国語 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	DECAMOUS GABRIELLE ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語C・スキルベース
兼任	准教授	LAKER Ste phen ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2 学術英語C・スキルベース
兼任	准教授	O' DWYER S HAUN RICH ARD ＜平成30年4月＞
		Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2
兼任	准教授	佐藤 正則 ＜平成30年4月＞
		ロシア語 I ロシア語 II ロシア語III ロシア語フォーラム 入門ロシア語 I 入門ロシア語 II
兼任	准教授	佐藤 典子 ＜平成30年4月＞
		フランス語 I フランス語 II フランス語III 入門フランス語 II
兼任	准教授	西山 猛 ＜平成30年4月＞
		入門中国語 I 入門中国語 II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	中里見 敬 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼担	准教授	辻野 裕紀 <平成30年4月>
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ ことばの科学
兼担	准教授	李 相穆 <平成30年4月>
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼担	准教授	宇都宮 聡 <平成30年4月>
		現代化学
兼担	准教授	佐竹 暁子 <平成30年4月>
		生命の科学B
兼担	准教授	寺西 高 <平成30年4月>
		物理学概論A
兼担	准教授	松島 綾美 <平成30年4月>
		身の回りの化学
兼担	准教授	水野 大介 <平成30年4月>
		身の回りの物理学B
兼担	准教授	石橋 純一郎 <平成30年4月>
		水の科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	中里見 敬 <平成30年4月>
		中国語表現・読解演習Ⅱ 外国語プレゼンテーション
兼担	准教授	辻野 裕紀 <平成30年4月>
		韓国語Ⅲ 韓国語フォーラム 入門韓国語Ⅱ 韓国語表現・読解演習Ⅰ 韓国語表現・読解演習Ⅱ
兼担	准教授	李 相穆 <平成30年4月>
		韓国語Ⅲ 入門韓国語Ⅰ
兼担	准教授	宇都宮 聡 <平成30年4月>
		現代化学
兼担	准教授	
兼担	准教授	
兼担	准教授	水野 大介 <平成30年4月>
		基幹物理学Ⅱ
兼担	准教授	石橋 純一郎 <平成30年4月>
		水の科学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	今野 拓也 <平成30年4月>
		線形代数
兼担	准教授	植田 好道 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習A 微分積分学・同演習B 数学演習IB
兼担	准教授	増田 俊彦 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習II
兼担	准教授	樋上 和弘 <平成30年4月>
		数学演習II
兼担	准教授	貝沼 茂三郎 <平成30年4月>
		漢方医薬学
兼担	准教授	高橋 昭彦 <平成30年4月>
		電気電子工学入門
兼担	准教授	納富 昭弘 <平成30年4月>
		原子核物理学
兼担	准教授	石井 祐次 <平成30年4月>
		社会と健康
兼担	准教授	島添 隆雄 <平成30年4月>
		医療における倫理 チーム医療演習 薬害

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	今野 拓也 <平成30年4月>
		線形代数 線形代数・同演習B
兼担	准教授	増田 俊彦 <平成30年4月>
		微分積分学・同演習B 微分積分学・同演習III
兼担	准教授	樋上 和弘 <平成30年4月>
		数学演習II 微分積分学・同演習A 線形代数・同演習A
兼担	准教授	貝沼 茂三郎 <平成30年4月>
		漢方医薬学
兼担	准教授	高橋 昭彦 <平成30年4月>
		電気電子工学入門
兼担	准教授	納富 昭弘 <平成30年4月>
		原子核物理学
兼担	准教授	石井 祐次 <平成30年4月>
		社会と健康
兼担	准教授	島添 隆雄 <平成30年4月>
		医療における倫理 チーム医療演習 薬害

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	野田 百美 ＜平成30年4月＞
		病態生理
兼任	准教授	安田 和弘 ＜平成30年4月＞
		基幹物理学 I A 演習
兼任	准教授	沖部 奈緒子 ＜平成30年4月＞
		基礎生物学概要
兼任	准教授	笠間 清伸 ＜平成30年4月＞
		自然災害と防災
兼任	准教授	清野 聡子 ＜平成30年4月＞
		環境保全・再生 環境ガバナンス
兼任	准教授	木村 元 ＜平成30年4月＞
		空間表現実習 I
兼任	准教授	上岡 玲子 ＜平成30年4月＞
		デザイン思考プログラミング 演習 デザイン思考プロセス演習
兼任	准教授	牛尼 剛聡 ＜平成30年4月＞
		サイバー空間デザイン
兼任	准教授	城 一裕 ＜平成30年4月＞
		音楽・音響論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	野田 百美 ＜平成30年4月＞
		病態生理
兼任	准教授	安田 和弘 ＜平成30年4月＞
		基幹物理学 I A 演習
兼任	准教授	笠間 清伸 ＜平成30年4月＞
		自然災害と防災
兼任	准教授	清野 聡子 ＜平成30年4月＞
		環境保全・再生 環境ガバナンス
兼任	准教授	上岡 玲子 ＜平成30年4月＞
		デザイン思考プログラミング演習 デザイン思考プロセス演習
兼任	准教授	牛尼 剛聡 ＜平成30年4月＞
		サイバー空間デザイン
兼任	准教授	城 一裕 ＜平成30年4月＞
		音楽・音響論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹之内 和樹 <平成30年4月>
		図形科学
兼担	准教授	尾方 義人 <平成30年4月>
		デザインと観察
兼担	准教授	HALL MICH AEL <平成30年4月>
		Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2
兼担	准教授	池田 大輔 <平成30年4月>
		プログラミング演習
兼担	准教授	安武 大輔 <平成30年4月>
		農のための植物-環境系輸送現象論
兼担	准教授	荻野 由紀子 <平成30年4月>
		進化生物学
兼担	准教授	笠原 玉青 <平成30年4月>
		流域環境学
兼担	准教授	原田 昌佳 <平成30年4月>
		糸島の水と土と緑Ⅰ 糸島の水と土と緑Ⅱ
兼担	准教授	紙谷 聡志 <平成30年4月>
		集団生物学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹之内 和樹 <平成30年4月>
		図形科学 基幹物理学ⅠA 基幹物理学ⅠA演習
兼担	准教授	尾方 義人 <平成30年4月>
		デザインと観察
兼担	准教授	HALL MICH AEL <平成30年4月>
		Intensive English: Japanese Issues 1 Intensive English: Japanese Issues 2
兼担	准教授	池田 大輔 <平成30年4月>
		少人数セミナー
兼担	准教授	安武 大輔 <平成30年4月>
		農のための植物-環境系輸送現象論 農のための最適環境制御
兼担	准教授	荻野 由紀子 <平成30年4月>
		進化生物学
兼担	准教授	笠原 玉青 <平成30年4月>
		流域環境学
兼担	准教授	原田 昌佳 <平成30年4月>
		糸島の水と土と緑Ⅰ 糸島の水と土と緑Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	上野 高敏 <平成30年4月>
		生態系の構造と機能Ⅰ 生態系の構造と機能Ⅱ
兼担	准教授	辰巳 隆一 <平成30年4月>
		食肉加工の理論と実践 -食への理解を深める-
兼担	准教授	尾崎 行生 <平成30年4月>>
		体験的農業生産学入門
兼担	准教授	木田 新一郎 <平成30年4月>
		大気海洋科学
兼担	准教授	宮脇 仁 <平成30年4月>
		分子の科学
兼担	准教授	齊藤 信浩 <平成30年4月>
		Integrated Courses : Intermediate 1A Integrated Courses : Intermediate 1B Integrated Courses : Intermediate 2A Integrated Courses : Intermediate 2B Integrated Courses : Pre- Advanced A Integrated Courses : Pre- Advanced B Integrated Courses : Advanced A Integrated Courses : Advanced B Kanji Courses : Elementary 1 A Kanji Courses : Elementary 1 B
兼担	准教授	宮地 英敏 <平成30年4月>
		経済史入門
兼担	准教授	五十嵐 伸吾 <平成30年4月>
		アイデア・ラボⅠ アントレプレナーシップ入門

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	准教授	上野 高敏 <平成30年4月>
		生態系の構造と機能Ⅰ 生態系の構造と機能Ⅱ
兼担	准教授	辰巳 隆一 <平成30年4月>
		食肉加工の理論と実践 -食への理解を深める- 分子生物学
兼担	准教授	尾崎 行生 <平成30年4月>>
		体験的農業生産学入門 作物生産とフロンティア研究
兼担	准教授	木田 新一郎 <平成30年4月>
		大気海洋科学
兼担	准教授	宮脇 仁 <平成30年4月>
		分子の科学
兼担	准教授	齊藤 信浩 <平成30年4月>
		Integrated Courses : Intermediate 1A Integrated Courses : Intermediate 1B Integrated Courses : Intermediate 2A Integrated Courses : Intermediate 2B Integrated Courses : Pre- Advanced A Integrated Courses : Pre- Advanced B Integrated Courses : Advanced A Integrated Courses : Advanced B Kanji Courses : Elementary 1 A Kanji Courses : Elementary 1 B
兼担	准教授	宮地 英敏 <平成30年4月>
		経済史入門
兼担	准教授	五十嵐 伸吾 <平成30年4月>
		アイデア・ラボⅠ アントレプレナーシップ入門 アントレプレナーシップ・組 織論基礎 アントレプレナーシップ・ マーケティング基礎

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 俊哉 ＜平成30年4月＞
		科学技術社会論
兼任	准教授	百村 帝彦 ＜平成30年4月＞
		地域生態論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	小林 俊哉 ＜平成30年4月＞
		科学技術社会論
兼任	准教授	百村 帝彦 ＜平成30年4月＞
		地域生態論
兼任	准教授	横田 理博 ＜平成30年4月＞
		哲学・思想入門
兼任	准教授	岩崎 義則 ＜平成30年4月＞
		歴史学入門
兼任	准教授	小笠原 弘幸 ＜平成30年4月＞
		歴史学入門
兼任	准教授	武田 利勝 ＜平成30年4月＞
		文学・言語学入門
兼任	准教授	川平 敏文 ＜平成30年4月＞
		文学・言語学入門
兼任	准教授	久米 弘 ＜平成30年4月＞
		現代教育学入門 教育基礎学入門
兼任	准教授	志賀 勉 ＜平成30年4月＞
		図形科学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	准教授	江口 潔 ＜平成30年4月＞ 教育学特論
兼任	准教授	山下 亜紀子 ＜平成30年4月＞ 女性学・男性学Ⅱ
兼任	准教授	増本 賢治 ＜平成30年4月＞ 身体運動科学実習Ⅰ 身体運動科学実習Ⅱ 身体運動科学実習Ⅲ 身体運動科学実習Ⅳ
兼任	准教授	蓮見 二郎 ＜平成30年4月＞ 政治学入門
兼任	准教授	小室 理恵 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習B
兼任	准教授	水野 敦子 ＜平成30年4月＞ グローバル化とアジア経済
兼任	准教授	堀井 伸浩 ＜平成30年4月＞ グローバル化とアジア経済
兼任	准教授	吉住 朋晴 ＜平成30年4月＞ 医療倫理学Ⅰ バイオエシックス入門
兼任	准教授	熊野 正樹 ＜平成30年4月＞ アントレプレナーシップ入門

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	准教授	輪飼 哲矢 ＜平成30年4月＞ 空間表現実習Ⅱ
			兼任	准教授	池田 美奈子 ＜平成30年4月＞ デザイン史
			兼任	准教授	中村 美亜 ＜平成30年4月＞ 女性学・男性学Ⅱ
			兼任	准教授	知足 美加子 ＜平成30年4月＞ 命のあり方・暮らと食の連関
			兼任	准教授	瀬口 典子 ＜平成30年4月＞ 女性学・男性学Ⅱ フィールドに学ぶⅡ
			兼任	准教授	新島 龍美 ＜平成30年4月＞ 哲学・思想入門
			兼任	准教授	栗山 暢 ＜平成30年4月＞ ドイツ語Ⅲ 入門ドイツ語Ⅰ
			兼任	准教授	秋吉 收 ＜平成30年4月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
			兼任	准教授	李 麗君 ＜平成30年4月＞ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語実践Ⅰ 中国語実践Ⅱ 中国語オーラル・リスニング 演習Ⅰ 中国語オーラル・リスニング 演習Ⅱ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	板倉 賢 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠA
兼任	准教授	安養寺 正之 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠB
兼任	准教授	松清 修一 <平成30年4月> 基幹物理学Ⅱ
兼任	准教授	安尾 しのぶ <平成30年4月> 細胞生物学
兼任	准教授	沖野 望 <平成30年4月> 基礎生化学
兼任	准教授	中村 崇裕 <平成30年4月> 分子生物学
兼任	准教授	飯山 和弘 <平成30年4月> 農業と微生物
兼任	准教授	片倉 喜範 (54) <平成30年4月> 食科学の新展開
兼任	准教授	齋藤 和幸 <平成30年4月> 作物生産とフロンティア研究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	石橋 勇志 <平成30年4月> 作物生産とフロンティア研究
兼任	准教授	岡安 崇史 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑 I 持続可能な農業生産・食料流通システム
兼任	准教授	古賀 信也 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑 I
兼任	准教授	島崎 洋平 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑 II
兼任	准教授	平井 康丸 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑 II 持続可能な農業生産・食料流通システム
兼任	准教授	清水 邦義 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑 II
兼任	准教授	藤岡 健太郎 <平成30年4月> 大学とは何か I 大学とは何か II 九州大学の歴史 I 九州大学の歴史 II
兼任	准教授	小川 真理子 <平成30年4月> 女性学・男性学 I 女性学・男性学 II
兼任	准教授	高松 理 <平成30年4月> 大学とは何か II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 〈就任（予定）年月〉
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 〈就任（予定）年月〉
		担当授業科目名
兼任	准教授	金子 晃介 〈平成30年4月〉
		セキュリティエンジニアリング演習（サーバー構築編） セキュリティエンジニアリング演習（ハードウェア設計編） セキュリティエンジニアリング演習（IoTセキュリティ編）
兼任	准教授	笹岡 孝司 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I B
兼任	准教授	北原 辰巳 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I B
兼任	准教授	大野 光一郎 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I B
兼任	准教授	西島 潤 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I B
兼任	准教授	伊豫本 直子 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I A 演習
兼任	准教授	森 英男 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I A 演習
兼任	准教授	三木 一 〈平成30年4月〉
		基幹物理学 I B 演習
兼任	准教授	岸村 顕広 〈平成30年4月〉
		分子生物学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	山内 敬明 <平成30年4月> 身の回りの化学
兼任	准教授	佐藤 琢哉 <平成30年4月> 身の回りの物理学B 基幹物理学 I B 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	准教授	河合 伸 <平成30年4月> 身の回りの物理学B
兼任	准教授	高橋 達郎 <平成30年4月> 細胞生物学
兼任	准教授	高橋 太 <平成30年4月> 物理学概論B
兼任	准教授	東城 順治 <平成30年4月> 物理学の進展
兼任	准教授	小柴 琢己 <平成30年4月> 分子生物学
兼任	准教授	久保 友明 <平成30年4月> 最先端地球科学
兼任	准教授	LIU HUIXI N <平成30年4月> 宇宙科学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	高柳 茂美 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 健康・スポーツ科学演習
兼任	講師	船津 文香 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	講師	田北 雅裕 <平成30年4月> メディアとコミュニケーション
兼任	講師	吉川 顕正 <平成30年4月> 基幹物理学 I B 演習 宇宙科学概論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	准教授	権 寧魯 <平成30年4月> 数学演習 I B
兼任	准教授	廣瀬 慧 <平成30年4月> 数理統計学
兼任	准教授	小山 悟 <平成30年4月> 少人数セミナー
兼任	准教授	生田 博子 <平成30年4月> 少人数セミナー
兼任	准教授	錦谷 まりこ <平成30年4月> 少人数セミナー
兼任	講師	高柳 茂美 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習 I
兼任	講師	船津 文香 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ
兼任	講師	田北 雅裕 <平成30年4月> メディアとコミュニケーション
兼任	講師	吉川 顕正 <平成30年4月> 宇宙科学概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	丸山 マサ美 ＜平成30年4月＞
		医療倫理学Ⅰ 医療倫理学Ⅱ
兼担	講師	菊川 誠 ＜平成30年4月＞
		インフォームドコンセント
兼担	講師	脇坂 真彩子 ＜平成30年4月＞
		Integrated Courses : Elementary 2A Integrated Courses : Elementary 2B Integrated Courses : Pre- Intermediate A Integrated Courses : Pre- Intermediate B Speaking Courses : Elementary 2A Speaking Courses : Elementary 2B Speaking Courses : Pre- Intermediate A Speaking Courses : Pre- Intermediate B Speaking Courses : Intermediate 1A Speaking Courses : Intermediate 1B

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼担	講師	丸山 マサ美 ＜平成30年4月＞
		医療倫理学Ⅰ 医療倫理学Ⅱ バイオエシックス入門
兼担	講師	菊川 誠 ＜平成30年4月＞
		インフォームドコンセント
兼担	講師	脇坂 真彩子 ＜平成30年4月＞
		Integrated Courses : Elementary 2A Integrated Courses : Elementary 2B Integrated Courses : Pre- Intermediate A Integrated Courses : Pre- Intermediate B Speaking Courses : Elementary 2A Speaking Courses : Elementary 2B Speaking Courses : Pre- Intermediate A Speaking Courses : Pre- Intermediate B Speaking Courses : Intermediate 1A Speaking Courses : Intermediate 1B
兼担	講師	太田 真理 ＜平成30年4月＞
		文学・言語学入門
兼担	講師	内田 若希 ＜平成30年4月＞
		健康・スポーツ科学演習 身体運動科学実習Ⅰ 身体運動科学実習Ⅱ 健康・スポーツ科学講義ⅠB
兼担	講師	實藤 和佳子 ＜平成30年4月＞
		心理学入門
兼担	講師	中條 信成 ＜平成30年4月＞
		細胞生物学
兼担	講師	岡上 吉広 ＜平成30年4月＞
		無機物質化学

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	今井 洋輔 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	佐合 紀親 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	小田 真二 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	松林 圭 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	巢山 慶太郎 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	大井 妙子 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	大久保 文哉 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 情報科学
兼任	助教	中里 健一郎 <平成30年4月> 基幹教育セミナー

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	末永 正彦 <平成30年4月> 有機物質化学 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	今井 洋輔 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	佐合 紀親 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	小田 真二 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 心理学・精神医学から見た キャンパスライフ
兼任	助教	松林 圭 <平成30年4月> 基幹教育セミナー 自然科学総合実験 (基礎)
兼任	助教	巢山 慶太郎 <平成30年4月> 基幹教育セミナー
兼任	助教	中里 健一郎 <平成30年4月> 基幹教育セミナー

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	助教	木島 孝之 <平成30年4月>
		日本建築史
兼担	助教	倉方 健作 <平成30年4月>
		フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ
兼担	助教	渡邊 壽美子 <平成30年4月>
		科学の進歩と女性科学者Ⅰ 科学の進歩と女性科学者Ⅱ
兼担	助教	稲村 徳州 <平成30年4月>
		デザイン思考プロセス演習
兼担	助教	中野 豊 <平成30年4月>
		命のあり方・尊さと食の連関

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼担	助教	木島 孝之 <平成30年4月>
		日本建築史
兼担	助教	倉方 健作 <平成30年4月>
		フランス語Ⅱ フランス語Ⅲ フランス語読解・作文コース フランス語圏の言語と文化
兼担	助教	渡邊 壽美子 <平成30年4月>
		科学の進歩と女性科学者Ⅰ 科学の進歩と女性科学者Ⅱ
兼担	助教	稲村 徳州 <平成30年4月>
		デザイン思考プロセス演習 デザイン思考
兼担	助教	中野 豊 <平成30年4月>
		命のあり方・尊さと食の連関 食肉加工の理論と実践 -食への理解を深める- 体験的農業生産学入門
兼担	助教	佐々木 真 <平成30年4月>
		少人数セミナー
兼担	助教	箕浦 永子 <平成30年4月>
		空間表現実習Ⅱ 世界建築史
兼担	助教	志波 文彦 <平成30年4月>
		空間表現実習Ⅱ
兼担	助教	フォルマシヨ アンニョ <平成30年4月>
		Law in Everyday Life A Law in Everyday Life B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	宮坂 義浩 <平成30年4月> 医療倫理学 I
兼任	助教	松尾 晃成 <平成30年4月> 事業創造デザイン特論 I 事業創造デザイン特論 II
兼任	助教	伊藤 太一 <平成30年4月> 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	友原 啓介 <平成30年4月> 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	林 裕樹 <平成30年4月> 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	猿渡 悦子 <平成30年4月> 自然科学総合実験 (発展)
兼任	助教	大草 孝介 <平成30年4月> 数理統計学
兼任	助教	岩元 真明 <平成30年4月> 図形科学 空間表現実習 II
兼任	助教	平松 千尋 <平成30年4月> 自然科学総合実験 (基礎) 自然科学総合実験 (発展)

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	助教	林 辰弥 <平成30年4月> 最先端地球科学
			兼任	助教	薦原 亮 <平成30年4月> スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ スペイン語Ⅲ スペイン語フォーラム
			兼任	助教	茂木 孝一 <平成30年4月> 基幹物理学ⅠA演習
			兼任	助教	渡辺 貴史 <平成30年4月> 少人数セミナー
			兼任	助教	龍崎 奏 <平成30年4月> 身の回りの化学
			兼任	助教	森 裕樹 <平成30年4月> 糸島の水と土と緑Ⅰ 農のための最適環境制御
			兼任	助教	酒井 かおり <平成30年4月> 体験的農業生産学入門
			兼任	助教	安彦 友美 <平成30年4月> 体験的農業生産学入門
			兼任	助教	谷口 智之 <平成30年4月> 農のための最適環境制御

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	助教	中野 晶子 <平成30年4月> 農のための最適環境制御
兼任	助教	田畑 俊範 <平成30年4月> 農のための最適環境制御
兼任	助教	光岡 宗司 <平成30年4月> 持続可能な農業生産・食料流通システム
兼任	助教	藤野 泰寛 <平成30年4月> 自然科学総合実験(基礎)
兼任	助教	三田 敏治 <平成30年4月> 自然科学総合実験(基礎)
兼任	助教	横田 慎吾 <平成30年4月> 自然科学総合実験(発展)
兼任	助教	山本 幸治 <平成30年4月> 自然科学総合実験(発展)
兼任	助教	野中 壯泰 <平成30年4月> 基幹物理学 I B 演習
兼任	助教	辻 康孝 <平成30年4月> 基幹物理学 I A 演習

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	有田 誠 ＜平成30年4月＞ 基幹物理学 I B
兼任	助教	宗和 伸行 ＜平成30年4月＞ 空間表現実習 I
兼任	助教	Feng Yaokai ＜平成30年4月＞ サイバーセキュリティ基礎論
兼任	助教	ヴァルガス・ダニロ ＜平成30年4月＞ 情報科学
兼任	助教	手島 康介 ＜平成30年4月＞ 生命の科学 B
兼任	助教	今福 泰浩 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学概要
兼任	助教	山脇 兆史 ＜平成30年4月＞ 基礎生物学概要
兼任	助教	藤原 学 ＜平成30年4月＞ 細胞生物学
兼任	助教	村川 秀樹 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習 I 微分積分学・同演習 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	PAINTER A NDREW ALL EN ＜平成30年4月＞ Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	助教	藁谷 充伸 ＜平成30年4月＞ 微分積分学・同演習Ⅱ
兼任	助教	劉 轟 ＜平成30年4月＞ 中国語実践Ⅱ
兼任	准教授	PAINTER A NDREW ALL EN ＜平成30年4月＞ Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2
兼任	講師	高木 留美 ＜平成30年4月＞ Intensive English: Global Issues RW 1 Intensive English: Global Issues RW 2 Intensive English: Global Issues LS 1 Intensive English: Global Issues LS 2
兼任	講師	堀口 順子 ＜平成30年4月＞ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ ドイツ語プラクティウムⅡ
兼任	講師	清原 明代 ＜平成30年4月＞ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ
兼任	講師	津村 正樹 ＜平成30年4月＞ ドイツ語Ⅲ
兼任	講師	辻部 亮子 ＜平成30年4月＞ フランス語Ⅰ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任（予定）年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任（予定）年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	甲斐 春香 <平成30年4月>
		フランス語Ⅱ
兼任	講師	安藤 智子 <平成30年4月>
		フランス語Ⅱ
兼任	講師	ボシール, J. C. <平成30年4月>
		フランス語プラティクⅠ
		フランス語プラティクⅡ フランス語実用会話
兼任	講師	新谷 秀明 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	李 大年 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ
		中国語Ⅱ 中国語実践Ⅱ
兼任	講師	秋山 久枝 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	王 貞月 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ
		中国語Ⅱ 中国語Ⅲ
兼任	講師	単 艾婷 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ
兼任	講師	与小田 隆一 <平成30年4月>
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞
		担当授業科目名
兼任	講師	祝 利 ＜平成30年4月＞
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語Ⅲ 中国語実践Ⅱ
兼任	講師	岡村 真寿美 ＜平成30年4月＞
		中国語表現・読解演習Ⅰ
兼任	講師	シェスタコーワ ナ タリア ＜平成30年4月＞
		ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ
兼任	講師	大川 大輔 ＜平成30年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	李 廷恩 ＜平成30年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	朴 順伊 ＜平成30年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	申 鎬 ＜平成30年4月＞
		韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ
兼任	講師	宮城 志帆 ＜平成30年4月＞
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 入門スペイン語Ⅰ 入門スペイン語Ⅱ
兼任	講師	野村 明衣 ＜平成30年4月＞
		スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ
		フジヨシ ミヨコ ＜平成30年4月＞

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 〈就任（予定）年月〉
		担当授業科目名
兼任	講師	スペイン語Ⅰ スペイン語Ⅱ 表現スペイン語
兼任	講師	ミニーニヨ, J 〈平成30年4月〉 スペイン語Ⅲ
兼任	講師	木下 樹親 〈平成30年4月〉 入門フランス語Ⅰ
兼任	講師	遠藤 ファビオラ 〈平成30年4月〉 入門インドネシア語Ⅰ 入門インドネシア語Ⅱ
兼任	講師	マローネ, L. 〈平成30年4月〉 入門イタリア語Ⅰ 入門イタリア語Ⅱ
兼任	講師	村田 剛一 〈平成30年4月〉 古典ギリシア語Ⅰ 古典ギリシア語Ⅱ
兼任	講師	國越 道貴 〈平成30年4月〉 ラテン語Ⅰ ラテン語Ⅱ
兼任	講師	松尾 弘毅 〈平成30年4月〉 歴史学入門
兼任	講師	山内 泰 〈平成30年4月〉 芸術学入門
兼任	講師	幸崎 秀樹 〈平成30年4月〉 微分積分学 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	花元 誠一 <平成30年4月> 微分積分学・同演習A 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	講師	宗田 修一 <平成30年4月> 微分積分学・同演習A 微分積分学・同演習B
兼任	講師	吉田 正章 <平成30年4月> 微分積分学・同演習A 微分積分学・同演習Ⅲ 線形代数学・同演習B
兼任	講師	佐々野 詠淑 <平成30年4月> 微分積分学・同演習B 線形代数学・同演習A
兼任	講師	高向 崇 <平成30年4月> 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	講師	濱田 英隆 <平成30年4月> 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	講師	植野 貴之 <平成30年4月> 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	講師	佐藤 好久 <平成30年4月> 線形代数学・同演習A 線形代数学・同演習B
兼任	講師	小磯 憲史 <平成30年4月> 線形代数学・同演習B

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	田中 勝 <平成30年4月>
		数理統計学
兼任	講師	藤本 淳 <平成30年4月>
		数理統計学
兼任	講師	野間口 謙太郎 <平成30年4月>
		数理統計学
兼任	講師	鄭 朱娟 <平成30年4月>
		基幹物理学 I A
兼任	講師	山澤 宣勝 <平成30年4月>
		空間表現実習 II
兼任	講師	幾竹 信昭 <平成30年4月>
		空間表現実習 II
兼任	講師	中尾 武平 <平成30年4月>
		身体運動科学実習 I
兼任	講師	山崎 将幸 <平成30年4月>
		身体運動科学実習 I
兼任	講師	佐藤 広徳 <平成30年4月>
		身体運動科学実習 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 <就任(予定)年月>
		担当授業科目名
兼任	講師	森部 昌広 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅰ
兼任	講師	井 雅代 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅰ
兼任	講師	藤木 賢二 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅰ
兼任	講師	町田 由紀子 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅰ 身体運動科学実習Ⅱ
兼任	講師	河津 慶太 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅱ
兼任	講師	東 和樹 <平成30年4月> 身体運動科学実習Ⅱ
兼任	講師	田中 友佳子 <平成30年4月> 女性学・男性学Ⅰ
兼任	講師	石岡 学 <平成30年4月> 女性学・男性学Ⅰ

- (注) ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任, 兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。

その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。

- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
- ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
- ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ①-2担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

・井上奈良彦教授、DECAMOUS GABRIELLE准教授が担当する2年次配当基幹教育科目「学術英語ゼミ・オーラル・コミュニケーション」の名称が「学術英語C・集中演習」に変更し、教育効果を高めるため、DECAMOUS GABRIELLE准教授を鈴木右文教授に変更。井上奈良彦教授については、平成30年6月教員審査予定。

・教育効果を高めるため、副島雄規教授が担当予定であった「物理学概論B」の担当を、高橋太准教授に変更。

・教育効果を高めるため、「デザイン思考」の担当について、平井康之教授に加え、井上滋樹教授、福村徳州助教が担当。井上滋樹教授については、1年次後期冬学期を担当予定。平成30年6月教員審査予定。

・教育効果を高めるため、菅仲浩教授、荒谷邦雄教授、鈴木政彦教授、稲葉美由紀教授、田尻義了准教授、益尾知佐子准教授が「基幹教育セミナー」を新たに担当。平成29年12月教員審査済み。また、学外転出のため、大井妙子助教及び大久保文哉助教が担当を外れている。

・教育効果を高めるため、荒谷邦雄教授が「集団生物学」を新たに担当。平成29年12月教員審査済み。

・教育効果を高めるため、木質新一教授及びLauwereyns Johan教授について、1年次後期配当基幹教育科目の「課題協学科目」を担当予定。平成30年6月教員審査予定。また、クラス編成の見直しの見直しに伴い、担当予定であった古屋謙治教授、野瀬健教授、大河内豊教授、田中真理教授、野口高明教授、山田祐樹准教授、山田政寛准教授、青野純子准教授、高藤新悟准教授、武田友加准教授、飯嶋祐治准教授、森田邦彦准教授を木村政伸教授、小早川義尚教授、小湊卓夫准教授、早川敏之准教授に変更。

・稲葉美由紀教授が担当予定であった「Intensive English Global Issue LS1」、「Intensive English Global Issue LS2」については、クラス編成の見直しを行ったことにより、現状の3名の兼任教員が担当する。また、高木留美講師（兼任）を加え、教育体制を補完している。

・桑原敏博准教授が教授へ昇任し、教育効果を高めるため、新たに「最先端地球科学」を新たに担当。平成29年12月教員審査済み。また、1年次後期配当基幹教育科目の「地球と宇宙の科学」を担当予定。平成30年6月教員審査予定。

・教育効果を高めるため、田尻義了准教授が担当予定であった「フィールドに学ぶA」の担当を阿部芳久教授に変更。

・教育効果を高めるため、川村隆一教授、久保友昭准教授、仙田量子准教授、中野伸彦講師、足立達朗助教、林原弥助助教が「最先端地球科学」を新たに担当。仙田量子准教授、中野伸彦講師、足立達朗助教については専任教員のため、平成29年12月教員審査済み。

・教育効果を高めるため、藤岡悠一郎講師が「生物多様性と人間文化」を新たに担当。平成29年12月教員審査済み。

・森田邦久准教授就任辞退。後任未定であるが、平成30年10月から専任教員採用予定で公募中。

・Pastro Craig Antonio准教授就任辞退。後任未定であるが、平成30年10月から専任教員採用予定で公募中。

・SEVILLA Anton Luis Capistrano講師が准教授へ昇任。平成30年6月教員審査予定。

・李曉南助教が准教授へ昇任。平成30年6月教員審査予定。

・教育効果を高めるため、原田恒司教授が担当予定であった「基幹物理学ⅠB」の担当を森上修教授、山崎伸彦教授、尾崎由紀子教授、北原辰巳准教授、笹岡孝司准教授、大野光一郎准教授、西島潤准教授、佐藤琢哉准教授、安養寺正之准教授、有田誠助教に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「少人数セミナー」を古屋謙治教授、塚原健一教授、小山悟准教授、生田博子准教授、錦谷まりこ准教授、池田大輔准教授、渡辺貞史助教、佐々木真助教が担当。

・教育効果を高めるため、浦上隆智教授が担当予定であった「基礎化学」の担当を恩田健教授に変更。

・教育効果を高めるため、「アカデミックフロンティアⅠ」、「アカデミックフロンティアⅡ」について、早川敏之准教授に加え、谷口説男教授、安田章人准教授を担当。

・教育効果を高めるため、田村茂彦教授が担当予定であった「生命の科学A」の担当を割石博之教授に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「アクセシビリティ支援入門」を田中真理教授が担当。

・教育効果を高めるため、福田千鶴教授が担当予定であった「歴史学入門」の担当を森平准教授、岩崎義則准教授、小笠原弘幸准教授、松尾弘毅講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、「建築デザイン」の担当について、末廣香織教授に加え、堀貫貴教授が担当。

・教育効果を高めるため、山田政寛准教授が担当予定であった「現代教育学入門」、「教育基礎学入門」の担当を野々村淑子教授、木村政伸教授、久米弘准教授に変更。

・教育効果を高めるため、南野森教授が担当予定であった「法学入門」の担当を田中孝男教授、明石司助教に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「スペイン語Ⅲ」を山村ひろみ教授、高原亮助教、ミニニコ Ⅲ 講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「スペイン語圏の言語と文化」を山村ひろみ教授が担当。

・鈴木右文教授、LAKER Stephen准教授が担当する「学術英語ゼミ・ライティング・スピーキング」が「学術英語C・スキルベース」に名称変更し、教育効果を高めるため、鈴木右文教授からDECAMOUS GABRIELLE准教授に変更。

・教育効果を高めるため、「地球科学」について、奈良岡浩教授に加え、川村隆一教授を担当。

・教育効果を高めるため、岡村耕二教授が担当予定であった「セキュリティエンジニアリング演習（サーバー構築編）」、「セキュリティエンジニアリング演習（ハードウェア設計編）」、「セキュリティエンジニアリング演習（IoTセキュリティ編）」の担当を金子晃介准教授に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「企業から見たサイバーセキュリティ」を岡村耕二教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「食科学の新展開」を宮本敬久教授、古屋茂樹教授、下田満哉教授、園元謙二教授、松井俊郎教授、立花宏文教授、佐藤匡史教授、土居克美教授、片倉喜範准教授が担当。

・教育効果を高めるため、佐竹暁子准教授が担当予定であった「生命の科学B」の担当を竹川薫教授、久米篤教授、岩見真吾准教授、楠見淳子准教授、手島康介助教が担当。

・教育効果を高めるため、「糸島の水と土と緑Ⅱ」の担当について、原田昌佳准教授に加え、凌祥之教授、飯田弘教授、島崎洋平准教授、平井康九准教授、清水邦義准教授が担当。

・古川勝彦教授が担当する「研究企画・産学官連携特論Ⅰ」、「研究企画・産学官連携特論Ⅱ」が「事業創造デザイン特論Ⅰ」、「事業創造デザイン特論Ⅱ」にそれぞれ名称変更し、教育効果を高めるため、松尾晃成助教が担当。

・教育効果を高めるため、田畑義之教授が担当予定であった「ドイツ語Ⅰ」、「ドイツ語Ⅱ」の担当を阿部吉雄教授、堀口順子講師（兼任）、清原明代講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語表現・読解演習Ⅰ」、「ドイツ語表現・読解演習Ⅱ」、「速習オランダ語」、「速習エスペラント」を田畑義之教授が担当。

・教育効果を高めるため、南澤良彦准教授が担当予定であった「哲学・思想入門」の担当を岡野潔教授、横田理博准教授、新島龍美准教授が担当。

・教育効果を高めるため、静永健教授が担当予定であった「文学・言語学入門」の担当を、小黒康正教授、鶴飼信光教授、松本常彦教授、武田利勝准教授、川平敏文准教授、太田真理講師に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「大学とは何かⅠ」を折田悦郎教授、藤岡健太郎准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「大学とは何かⅡ」を折田悦郎教授、三輪宗弘教授、上瀧恵里子教授、高松理准教授、小湊卓夫准教授、藤岡健太郎准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「九州大学の歴史Ⅰ」、「九州大学の歴史Ⅱ」を折田悦郎教授、藤岡健太郎准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「文化人類学入門」を坂元一光教授、古谷嘉章教授が担当。

・教育効果を高めるため、「社会学入門」の担当について、三隅一智教授に加え、鈴木謙教授が担当。

・教育効果を高めるため、辻野裕紀准教授が担当予定であった「ことばの科学」の担当を田中俊也教授に変更。

・教育効果を高めるため、「健康・スポーツ科学演習」の担当について、杉山佳生准教授が教授に昇任し、同教授と高柳友美講師に加え、齊藤篤司教授、内田若希講師が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「身体運動科学実習Ⅰ」を杉山佳生教授、齊藤篤司教授、西村秀樹教授、熊谷秋三教授、増本賢治准教授、岸本裕歩准教授、内田若希講師、高柳友美講師、中尾武平講師（兼任）、山崎将幸講師（兼任）、佐藤広徳講師（兼任）、森田昌広講師（兼任）、井雅代講師（兼任）、藤木賢二講師（兼任）、町田由紀子講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「健康・スポーツ科学講義ⅠA」、「健康・スポーツ科学講義Ⅱ」を齊藤篤司教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「身体運動科学実習Ⅲ」、「身体運動科学実習Ⅳ」を西村秀樹教授、杉山佳生教授、増本賢治准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「現代社会Ⅳ」を酒匂一郎教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「東アジアの政治と社会」を李弘杓教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「法史学入門」、「ローマ法史」を五十嵐麻里子教授が担当。

・教育効果を高めるため、植田好道准教授が担当予定であった「微分積分学・同演習B」の担当を、大西俊郎教授、勝田篤教授、綿谷安男教授、原隆教授、小室理恵准教授、吉田寛准教授、増田俊彦准教授、宗田修一講師（兼任）、佐々野詠淑講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、「アントレプレナーシップ入門」の担当について、五十嵐伸吾准教授に加え、高田仁教授、熊野正樹准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「East Asian Images of Japan」をエドワード ヴィッカーズ教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「技術と産業・企業」を篠崎彰彦教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「グローバル化とアジア経済」を深川博史教授、水野敦子准教授、堀井伸浩准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「教育学特論」を木村政伸教授、江口潔准教授が担当。

・教育効果を高めるため、寺西高准教授が担当予定であった「物理学概論」の担当を、矢山英樹教授が担当。

・教育効果を高めるため、「健康疫学・内科学から見たキャンパスライフ」の担当について、山本紀子准教授に加え、熊谷秋三教授、丸山徹教授、永野純教授、真崎義憲助教、入江正洋准教授、岸本裕歩准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「心理学・精神医学から見たキャンパスライフ」の担当について、松下智子准教授に加え、吉良安之教授、福盛英明准教授、梶谷康介准教授、土本利架子准教授、船津文香講師、小田真二助教が担当。

・教育効果を高めるため、「細胞生物学」の担当について、石原健教授に加え、小早川義尚教授、松岡健教授、高橋達郎准教授、安尾しのぶ准教授、中條信成講師、藤原学助教が担当。

・教育効果を高めるため、山田祐樹准教授が担当予定であった「心理学入門」の担当を、中島祥好教授、實藤和佳子講師に変更。

・教育効果を高めるため、手塚集教授が担当予定であった「数理統計学」の担当を、笹淵祥一教授、西井龍映教授、前園宜彦教授、高瀬慧准教授、大草孝介助教、田中勝講師（兼任）、藤木洋講師（兼任）、野間口謙太郎講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「身体運動科学実習Ⅱ」を村木里志教授、杉山佳生教授、増本賢治准教授、内田若希講師、河津慶太講師（兼任）、東和樹講師（兼任）、町田由紀子講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語プラクティクⅠ」を嶋田洋一郎教授、福元圭太教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「社会思想史」を清水靖久教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語オーラル・リスニング演習Ⅰ」、「ドイツ語オーラル・リスニング演習Ⅱ」をKASJAN ANDREAS STEFAN教授が担当。

・教育効果を高めるため、「女性学・男性学Ⅰ」の担当について、野々村淑子教授に加え、阿尾安泰教授、小川真理子准教授、田中友佳子講師（兼任）、石岡学講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、「女性学・男性学Ⅱ」の担当について、野々村淑子教授に加え、谷口秀子教授、中村美亜准教授、山下亜紀子准教授、瀬口典子准教授、小川真理子准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「物理学概論B演習」の担当について、山田琢磨准教授に加え、宮崎隆彦教授が担当。

・教育効果を高めるため、廣岡俊彦教授が担当予定であった「基幹物理学ⅠA」の担当を、中島英治教授、木村崇教授、渡部行男教授、板倉賢准教授、竹之内和樹准教授、鄭未娟講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、「基幹物理学ⅠA演習」の担当について、安田和弘准教授に加え、水野清義教授、麻生茂教授、伊豫本直子准教授、竹之内和樹准教授、森英男准教授、茂木孝一助教、辻康孝助教が担当。

・教育効果を高めるため、吉川顕正准教授が担当予定であった「基幹物理学ⅠB演習」の担当を三木一准教授、野中壯泰助教に変更。

・教育効果を高めるため、水野大介准教授が担当予定であった「身の回りの物理学B」の担当を佐藤琢哉准教授、河合伸准教授に変更。

・教育効果を高めるため、「物理学の進展」の担当について、木村康之教授に加え、本庄春雄教授、東城順治准教授が担当。

・教育効果を高めるため、大河内豊教授が担当予定であった「基幹物理学Ⅱ」の担当を、渡部行男教授、中西秀教授、渡辺幸信教授、松清修一准教授、水野大介准教授に変更。

・教育効果を高めるため、松島綾美准教授が担当予定であった「身の回りの化学」の担当を、玉田薫教授、赤木右教授、山内敬明准教授、龍崎奏助教に変更。

・教育効果を高めるため、「分子生物学」の担当について、飯田弘教授に加え、神谷典穂教授、上平正道教授、片山勉教授、酒井謙二教授、釣本敏樹教授、藤田雅俊教授、岸村顯広准教授、森健准教授、井藤彰准教授、辰巳隆一准教授、中村崇裕准教授、小柴琢己准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「糸島の水と土と緑Ⅰ」の担当について、原田昌佳准教授に加え、平松和昭教授、北野雅治教授、古賀信也准教授、岡安崇史准教授、森裕樹助教が担当。

・教育効果を高めるため、「体験的農業生産学入門」の担当について、尾崎行生准教授に加え、望月俊宏教授、中野豊助教、酒井かおり助教、安彦友美助教が担当。

・教育効果を高めるため、「農のための植物・環境系輸送現象論」の担当について、安武大輔准教授に加え、北野雅治教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「農のための最適環境制御」を凌祥之教授、平沼俊太郎教授、安武大輔准教授、谷口智之助教、中野晶子助教、森裕樹助教、田畑俊範助教が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「持続可能な農業生産・食料流通システム」を井上英二教授、田中史彦教授、岡安崇史准教授、平井康丸准教授、光岡宗司助教が担当。

・教育効果を高めるため、「機器分析学」の担当について、濱瀬健司教授に加え、王子田彰夫教授が担当。

・教育効果を高めるため、岡村耕二教授が担当予定であった「サイバーセキュリティ基礎論」の担当を小出洋教授、Feng Yaokai助教に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「力学演習」を井上卓見教授が担当。

・教育効果を高めるため、内田竜也准教授が担当予定であった「有機物質化学」の担当を君塚信夫教授、末永正彦講師が担当。

・教育効果を高めるため、「図形科学」の担当について、竹之内和樹准教授に加え、杉村文一教授、志賀勉准教授、山口哲生准教授、広城吉成准教授、岩元真明助教が担当。

・教育効果を高めるため、「数学演習Ⅱ」の担当について、樋上和弘准教授に加え、倉爪亮教授、古閑一憲准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「基礎化学結合論」の担当について、古屋謙治教授に加え、寺崎亨教授が担当。

・教育効果を高めるため、「宇宙科学概論」の担当について、吉川顕正講師に加え、関谷実教授、LIU HUIXINが担当。

・教育効果を高めるため、紙谷聡志准教授が担当予定であった「集団生物学」の担当を矢原徹一教授に変更。

・教育効果を高めるため、「微積分学」の担当について、角俊雄教授に加え、森下昌紀教授、石井豊准教授、幸崎秀樹講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、植田好道准教授が担当予定であった「微積分学・同演習A」の担当を翁林教授、小林真一教授、野村隆昭教授、原隆教授、高田敏恵准教授、樋上和弘准教授、花元誠一講師（兼任）、宗田修一講師（兼任）、吉田正章講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、辻井正人教授が担当予定であった「線形代数学・同演習A」の担当を小林真一教授、福演謙教授、松井卓教授、大津幸男准教授、樋上和弘准教授、神本文准教授、石井豊准教授、趙康治准教授、高向崇講師（兼任）、濱田英隆講師（兼任）、幸崎秀樹講師（兼任）、佐々野詠淑講師（兼任）、花元誠一講師（兼任）、植野貴之講師（兼任）、佐藤好久講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、廣島文生教授が担当予定であった「数学演習ⅠA」の担当を、原隆教授、白井朋之教授に変更。

・教育効果を高めるため、「線形代数」の担当について、今野拓也准教授に加え、綿谷安男教授、吉田寛准教授、大津幸男准教授が担当。

・教育効果を高めるため、廣島文生教授、増田俊彦准教授が担当予定であった「微積分学・同演習Ⅱ」の担当を岩瀬剛夫教授、笹平裕史准教授、篤谷充伸助教、村川秀樹助教に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「微積分学・同演習Ⅲ」を岩瀬剛夫教授、廣島文生教授、吉田寛准教授、増田俊彦准教授、趙康治准教授、吉田正章講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、辻井正人教授が担当予定であった「線形代数学・同演習B」の担当を福演謙教授、松井卓教授、神本文准教授、今野拓也准教授、趙康治准教授、高向崇講師（兼任）、濱田英隆講師（兼任）、小幡憲史講師（兼任）、吉田正章講師（兼任）、幸崎秀樹講師（兼任）、植野貴之講師（兼任）、花元誠一講師（兼任）、佐藤好久講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、「身の回りの物理学A」の担当について、原田恒司教授に加え、小島健太郎准教授が担当。

・教育効果を高めるため、廣島文生教授が担当予定であった「微積分学・同演習Ⅰ」の担当を、趙康治准教授、村川秀樹助教に変更。

・教育効果を高めるため、植田好道准教授が担当予定であった「数学演習ⅠB演習」の担当を、竹田雄一郎准教授、権寧魯准教授に変更。

・Christopher Haswell 准教授が担当する「学術英語ゼミ・リーディング・リスニング」が「学術英語C・テーマベース」に名称変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「ロシア語Ⅲ」、「ロシア語フォーラム」、「入門ロシア語Ⅰ」、「入門ロシア語Ⅱ」を佐藤正則准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「フランス語Ⅲ」を佐藤典子准教授、倉方健作助教が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門フランス語Ⅱ」を佐藤典子准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門中国語Ⅰ」、「入門中国語Ⅱ」を西山猛准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語表現・読解演習Ⅱ」、「外国語プレゼンテーション」を中里見敬准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「韓国語Ⅲ」を辻野裕紀准教授、李相穆准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「韓国語フォーラム」、「入門韓国語Ⅱ」、「韓国語表現・読解演習Ⅰ」、「韓国語表現・読解演習Ⅱ」を辻野裕紀准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門韓国語Ⅰ」を李相穆准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「作物生産とフロンティア研究」を齋藤和幸准教授、尾崎行生准教授、石橋勇志准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「アントレプレナーシップ・組織論基礎」、「アントレプレナーシップ・マーケティング基礎」を五十嵐伸吾准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「政治学入門」の担当について、鬼丸武士准教授に加え、蓮見二郎准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「医療倫理学Ⅰ」の担当について、丸山マサ美講師に加え、吉住朋晴准教授、宮坂義浩助教が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「バイオエッセンス入門」を丸山マサ美講師及び吉住朋晴准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「アントレプレナーシップ・会計/ファイナンス基礎」、「アントレプレナーシップ・戦略論基礎」を松永正樹准教授が担当。

・教育効果を高めるため、志堂寺和則教授、池田大輔准教授が担当予定であった「プログラミング演習」の担当を、志堂寺和則教授はそのまま担当し、池田大輔准教授を畑笠晃平准教授に変更。

・教育効果を高めるため、青野純子准教授が担当予定であった「芸術学入門」の担当を米村典子准教授、山内泰講師（兼任）に変更。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「空間表現実習Ⅱ」を井上朝雄准教授、鶴飼哲久准教授、箕浦永子助教、岩元真明助教、志波彦彦助教、山澤宣勝講師（兼任）、幾竹信昭講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「デザイン史」を池田美奈子准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「命のあり方・暮らと食の連関」の担当について、中野豊助教に加え、知足美加子准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「フィールドに学ぶB」を瀬口典子准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語Ⅲ」を栗山暢准教授、津村正樹講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門ドイツ語Ⅰ」を栗山暢准教授が担当。

・教育効果を高めるため、西山猛准教授、中里見敬准教授が担当予定であった「中国語Ⅰ」、「中国語Ⅱ」を秋吉収准教授、李麗君准教授、新谷秀明講師（兼任）、李大年講師（兼任）、秋山久枝講師（兼任）、王貞月講師（兼任）、畢艾婷講師（兼任）、与小田隆一講師（兼任）、祝利講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語Ⅲ」を李麗君准教授、王貞月講師（兼任）、祝利講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語実践Ⅰ」、「中国語オーラル・リスニング演習Ⅰ」、「中国語オーラル・リスニング演習Ⅱ」を李麗君准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語実践Ⅱ」を李麗君准教授、劉麗助教、李大年講師（兼任）、祝利講師（兼任）が担当。

・教育効果を高めるため、「基礎生化学」の担当について、角田佳充教授に加え、沖野望准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「農業と微生物」を青木智佐教授、古屋成人教授、飯山和弘准教授が担当。

・教育効果を高めるため、「情報科学」の担当について、木貫新一教授に加え、福永俊介准教授、ヴァルガス・ダニロ助教が担当。

・教育効果を高めるため、「無機物質化学」の担当について、野瀬健教授に加え、小澤弘宣准教授、岡上吉広講師が担当。

・教育効果を高めるため、「自然科学総合実験（基礎）」の担当について、佐合紀親助教に加え、佐藤琢哉准教授、鹿島薫准教授、末永正彦講師、伊藤太一助教、藤野泰寛助教、松林圭助教、友原啓介助教、三田敏治助教、林裕樹助教、平松千尋助教が担当。

・教育効果を高めるため、「自然科学総合事件（発展）」の担当について、佐合紀親助教に加え、佐藤琢哉准教授、末永正彦講師、伊藤太一助教、横田慎吾助教、猿渡悦子助教、友原啓介助教、山本幸治助教、林裕樹助教、平松千尋助教が担当。

・教育効果を高めるため、「社会と数理学」の担当について、角俊雄教授に加え、新居俊作准教授が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「健康・スポーツ科学講義ⅠB」を内田若希講師が担当。

・教育効果を高めるため、新たに開設する「フランス語読解・作文コース」、「フランス語圏の言語と文化」を倉方健作助教が担当。

・教育効果を高めるため、「食肉加工の理論と実践―食への理解を深める―」の担当について、辰巳隆一准教授に加え、中野豊助教が担当。

・教育効果を高めるため、「世界建築史」の担当について、堀賀貴教授に加え、箕浦永子助教が担当。

- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「Law in Everyday Life A」をフクモト アトコ助教が担当。
- ・教育効果を高めるため、韓相照准教授が担当予定であった「Law in Everyday Life B」の担当をフクモト アトコ助教に変更。
- ・教育効果を高めるため、「スペイン語Ⅰ」、「スペイン語Ⅱ」の担当について、山村ひろみ教授に加え、高原亮助教、宮城志帆講師（兼任）、野村明衣（講師）、フジヨシ ミヨコ講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「スペイン語フォーラム」を高原亮助教が担当。
- ・教育効果を高めるため、木村元准教授が担当予定であった「空間表現実習Ⅰ」の担当を宗和伸行助教に変更。
- ・教育効果を高めるため、沖部奈緒子准教授が担当予定であった「基礎生物学概要」の担当を今福泰浩助教、山脇兆史助教に変更。
- ・教育効果を高めるため、HALL MICHAELが担当予定であった「Intensive English: Global Issues RW 1」、「Intensive English: Global Issues RW 2」の担当を高木留美講師（兼任）に変更。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「ドイツ語プラクティクムⅡ」を堀口順子講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、「フランス語Ⅰ」の担当について、佐藤典子准教授に加え、辻部亮子講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、「フランス語Ⅱ」の担当について、佐藤典子准教授に加え、甲斐春香講師（兼任）、安藤智子講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「フランス語プラティクⅠ」、「フランス語プラティクⅡ」、「フランス語実用会話」をボシール、J. C. 講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「中国語表現・読解演習Ⅰ」を岡村真寿美講師【兼任】が担当。
- ・教育効果を高めるため、「ロシア語Ⅰ」、「ロシア語Ⅱ」の担当について、佐藤正則准教授に加え、シェスタコワ ナタリア講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、辻野裕紀准教授、李相穆准教授が担当予定であった「韓国語Ⅰ」、「韓国語Ⅱ」の担当を、大川大輔講師（兼任）、李廷恩講師（兼任）、朴順伊講師（兼任）、申鎬講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門スペイン語Ⅰ」、「入門スペイン語Ⅱ」を宮城志帆講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「表現スペイン語」をフジヨシミヨコ講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門フランス語Ⅰ」を木下樹親講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門インドネシア語Ⅰ」、「入門インドネシア語Ⅱ」を遠藤ファビオラ講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「入門イタリア語Ⅰ」、「入門イタリア語Ⅱ」をマローネ、L. 講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「古典ギリシア語Ⅰ」、「古典ギリシア語Ⅱ」を村田剛一講師（兼任）が担当。
- ・教育効果を高めるため、新たに開設する「ラテン語Ⅰ」、「ラテン語Ⅱ」を國越道貴講師（兼任）が担当。

- (注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
14 名	7 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	教授	准教授	講師	助教	計 (C)
18	19	5	4	46	19	18	4	3	44	19	18	4	3	44
(18)	(17)	(5)	(4)	(44)						[1]	[△1]	[△1]	[△1]	[△2]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、「現在（報告書提出時）の状況」に記入した数字に、教員審査を審査済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成30年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告書提出時）の完成年度時の計画(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{44}{46} = \boxed{95.65} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告書提出時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告書提出時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告書提出時）の状況(B)}} = \frac{0}{44} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由	
1	准教授	森田 邦久	選択	科学論	③	H30.3.31付け他大学へ転出のため就任辞退（30）	
			選択	物理学の歴史と哲学	③		
			選択	地学と生物学の歴史と哲学	③		
			必修	共創基礎プロジェクト1	③		
			必修	共創基礎プロジェクト2	③		
			必修	共創プロジェクト1	③		
			必修	共創プロジェクト2	③		
			必修	ディグリープロジェクト1	③		
			必修	ディグリープロジェクト2	③		
			必修	ディグリープロジェクト3	③		
			選択	科学の歴史A	③		
			選択	科学の歴史B	③		
			選択	科学の基礎（哲学的考察）	③		
必修	基幹教育セミナー	③					
必修	課題協学	③					
2	准教授	Pastro Craig Antonio	選択	Python Programming for Analysis	③	H30.3.31付け民間企業へ就職のため就任辞退（30）	
			必修	共創基礎プロジェクト1	③		
			必修	共創基礎プロジェクト2	③		
			必修	共創プロジェクト1	③		
			必修	共創プロジェクト2	③		
			必修	ディグリープロジェクト1	③		
			必修	ディグリープロジェクト2	③		
			必修	ディグリープロジェクト3	③		
必修	基幹教育セミナー	③					
合計（D）				後任補充状況の集計（E）			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
2	人	必修	17 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	7 科目	選択	0 科目	選択	7 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	24 科目	計	0 科目	計	24 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
合計（F）				後任補充状況の集計（G）			
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）		①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)			後任補充状況の集計 (E) + (G)									
辞任等した教員数	担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)				
2 人	必修	17	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	17	科目
	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	7	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	24	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	24	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③\text{合計(D)+(F)}}{(2)-②\text{設置時の計画(A)}} = \frac{2}{46} = \boxed{4.34} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1							
2							
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)	①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成30年4月1日付で就任予定だった准教授2名については、残念ながら他大学へ転出等するため未就任となったが、幸い担当予定科目が全て2年次以降に配当しているものとなっている。
 現在後任となる教員については公募を行っており、本年度10月1日着任予定で人事を進めている。よって、未就任であった両名が担当する科目については、新規教員を雇用することにより平成31年度に開講予定である。

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画	
設 置 時 (29年8月)	4つのエリアを設定し、そのエリアの学問的な知識や技能を提供するため、エリア基礎科目とエリア発展科目を開設しているが、学生が設定する課題は、複数のエリアに関係することが想定されていることから、各エリアが提供する学問的な知識・技術の考え方、複数のエリアを選択することによって得られる能力、及びエリアの選択と就職先との関係について、受験生（高校生）や学生をはじめ、社会に対してわかりやすく示すこと。	入学後の学部オリエンテーションの時に、別紙資料1を用いて、各エリアのねらい、共通基礎・エリア基礎科目、エリア横断・発展科目の専門性、その他、関連する基幹教育科目との関係性をわかりやすく説明し、さらに、別紙資料2を用いて、社会的課題を例に、各課題がどのようなエリアと関連するのかを説明した。次に、将来のキャリアパスから見た履修モデル（別紙資料3～5）を示すことで、卒業論文等でのエリア選択の参考になるように説明した。社会に対しては、平成30年6月2日に、高校生、一般を対象に、共創学部オープニングシンポジウム「地球規模の課題解決に真っ向勝負！：九州大学共創学部を目指す教育」を開催（別紙資料6）し、講演後、高校生や一般を交えて、パネルディスカッション「共創とは何か？」を論議する。	履行済	

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、**当該大学に付された意見を全て記入**するとともに、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行途中であれば「未履行」、履行済みであれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（実地調査や面接調査を実施した日ではありません。）

7 その他全般的事項

<共創学部 共創学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>① 学部内の委員会構成 常設委員会として、学務委員会、入試委員会、評価委員会、広報委員会、情報公開・個人情報保護委員会を置く。</p> <p>② FDに関する企画・実施を担う組織 FDに関する企画・実施を担う組織として、学務委員会教育部会の下に「FD部会」を設置する。</p>	<p>当初「学務委員会」として、カリキュラムに関する事項、留学に関する事項、就学支援に関する事項、進路支援に関する事項等を一つの委員会の業務としていたが、それぞれの業務について検討事項が多岐にわたることから、円滑な学部運営を促進するため、「学務委員会」を廃止し、カリキュラムに関する事項、留学に関する事項等を業務とする「教務委員会」と、修学支援に関する事項、進路支援に関する事項等を業務とする「学生委員会」を置くこととした。</p> <p>なお、設置計画書に記載している学生に対する履修指導等（チューター、修学ナビゲーター、合同チュートリアル等）に関する事項については学生委員会の所掌とし、留学に関する事項については、教務委員会の所掌とする。</p> <p>FDに関する企画・実施については、FDが、教育方法等に関するPDCAサイクルを回すことによって、改善を図るという要素が強いこともあり、学務委員会ではなく、評価委員会の所掌とした。</p>

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>1) 全学的には、教育企画委員会において、FDの実施及び支援等について審議を行っている。</p> <p>2) 共創学部においては、平成29年度は準備教授会において、平成30年度以降は教授会の下に置く評価委員会においてFDに関する検討を行っている。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>1) 教育企画委員会については、平成29年度は10回開催しており、各学部、学府を代表する委員を中心に、毎回40名弱の委員が参加している。</p> <p>2) 準備教授会については、平成29年度は11回開催しており、講師以上の共創学部の専任教員が参加している。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育企画委員会：学部教育及び学府教育に係る共通事項の企画、実施及び支援に関すること ・ 学位に係る具体的事項に関すること ・ 教育の質の保証に関する企画、実施及び支援に関すること ・ FDに係る企画、実施及び支援に関すること ・ 教務事務に係る企画、実施及び支援に関すること ・ その他大学教育に関すること <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新任教員の研修 ・ 教育の質向上プログラムの成果発表会 ・ 学習支援システム講習会 ・ 自殺防止メンタルヘルス研修会 ・ 大学生の学習時間に関する研究会 ・ 国際交流に向けた研修会 ・ TBL授業に関する講習会（共創学部）
--

- ・ 共創学部に関する科目の理解を深める研修会（共創学部）

b 実施方法

- ・ 内容に応じ、ワークショップ形式、講義形式、講演会等の形式で実施している。また、アンケートの実施及び集計と分析、委員会等での報告等を行っている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 新任教員の研修（4/11開催、120名の参加）
- ・ 教育の質向上プログラム成果発表会（6/14開催、20名の参加）
- ・ 学習支援システム講習会（9/19, 9/21, 9/22, 9/26, 9/27, 3/26, 3/27開催、計122名参加）
- ・ TBL授業に関する講習会（10/27, 11/21, 12/22～12/23開催、計174名の参加）
- ・ 自殺防止メンタルヘルス研修会（12/14開催、93名の参加）
- ・ 大学生の学習時間に関する研究会（12/26開催、97名の参加）
- ・ 共創学部に関する科目の理解を深める研修会（3/19開催、40名の参加）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 学習支援システムを利用して授業を行う教員の増加や、新たな教育の質向上プログラムを実施するなど、様々な改善を行っている。特に、TBL授業の手法や共創学部独自の科目に対する理解は、共創学部において授業を実施する上で必要不可欠であり、実施したアンケート調査においても満足度が非常に高かった。なお、FDにおいて実施した事項については、共創学部評価委員会において、どのように共創学部の教育へ役立てるかについて、今後検討する。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・ 基幹教育科目については、毎年度、授業科目の終了時（春学期、夏学期、秋学期、冬学期）に、Moodle（上記学習支援システムの一つ）にて授業アンケートを実施している。共創学部においても同様に、授業科目の終了時に行う予定にしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・ 基幹教育においては、授業評価アンケートの集計結果を集計し、まとめたファクトブックを作成し、関係教員に送付している。共創学部においても、授業評価アンケートの集計結果については、学部内で共有することを予定している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

共創学部では「知識を問う入試から、能力を見極める入試への転換」を掲げて、「AO入試」「推薦入試」「一般入試」「国際型入試」の4種類の選抜を設置計画書に記載のとおり実施したが、AO入試においては10倍を超える志願者数があり、推薦入試においても4倍以上、一般入試において3倍以上、国際型入試において3倍程度となっており、非常に優秀な学生を選抜することができた。また、基幹教育科目については、さらに充実を図っており、自ら課題を設定してその解決に至るアプローチを「構想」し、異なる専門や知識をもつ多様な人々と「協働」し、これら構想と協働の学びや海外留学等を通じて得られる「経験」という共創のプロセスを繰り返すことを通じ、絶えず変化するグローバル社会において新たな知や価値を生み出す「共創」の専門性を身につけた人材を育成するという目的の達成に向け、順調に進捗している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成32年3月 公表予定

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（平成32年3月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

本学は、平成26年度に評価機関（大学評価・学位授与機構）の評価を受けている。
今回は、平成33年度に評価機関（大学改革支援・学位授与機構）の評価を受けるべく、学内で検討中である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 (有) ・ (無)

b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期 (平成30年 6月 1日)

(注) ・ 「a ホームページに公表（予定）有無」には、5月1日時点で公表している場合、もしくは、今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

・ 「b 公表（予定）有の場合の公表（予定）時期」には、「a ホームページに公表（予定）有無」で「有」にマルを記入した場合のみ、時期を記入してください。

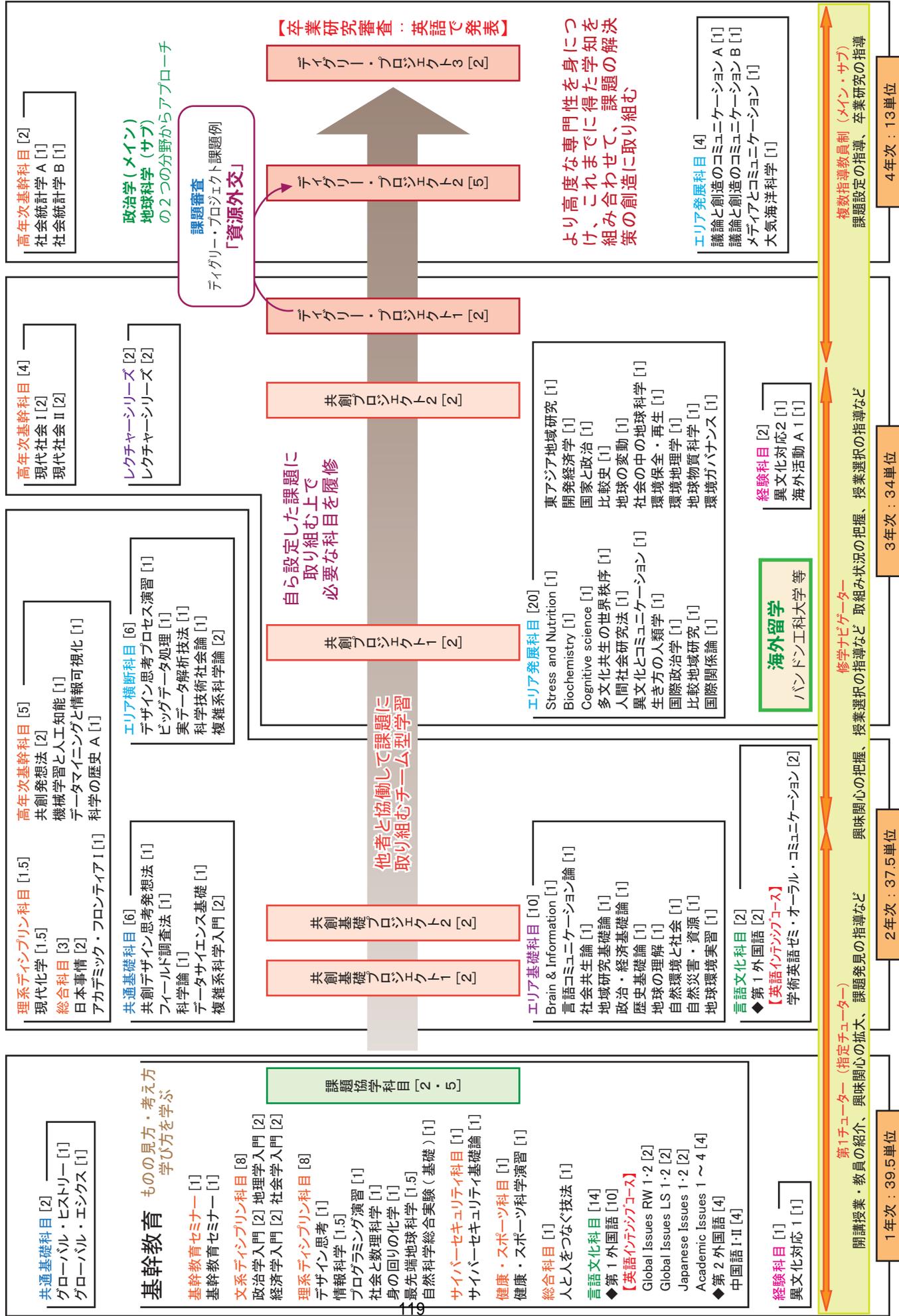
	区分	科目区分 (低年次) 構想 共通基礎・エリア基礎	科目区分 (高年次) 共創 発展・応用 (エリア横断、エリア発展)	専門性	関連する基幹教育科目	取り組む課題
エリア共通 (ねらい) 課題・問題の設定の仕方を学び、課題・問題の解決のための着想法・方法論・解析法を習得する	デザイン思考	共創デザイン思考発想法	デザイン思考プログラミング演習 デザイン思考プロセス演習	課題解決のためのデザイン思考法	共創発想法 デザイン思考	①人工知能と社会 ②社会・学校生活と心理的ストレス ③生物多様性の維持 ④少子高齢化と福祉政策 ⑤自然災害への対応と減災社会 ⑥越境環境汚染 ⑦持続的開発と生態系の破壊 ⑧食品の安全性と持続的確保 ⑨感染症の伝播と健康維持 ⑩領土紛争と移民問題 ⑪地球温暖化の影響と適応 ⑫都市部における人口集中と過疎化
	データサイエンス	データサイエンス基礎	ビッグデータ処理 実データ解析技法	課題解決のためのデータ解析法	機械学習と人工知能 データマイニングと情報可視化 サイバーセキュリティ基礎論 情報科学 プログラミング演習	
	科学論	科学論	物理学の歴史と哲学 地学と生物の歴史と哲学 科学技術社会論	課題解決のための科学技術論	科学の基礎 (哲学的考察) 科学の歴史A	
	物理・数学	複雑系科学入門	複雑系科学論 Thermo-Dynamical Properties 量子現象科学論 Python Programming for Analysis	課題解決のための複雑系解析法	動的現象の科学 誘導現象の科学 数理統計学 社会と数理科学	
	フィールド調査	フィールド調査法	(各エリアの関連科目)	課題解決のためのフィールド調査法	社会調査法	
	グローバル・ヒストリー	グローバルヒストリー		課題設定のためのグローバルな視野	The Law and Politics of International Society	
	グローバル・エシクス	グローバルエシクス				
人間・生命エリア (ねらい) 生命の発生・進化や、人間の思考・認知・判断の仕組みを習得する	遺伝・進化	遺伝学と進化	進化生物学 発生生物学 Physiology and Behavior Stress and Nutrition	人間・生命の遺伝・発生・進化・行動の仕組み	生態系の構造と機能 集団生物学 多様性と人間文化 生態系の科学	
	分子生物学・細胞生物学	Molecular & Cell Biology	Biochemistry Advanced Molecular Biology 病態生理 健康の科学	生命現象の分子レベル・細胞レベルの理解	バイオテクノロジー詳論 遺伝子組換え生物の利用と制御 健康疫学	
	脳・情報	Brain & Information	Cognitive science Bioethics 生命情報科学 システム神経科学	人の脳の情報処理・認知の仕組み	脳情報科学入門 認知心理学 Brain and Mind 医療倫理学	
	社会哲学	社会哲学論	多文化共生の世界秩序 教育倫理論 人間社会研究法	社会と教育の仕組みとその研究方法	哲学・思想入門 社会学入門 現代教育学入門	
人と社会エリア (ねらい) コミュニケーションや社会共生のあり方を習得する	言語コミュニケーション	言語コミュニケーション論	言語とコミュニケーションA, B 議論と創造のコミュニケーションA, B 異文化とコミュニケーション メディアとコミュニケーション	言語とコミュニケーションの仕組みの理解	コミュニケーション入門 ことばの科学 文学・言語学入門 芸術学入門	
	社会共生	社会共生論	先史社会を知るA, B 国際福祉論 生き方の人類学 国際政治学	先史社会から現代までの社会共生の歴史とあり方	先史学入門 歴史学入門 政治学入門	
	地域研究	地域研究基礎論	比較地域研究 東アジア地域研究 地域生態論	地域研究と生態学による地域の理解	東アジアと日本 韓国・朝鮮研究の最前線	
国家と地域エリア (ねらい) 国家や地域の歴史、特徴的な経済・社会現象、政治と経済の関係性を習得する	政治経済	政治・経済基礎論	開発経済学 国際関係論 国家と政治 日本経済史	地域の政治・経済的な仕組みの理解	経済学入門 経済史入門 法学入門	
	歴史	歴史基礎論	埋蔵文化財から見える世界 地域史 比較史	レベル歴史とその見方	アジア埋蔵文化学	
	地球	地球の理解	地球物質科学 大気海洋科学 地球の変動 社会の中の地球科学	地球の構成と大規模地球環境変動	地球科学 地球の進化と環境 最先端地球科学	
地球・環境エリア (ねらい) 地球が持つ資源や、地球環境の変化による災害、生命が環境に与える影響を習得する	自然災害・資源	自然災害・資源	地盤学と災害 環境ガバナンス	自然災害と人間活動	自然災害と防災	
	環境	自然環境と社会	生物多様性科学 保全遺伝学 環境保全・再生 流域環境学 環境地理学 環境都市政策 東アジアの経済地理学	自然と社会の関係と動態、生物多様性、環境保全	グリーンケミストリー 地理学入門 環境問題と自然科学 環境調和型社会の構築	
	実習	地球環境実習			自然科学総合実験 (基礎、発展)	

赤字の科目は、必修科目
紫字の科目は、推奨科目

トレーニング課題例
①人工知能と社会
②社会・学校生活と心理的ストレス
③生物多様性の維持
④少子高齢化と福祉政策
⑤自然災害への対応と減災社会
⑥越境環境汚染
⑦持続的開発と生態系の破壊
⑧食品の安全性と持続的確保
⑨感染症の伝播と健康維持
⑩領土紛争と移民問題
⑪地球温暖化の影響と適応
⑫都市部における人口集中と過疎化

トレーニング課題番号	関連するカリキュラム (実習科目は除く)		
	エリア基礎科目	エリア発展科目	エリア共通科目 (必修科目以外)
①	Brain & Information 言語コミュニケーション論 社会共生論 社会哲学論	Cognitive science 生命情報科学 メディアとコミュニケーション 国際福祉論 人間社会研究法	機械学習と人工知能 共創発想法 複雑系科学論 データマイニングと情報可視化 実データ解析技法
	②	Stress and Nutrition 病態生理 システム神経科学 教育倫理論 人間社会研究法	共創発想法 数理統計学 社会と数理科学 社会調査法
③	③	進化生物学 比較地域研究 生物多様性科学 保全遺伝学 環境地理学	ビッグデータ処理 複雑系科学論 共創発想法 データマイニングと情報可視化 動的現象の科学
	④	発生生物学 人間社会研究法 異文化とコミュニケーション 国際福祉論 国家と政治 環境都市政策	共創発想法 実データ解析技法 社会調査法 地学と生物の歴史と哲学 数理統計学
⑤	⑤	メディアとコミュニケーション 国際福祉 国家と政治 地盤学と災害 環境ガバナンス 環境保全・再生 環境地理学 地球の変動 社会の中の地球科学	ビッグデータ処理 複雑系科学論 実データ解析技法 共創発想法 社会調査法 科学技術社会論 地学と生物の歴史と哲学
	⑥	Molecular & Cell Biology 言語コミュニケーション論 地域研究基礎論 政治・経済基礎論 歴史基礎論 地球の理解 自然環境と社会	病態生理 健康科学 Biochemistry 異文化とコミュニケーション 国際政治学 生き方の人類学 東アジア地域研究 開発経済学 国際関係論 比較地域研究 国家と政治 生物多様性科学 環境保全・再生 環境地理学
⑦	⑦	進化生物学 東アジア地域研究 地域生態 国際開発経済学 国際関係論 日本経済史 生物多様性科学 環境地理学 環境ガバナンス	デザイン思考プログラミング演習 共創発想法 実データ解析技法 科学技術社会論 複雑系科学論 地学と生物の歴史と哲学 社会調査法
	⑧	Stress and Nutrition Advanced Molecular Biology 健康の科学 生命情報科学 国際政治学 国際関係論 環境ガバナンス 生物多様性科学 保全遺伝学	共創発想法 デザイン思考プログラミング演習 ビッグデータ処理 実データ解析技法 複雑系科学論 データマイニングと情報可視化 科学技術社会論
⑨	⑨	病態生理 健康の科学 Stress and Nutrition 生き方の人類学 地域生態 比較地域研究 生物多様性科学 環境地理学	デザイン思考プログラミング演習 ビッグデータ処理 実データ解析技法 複雑系科学論 データマイニングと情報可視化 科学技術社会論 動的現象の科学
	⑩	Bioethics Cognitive science 多文化共生の世界秩序 教育倫理論 人間社会研究法 議論と創造のコミュニケーション 異文化とコミュニケーション 国際政治学 比較地域研究 国際関係論 埋蔵文化財から見える世界 地域史 環境ガバナンス 環境都市政策 東アジアの経済地理学	共創発想法 社会調査法 複雑系科学論 科学技術社会論 科学の歴史A ビッグデータ処理 データマイニングと情報可視化 実データ解析技法
⑪	⑪	健康科学 異文化とコミュニケーション 国際政治学 開発経済学 国際関係論 大気海洋科学 地球の変動 社会の中の地球科学 地盤学と災害 環境ガバナンス 生物多様性科学 環境保全・再生 環境地理学	共創発想法 社会調査法 複雑系科学論 科学技術社会論 ビッグデータ処理 データマイニングと情報可視化 実データ解析技法 デザイン思考プログラミング演習 社会と数理科学 動的現象の科学
	⑫	Physiology and Behavior Stress and Nutrition システム神経科学 人間社会研究法 多文化共生の世界秩序 地域生態論 国家と政治 日本経済史 地域史 比較地域研究 環境ガバナンス 環境地理学 環境都市政策 流域環境学	共創発想法 数理統計学 ビッグデータ処理 実データ解析技法 複雑系科学論 デザイン思考プログラミング演習 社会調査法 データマイニングと情報可視化 社会と数理科学

人間・生命エリア
 人と社会エリア
 国家と地域エリア
 地球・環境エリア
 エリア共通



共通基礎科目 [2]
グローバル・ヒストリー [1]
グローバル・エシクス [1]

理系ディプロマ科目 [1.5]
現代化学 [1.5]
総合科目 [3]
日本事情 [2]
アカデミック・フロンティア I [1]

共通基礎科目 [6]
共創デザイン思考発想法 [1]
フィールド調査法 [1]
科学論 [1]
データサイエンス基礎 [1]
複雑系科学入門 [2]

理系ディプロマ科目 [6]
デザイン思考プロセス演習 [1]
ビッグデータ処理 [1]
実データ解析技法 [1]
科学技術社会論 [1]
複雑系科学論 [2]

理系ディプロマ科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

理系ディプロマ科目 [1.5]
現代化学 [1.5]
総合科目 [3]
日本事情 [2]
アカデミック・フロンティア I [1]

共通基礎科目 [6]
共創デザイン思考発想法 [1]
フィールド調査法 [1]
科学論 [1]
データサイエンス基礎 [1]
複雑系科学入門 [2]

理系ディプロマ科目 [6]
デザイン思考プロセス演習 [1]
ビッグデータ処理 [1]
実データ解析技法 [1]
科学技術社会論 [1]
複雑系科学論 [2]

理系ディプロマ科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

理系ディプロマ科目 [1.5]
現代化学 [1.5]
総合科目 [3]
日本事情 [2]
アカデミック・フロンティア I [1]

共通基礎科目 [6]
共創デザイン思考発想法 [1]
フィールド調査法 [1]
科学論 [1]
データサイエンス基礎 [1]
複雑系科学入門 [2]

理系ディプロマ科目 [6]
デザイン思考プロセス演習 [1]
ビッグデータ処理 [1]
実データ解析技法 [1]
科学技術社会論 [1]
複雑系科学論 [2]

理系ディプロマ科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

理系ディプロマ科目 [1.5]
現代化学 [1.5]
総合科目 [3]
日本事情 [2]
アカデミック・フロンティア I [1]

共通基礎科目 [6]
共創デザイン思考発想法 [1]
フィールド調査法 [1]
科学論 [1]
データサイエンス基礎 [1]
複雑系科学入門 [2]

理系ディプロマ科目 [6]
デザイン思考プロセス演習 [1]
ビッグデータ処理 [1]
実データ解析技法 [1]
科学技術社会論 [1]
複雑系科学論 [2]

理系ディプロマ科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

理系ディプロマ科目 [1.5]
現代化学 [1.5]
総合科目 [3]
日本事情 [2]
アカデミック・フロンティア I [1]

共通基礎科目 [6]
共創デザイン思考発想法 [1]
フィールド調査法 [1]
科学論 [1]
データサイエンス基礎 [1]
複雑系科学入門 [2]

理系ディプロマ科目 [6]
デザイン思考プロセス演習 [1]
ビッグデータ処理 [1]
実データ解析技法 [1]
科学技術社会論 [1]
複雑系科学論 [2]

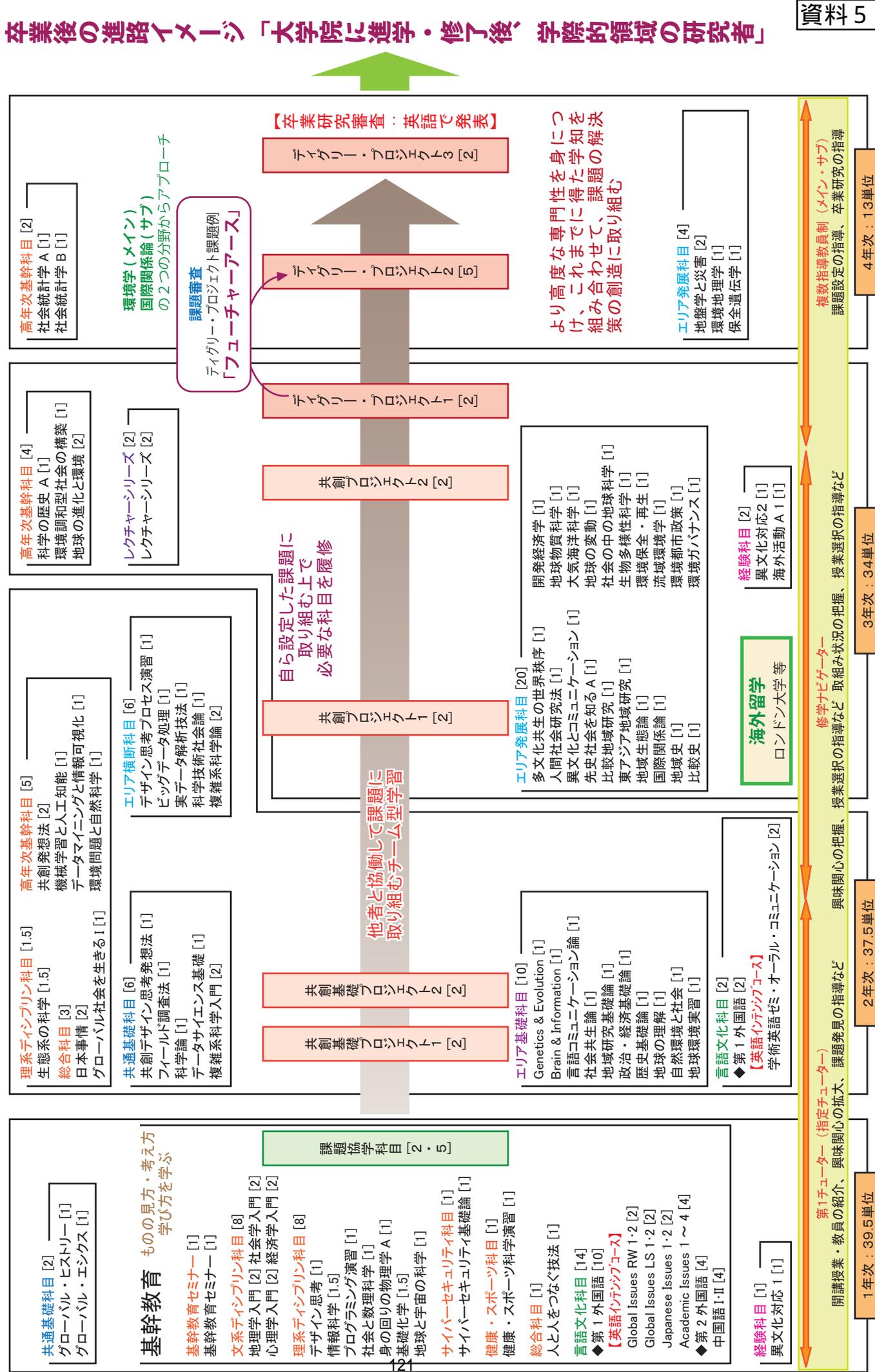
理系ディプロマ科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [4]
現代社会 I [2]
現代社会 II [2]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]

高年次基幹科目 [2]
社会統計学 A [1]
社会統計学 B [1]



地球規模の課題解決に 真っ向勝負!

九州大学共創学部の目指す教育

2018年 6月 2日 SAT 13:00～17:40

場所 九州大学伊都キャンパス 椎木講堂ホール (福岡市西区元岡744)

定員 300名(先着順) **対象** 高校生、大学生、一般

申し込み方法 右記フォームよりお申し込みください。 <https://goo.gl/forms/3zoctarDEdVMI9ek2>



共創学部
現在を、
未来を、
共に創る

九州大学は、2018年4月に、約50年ぶりとなる12番目の新学部「共創学部」を設置した。「共創学部」は、従来の学問方法のトレーニングを中心とした人材養成ではなく、地球の持続可能性に関する社会的課題(フューチャー・アース)を解決できる新たな高度人材養成を行うことを目的にしている。シンポジウムの前半は、「共創」のなすべき社会的役割、大学教育に対する期待を産学官の演者が提言する。また、後半のパネルディスカッションでは、共創学部での教育・人材育成の在り方について議論を深めていく。

13:00~13:05

挨拶 久保 千春(九州大学総長)

13:05~13:20

祝辞 文部科学省、九州経済連合会、森崎 孝(株三菱総合研究所 代表取締役社長)

13:20~13:50

九州大学共創学部紹介 小山内 康人(九州大学副理事・共創学部長)

13:50~14:00

休憩

14:00~14:30

講演 「南極・北極研究から捉える地球的規模の課題とその解決にむけて」
中村 卓司(情報・システム研究機構 国立極地研究所長)

14:30~15:00

講演 「SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)に対する共創教育」
蟹江 憲史(慶応義塾大学教授、SDSN(Sustainable Development Solution Network)Japan)

15:00~15:15

休憩

15:15~15:45

講演 「Business Models for Socially Driven Innovation」
リチャード B. ダッシャー(スタンフォード大学アジア米国技術経営研究センター所長)

15:45~16:15

講演 「決断科学のすすめ:持続可能な未来に向けて、どうすれば社会を変えられるか?」
矢原 徹一(九州大学持続可能な社会のための決断科学センター長)

16:15~16:30

休憩

16:30~17:30

パネルディスカッション 「共創とは何か?」

共創学部での教育の中心となる「共創」とは一体いかなる内容を持っているのか。「共創」を身につけた人材は、SDGsをはじめとする世界が現在直面している様々な課題の解決にどのような貢献が期待されるのか。このパネルディスカッションでは、地球規模課題の解決になぜ「共創」が必要とされているのかを考えることを通じて、共創学部での教育・人材育成の在り方について議論を深める。

パネリスト

中村卓司(情報・システム研究機構 国立極地研究所長)
蟹江憲史(慶応義塾大学教授、SDSN(Sustainable Development Solution Network)Japan)
リチャード B. ダッシャー(スタンフォード大学アジア米国技術経営研究センター所長)
高等学校長2名(予定)

モデレーター:井上滋樹(九州大学大学院芸術工学研究院・共創学部 教授)

17:30~17:40

挨拶 丸野 俊一(九州大学理事・副学長(教育担当))

18:00~19:00

懇談会 場所:椎木講堂ガレリア

access

福岡空港から

「福岡空港」駅(地下鉄空港線)→「姪浜」駅(JR筑肥線へ乗換)→「九大学研都市」駅下車→昭和バス「九大伊都キャンパス」行に乗車→「九大ビッグオレンジ前」下車
「福岡空港」駅(地下鉄空港線)→「博多」駅下車→「博多駅前A」停留所から直行バス(西鉄バス「[急行]九大伊都キャンパス」行に乗車)→「九大ビッグオレンジ前」下車

博多から

「博多」駅(地下鉄空港線:姪浜・唐津方面行に乗車)→「九大学研都市」駅下車→昭和バス「九大伊都キャンパス」行に乗車→「九大ビッグオレンジ前」下車
「博多駅前A」停留所から直行バス(西鉄バス「[急行]九大伊都キャンパス」行に乗車)→「九大ビッグオレンジ前」下車

天神から

「天神」駅(地下鉄空港線:姪浜・唐津方面行に乗車)→「九大学研都市」駅下車→昭和バス「九大伊都キャンパス」行に乗車→「九大ビッグオレンジ前」下車
「天神2B(ソラリアステージ前)」および「天神北(3)」停留所から直行バス(西鉄バス「[急行]九大伊都キャンパス」行に乗車)→「九大ビッグオレンジ前」下車

佐賀(唐津)方面から

JR筑肥線(姪浜・福岡空港方面行に乗車)→「筑前前原」駅下車→糸島市コミュニティバス「九大線」に乗り→「九大ビッグオレンジ前」下車
JR筑肥線(姪浜・福岡空港方面行に乗車)→「九大学研都市」駅下車→昭和バス「九大伊都キャンパス」行に乗車→「九大ビッグオレンジ前」下車

九州大学教育企画委員会規程

平成26年度九大規程第155号
制 定：平成27年 3月30日
最終改正：平成30年 3月30日
(平成29年度九大規程第97号)

(趣旨)

第1条 この規程は、九州大学教育研究評議会規則（平成16年度九大規則第6号）第7条第2項の規定に基づき、教育企画委員会の組織、議事の手続その他必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 教育企画委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 学部教育及び学府教育に係る共通事項の企画、実施及び支援に関すること。
- (2) 学位に係る具体的事項に関すること。
- (3) 教育の質の保証に関する企画、実施及び支援に関すること。
- (4) FDに係る企画、実施及び支援に関すること。
- (5) 教務事務に係る企画、実施及び支援に関すること。
- (6) その他大学教育に関すること。

(組織)

第3条 教育企画委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 理事、副学長及び副理事のうちから総長が指名する者
 - (2) 情報統括本部副本部長
 - (3) 各研究院の副研究院長又は副研究院長に準ずる者 各1人
 - (4) 法務学府、システム生命科学府及び統合新領域学府の副学府長又は副学府長に準ずる者 各1人
 - (5) 医学系学府保健学専攻の教授のうちから選ばれた者 1人
 - (6) 共創学部及び教育学部の副学部長又は副学部長に準ずる者 各1人
 - (7) 基幹教育院副院長又は副院長に準ずる者 1人
 - (8) 留学生センターの教授のうちから選ばれた者 1人
 - (9) キャンパスライフ・健康支援センターの教授のうちから選ばれた者 1人
 - (10) 企画部長
 - (11) 国際部長
 - (12) 学務部長
 - (13) 情報システム部長
 - (14) その他教育企画委員会が必要と認めた教授 若干人
- 2 前項第3号から第9号まで及び第14号の委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 前項の委員は、再任されることができる。
- 4 委員は、総長が任命する。

(委員長)

第4条 教育企画委員会に委員長を置き、総長が指名する理事をもって充てる。

- 2 委員長は、教育企画委員会を主宰する。
- 3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

(専門委員会)

第5条 教育企画委員会に、特定の事項について調査、検討等を行わせるため、次に掲げる専門委員会を置く。

- (1) 21世紀プログラム専門委員会
- (2) 教職課程専門委員会

2 前項の専門委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(議事)

第6条 教育企画委員会は、委員の2分の1以上が出席しなければ、議事を開き、議決することができない。

2 教育企画委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(委員以外の者の出席)

第7条 教育企画委員会が必要であると認めた場合は、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聞くことができる。

(事務)

第8条 教育企画委員会に関する事務は、事務局各課等の協力を得て、学務部学務企画課において処理する。

(雑則)

第9条 この規程に定めるもののほか、教育企画委員会の運営等に関し必要な事項は、教育企画委員会の議を経て、別に定める。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則 (平成29年度九大規程第97号)

この規程は、平成30年4月1日から施行する。

平成30年 4月27日 最終改正

(趣旨)

第1条 この規則は、九州大学教授会通則（平成16年度九大規則第8号。以下「教授会通則」という。）第8条の規定に基づき、九州大学共創学部に置く教授会（以下「教授会」という。）の運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

(審議事項等)

第2条 教授会は、教授会通則第3条第1項の規定に基づき、総長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学及び卒業に関すること。
- (2) 学位の授与に関すること。
- (3) 教育課程の編成に関すること。
- (4) 教員の教育研究業績の審査に関すること。
- (5) 組織の再編に関すること。
- (6) キャンパスの移転に関すること。

2 教授会は前項に規定するもののほか、教授会通則第3条第2項の規定により、次に掲げる事項を審議し、及び総長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

- (1) 学部長候補者の推薦に関すること。
- (2) 学部の学科目を担当する教員の選考に関すること。
- (3) 非常勤講師等の委嘱等に関すること。
- (4) 授業科目、教育方法及び試験等教育課程に関すること。
- (5) 外国人留学生及び研究生等に関すること。
- (6) 学生の休学及び退学等に関すること。
- (7) 学生の除籍及び懲戒等に関すること。
- (8) 学部内の諸規則等の制定改廃に関すること。
- (9) 学部の国際交流に関すること。
- (10) 学部の教育に係る自己点検・評価（外部評価を含む。）に関すること。
- (11) その他学部の重要事項に関すること。

(構成)

第3条 教授会は、共創学部の学科目を担当する専任の教授、准教授及び講師をもって組織する。

2 共創学部の学科目を担当する専任の助教は、オブザーバーとして教授会に参加するものとする。

(議長)

第4条 教授会に議長を置き、学部長をもって充てる。

2 議長は、教授会を招集し、主宰する。

3 議長に事故があるとき又は議長が欠けたときは、予め議長が指名する者が前項の職務を代行する。

(議事)

第5条 教授会は、構成員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決をすることができない。ただし、別に定めのある場合は、その定めによるものとする。

2 教授会の議事は、出席者の過半数をもって決する。ただし、別に定めのある場合は、その定めによるものとする。

(構成員以外の者の出席)

第6条 教授会が必要であると認めた場合は、構成員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(常設委員会)

第7条 教授会に、共創学部における特定の事項について調査・検討させるため、次に掲げる委員会を置く。

- (1) 教務委員会
- (2) 学生委員会
- (3) 入試委員会
- (4) 評価委員会
- (5) 広報委員会
- (6) 情報公開・個人情報保護委員会

2 前項各号に定める委員会の組織及び運営等に関し必要な事項は、別に定める。

(委員会委任事項)

第8条 第2条に規定する審議事項について、前条に定める委員会に別表のとおり委任し、当該委員会の議決をもって教授会の議決とする。

第9条 この内規に定めるもののほか、教授会の運営その他に関し必要な事項は、教授会の議を経て、学部長が定める。

附 則

この内規は、平成30年4月6日から施行し、平成30年4月1日から適用する。

附 則

この内規は、平成30年4月27日から施行する。

審議事項		審議を委託する委員会等
第2条第1項関係		
(1)	学生の入学及び卒業に関する事。	入学（合格者の査定） 入試委員会
		募集要項 入試委員会
		入学者選抜の実施方法及び合格者の査定基準 入試委員会
(2)	学位の授与に関する事。	
(3)	教育課程の編成に関する事。	
(4)	教員の教育研究業績の審査に関する事。	
(5)	組織の再編に関する事。	
(6)	キャンパスの移転に関する事。	
第2条第2項関係		
(1)	学部長候補者の推薦に関する事。	
(2)	学部の学科目を担当する教員の選考に関する事。	
(3)	非常勤講師等の委嘱等に関する事。	教務委員会
(4)	授業科目、教育方法及び試験等教育課程に関する事。	学年歴に基づく授業日程の決定、変更等 教務委員会
		既修得単位認定 教務委員会
		留学により修得した単位の認定 教務委員会
(5)	外国人留学生及び研究生等に関する事。	外国人留学生の受入、期間変更 教務委員会
		科目等履修生、特別聴講学生の受入 教務委員会
(6)	学生の休学及び退学等に関する事。	
(7)	学生の除籍及び懲戒等に関する事。	
(8)	学部内の諸規則等の制定改廃に関する事。	学内規則、内規等の重要なもの —
		学内規則、内規等の軽微な改正及び委員会における申し合わせ等 関係委員会
(9)	学部の国際交流に関する事。	
(10)	学部教育に係る自己点検・評価（外部評価を含む。）に関する事	評価委員会

九州大学共創学部評価委員会内規

平成30年 4月 6日
共創学部教授会決定

(趣旨)

第1条 この内規は、九州大学共創学部教授会内規（平成30年4月6日共創学部教授会決定）第7条第2項の規定に基づき、九州大学共創学部教授会に置く評価委員会の組織及び運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

(任務)

第2条 評価委員会は、次に掲げる事項について調査・検討を行う。

- (1) 学部の教育研究等についての評価に関すること。
- (2) ファカルティ・ディベロップメント（FD）に関すること。
- (3) その他学部の評価に関すること。

第3条 評価委員会は、学部の専任教員のうちから学部長が指名する委員をもって組織する。

- 2 前項の委員の任期は、2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。
- 3 第1項の委員は、再任されることができる。
- 4 評価委員会に委員長を置き、第1項の委員のうちから学部長が指名する者をもって充てる。
- 5 委員長は評価委員会を主宰する。

(議事)

第4条 評価委員会は、構成員の過半数が出席しなければ、議事を開き、議決をすることができない。ただし、別に定めのある場合は、その定めによるものとする。

- 2 評価委員会の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。ただし、別に定めのある場合は、その定めによるものとする。

(委員以外の者の出席)

第5条 評価委員会が必要であると認めた場合は、委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聞くことができる。

(班)

第6条 評価委員会に、特定の事項について検討を行うため、必要に応じて班を置くことができる。

(その他)

第7条 この内規に定めるもののほか、評価委員会の運営その他に関し必要な事項は、評価委員会の議を経て、委員長が定める。

附 則

この内規は、平成30年4月6日から施行し、平成30年4月1日から適用する。